エクシオール **フィリア**

取付説明書

●このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。

●正しく施工、組付けをしていただくために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。

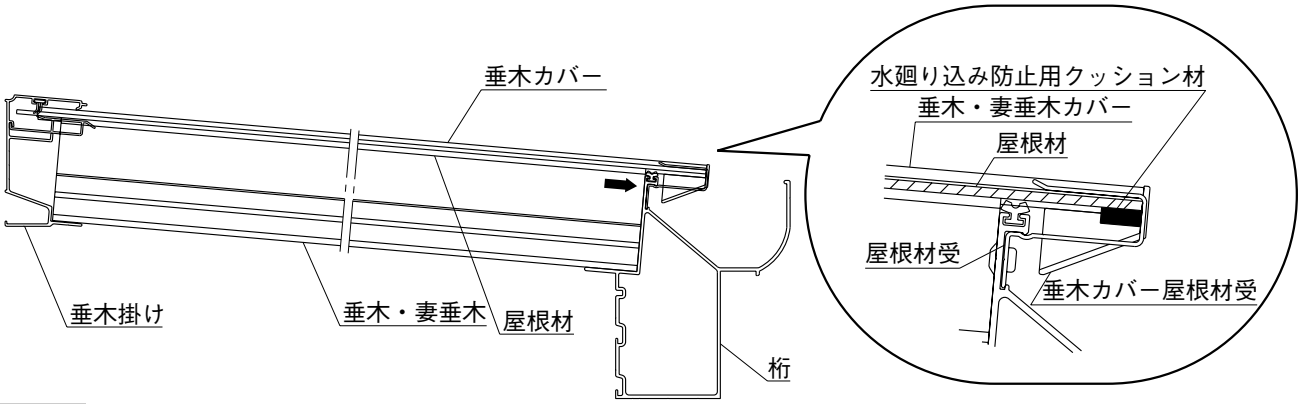
1 フィリア　施工時の重要注意項目

施工のまえにご確認ください

注1 屋根材の取付け

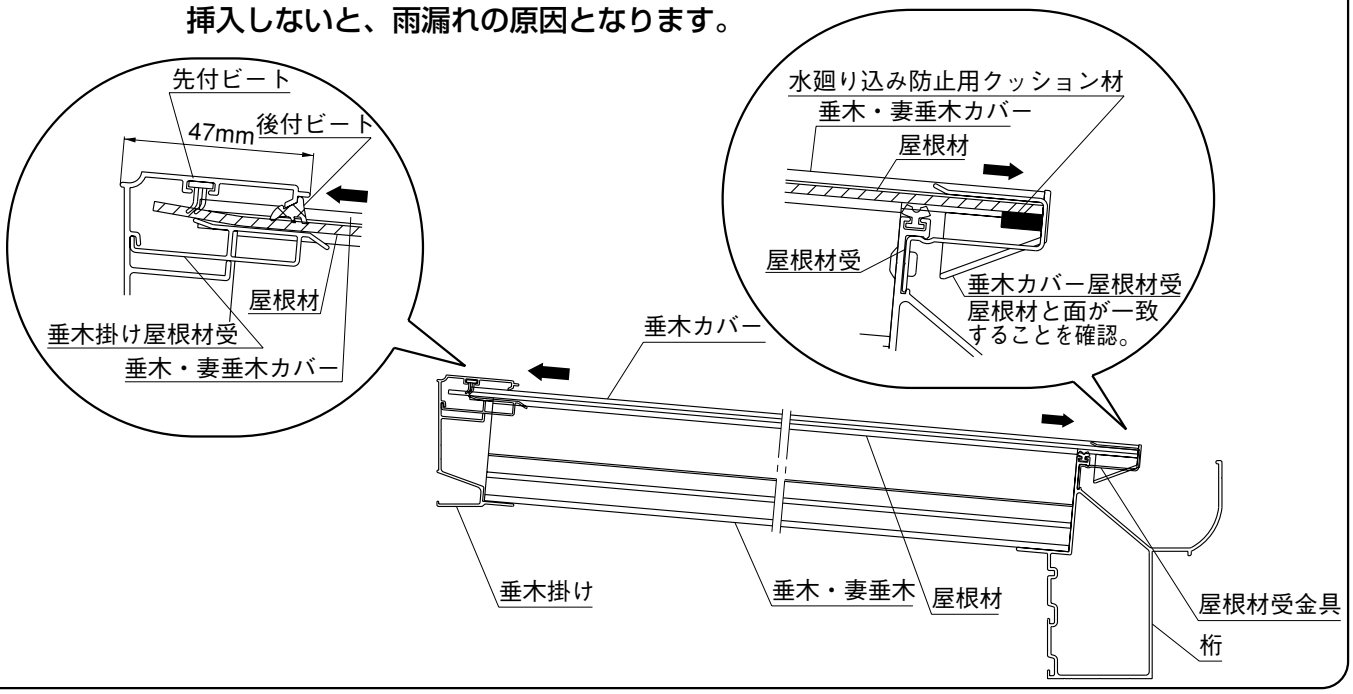
1．屋根材の取付けは桁側の屋根材受けまで引き出してセットしてください。
屋根材受けまで引出さないと、先端から水が回り込むおそれがあります。

2．屋根材の片寄りに注意してください。
屋根材が片寄ると、垂木カバーのセットが不十分で屋根材がういてしまい、そのまま固定すると吹き上げ力(風)に対し弱くなるおそれがあり、水が浸入する危険もあります。



注2 垂木カバー･妻垂木カバーの取付け

1．垂木カバーおよび妻垂木カバーは下図のように垂木掛けの中に挿入して施工してください。**垂木カバーおよび妻垂木カバーを垂木掛けの中まで(先付ビートに当たるまで)挿入しないと、雨漏れの原因となります。**

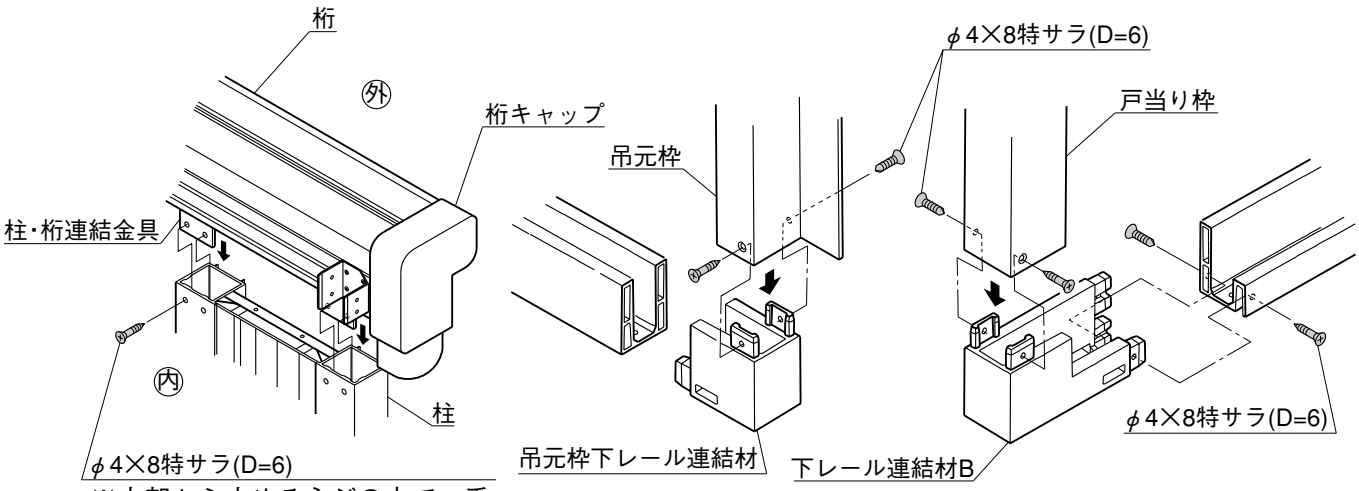


施工のまえにご確認ください　つづき

注３　各部材の組付け

本体、レール、パネル等の各部材の組付けにあたって、下記の部所には必ず指定のネジを使用してください。

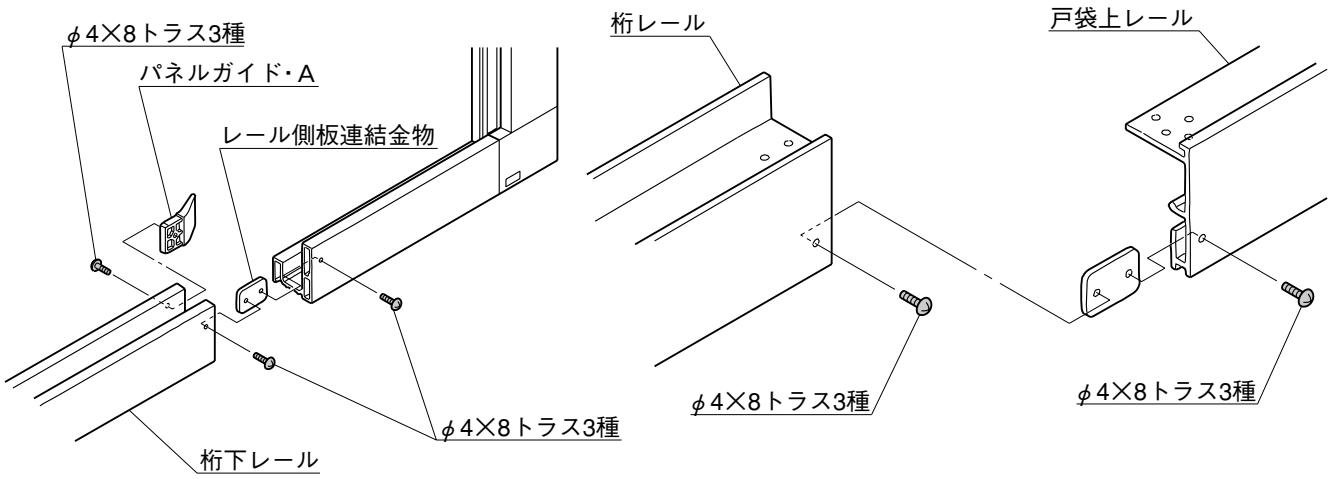
φ４×８特サラ(Ｄ＝６)・・・①柱･桁組付用
②下レール連結材組



※内部から止めるネジの中で一番内側の組付ネジをφ４×８特サラで止めてください。

桁側　　妻梁側

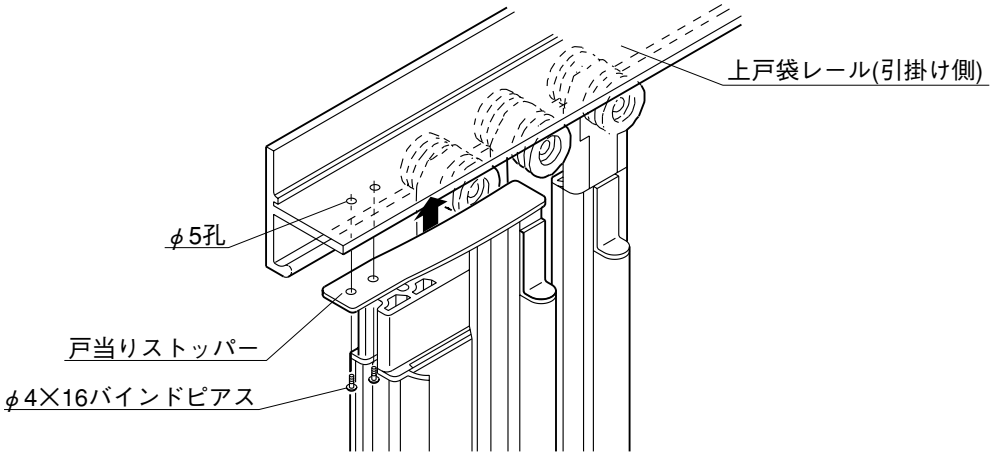
φ４×８トラス３種・・・①上下レール側板連結用
②パネルガイド取付用



注 4　戸当りストッパーの取付け

戸袋レール(引掛け側)に組付け前に必ず P29、P36 の戸当りストッパーの取付けに従って所定位置にφ5の孔加工を行なってください。また、戸当りストッパーは、パネル吊込み後に必ず取付けてください。

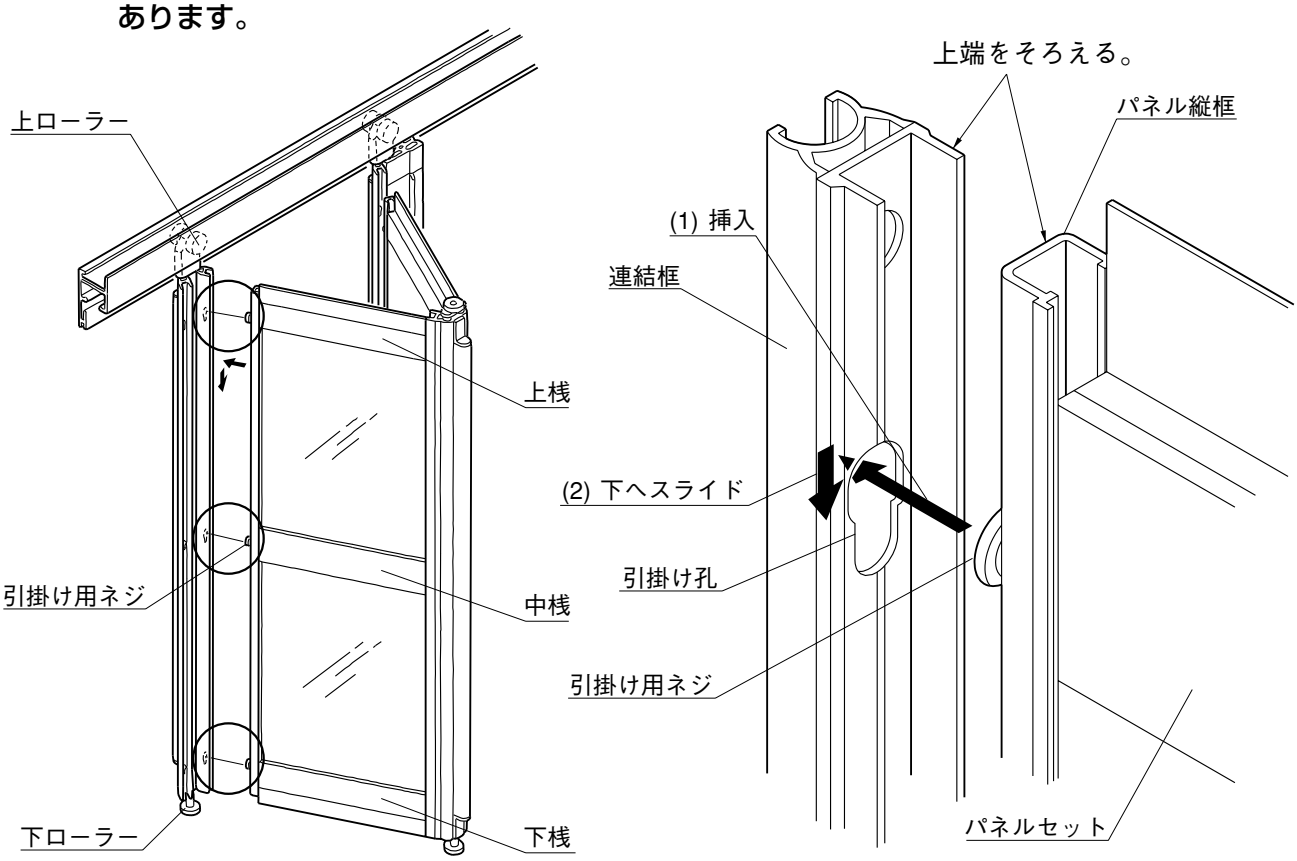
所定位置に取付けないと、パネルを閉めるときに戸袋出口でロックして(戸袋内でパネルが広がるため)スムーズにでなくなり、破損の原因となります。



注 5　パネルの取付け

パネルセットの吊込時は、パネル縦框上端と連結框上端とをそろえてから、パネル部を引掛け孔に挿入し、下へスライドさせて嵌合させてください。この時必ずパネルの上中下3ヶ所に引掛け用ネジの頭が完全に引掛かっていることを確認してください。

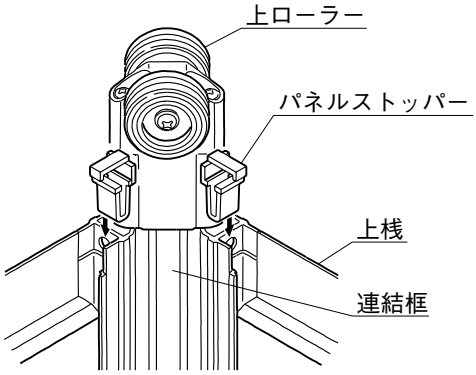
引掛け用ネジの頭が完全に引掛かっていないと、パネルが脱落したり、破損のおそれがあります。



施工のまえにご確認ください　つづき

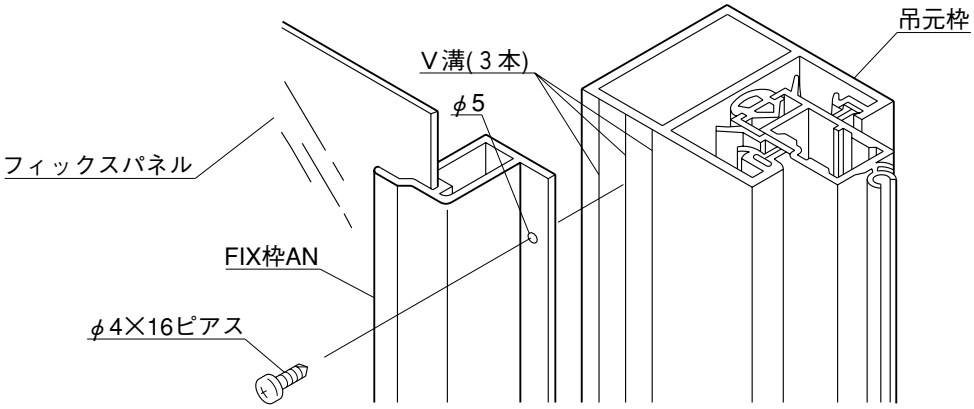
注6　パネルストッパーの取付け

全パネルの吊込みが完了後、連結框上部にパネルストッパーを取付けてください。
パネルストッパーがないと開閉時や地震時にパネルが脱落したり、強風ではずれてケガをする危険があります。



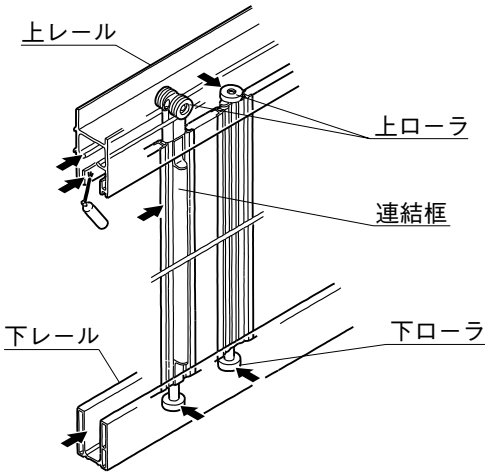
注7　フィックス枠ANの取付け

吊元枠へのフィックス枠ANの固定は、下図のように吊元枠側面の３本のＶ溝内に納まる位置で固定してください。
Ｖ溝よりはずれると折戸パネルの開閉に不具合を生じるおそれがあります。



注8　上下レール・上下ローラの清浄

施工完了後、上下レール内、上下ローラー、摺動部等にCRC等の潤滑剤を吹きつけ、パネルがスムーズに開閉できることを確認してください。



2 フィリア　セット部品梱包明細

1 柱セット

名　　称	員 数
柱	2
柱カバー	4
竪樋	2
ベース材取付金具Ａ	2
竪樋キャップＢ(右)	1
竪樋キャップＢ(左)	1
竪樋キャップＢ取付アングル(右)	1
竪樋キャップＢ取付アングル(左)	1
クッション材	6
アンカー棒	2

2 桁垂木掛けセット

名　　称	員 数		
	1.5間	2.0間	2.5間
桁	1	1	1
垂木掛け	1	1	1
垂木掛け屋根材受け	4	5	6
垂木掛け後付けビート材	4	5	6
垂木掛けキャップ(右)	1	1	1
垂木掛けキャップ(左)	1	1	1
100°エルボ	4	4	4
竪樋	1	1	1
コーキング材	1	1	1
接着剤	1	1	1
水廻り込み防止用クッション材	4	5	6
取付説明書	1	1	1
取付説明書 施工前確認事項 (コーキングのお願い)	1	1	1
取扱説明書	1	1	1
エクシオール本体保証書	1	1	1

3 垂木セット

名　　称	員　数	
	2本入	3本入
垂木	2	3
垂木カバー	2	3
中骨	2	3

4 妻垂木セット

名　　称	員 数
妻垂木(右)	1
妻垂木(左)	1
妻垂木カバー	2
中骨	1
妻梁妻垂木組付金具(右)	1
妻梁妻垂木組付金具(左)	1
妻梁妻垂木組付金具取付ネジ	4

5 妻梁セット

名　　称	員 数
妻梁	2
上部方立(右)	1
上部方立(左)	1
妻垂木押え縁	2
上部方立用グレチャン	2
妻梁上部フィックスパッキン	2

6 妻梁上部フィックスパネルセット

名　　称	員 数
妻梁上部フィックスパネル	2

7 屋根材セット

名　　称	員　数	
	2枚入	3枚入
屋根材	2	3

8 方立セット

名　　称	員 数
方立	2
方立溝フタ	2
中柱(Ａ)取付アングル	2
中柱(Ａ)組付金具	4

9 ネジセット

名　　称	員　数	
	1	2
φ４×８特サラ３種	25	25
φ４×８トラス３種	6	6
φ４×10トラス３種	120	120
φ４×12六角フランジ付１種	21	21
φ４×14トラス３種(平座金パッキン付)	47	62
φ４×16ピアス	165	165
φ４×50サラピアス	163	240
φ4.5×63丸木ネジ	16	16
φ６×70六角コーチスクリュー	13	13

10 桁レールセット

名　　称	員 数
桁部上レール	1
桁部下レール	1
φ５用プッシュボタン	5

梱包明細書 つづき

11 妻梁レールセット

名　　称	員　数			
	4尺		6尺	
	内収納	外収納	内収納	外収納
妻梁上レールA(引掛け側)	―	1	―	1
妻梁上レールA(カバー側)	―	1	―	1
妻梁上レールB(引掛け側)	1	―	1	―
妻梁上レールB(カバー側)	1	―	1	―
妻梁下レール	1	1	1	1
下レール連結材A	1	1	1	1
下レール連結材B	1	1	1	1
上桟カバー	―	2	―	4
連結框カバーA	―	1	―	2
連結框カバーB	―	1	―	2
ロック框カバーA	―	1	―	2
ロック框カバーB	―	1	―	2
パッキン	1	1	1	1
戸当りストッパー	1	1	1	1
ストッパーガイド	1	1	1	1
ストッパーガイド取付ネジ	1	1	1	1
框カバー取付ネジ	―	7	―	13
φ5用プッシュボタン	3	3	3	3

12 戸袋レールセット

名　　称	員　数	
	外収納	内収納
上戸袋レール(引掛け側)	1	1
上戸袋レール(カバー側)	1	1
下戸袋レール	1	1
パネルガイドA	1	1
φ5用プッシュボタン	3	3
戸当りストッパー	1	1
上レール天板連結金物(B)	1	1
上桟カバー	3	―
連結框カバーA	2	―
連結框カバーB	2	―
ストッパーガイド	1	1
ストッパーガイド取付ネジ	1	1
框カバー取付ネジ	9	―
ロック框カバーA	1	―
ロック框カバーB	1	―
レール側板連結金物	2	2

13 戸当り吊元枠セット

名　　称	員　数	
	左収納	右収納
吊元枠(桁面・左収納用)	1	―
吊元枠(桁面・右収納用)	―	1
戸当り受け(桁面・左収納用)	1	―
戸当り受け(桁面・右収納用)	―	1
吊元枠(妻梁面)	2	2
戸当り枠(妻梁面)	2	2
スムーサーA	1	1
スムーサーB	1	1
スムーサー固定用ビス	2	2
スムーサー固定用ナット	2	2
吊元枠下レール連結材	2	2
上レール・吊元・戸当り枠取付ネジ	15	15

14 フィックス枠セット

名　　称	員数
フィックス枠AN	2
フィックス枠B(縦)	2
フィックス枠B(横)	4

15 フィックスパネルセット

名　　称	員数
フィックスパネル	2

16 パネルセット

名　　称	員　数	
	4枚入	6枚入
パネル	2	3
パネルストッパー	4	6

17 ロックパネルセット

名　　称	員数
ロックパネル	1
パネルストッパー	4

18 戸当り吊元框セット

名　　称	員　数	
	右外左内	右内左外
戸当り框(掛け)	1	1
吊元框	1	1
吊元ストッパー	1	1

19 連結框セット

名　　称	員　数		
	1本入	4本入	5本入
連結框	1	4	5

20 ベース材セット(縦)

名　　称	員　数	
	4 尺用	6 尺用
ベース材(縦) 4 尺用	2	―
ベース材(縦) 6 尺用	―	2
レールベース 4 尺用	2	―
レールベース 6 尺用	―	2
クッション材	2	2
束柱	4	5
束柱組付金具	2	3

21 ベース材セット(横)

名　　称	員　数	
	4 尺	6 尺
ベース材(前)	1	1
ベース材(横)	1	2
ベース材組付金具Ｂ	4	6
ベース用クッション材	2	3

22 内面デッキセット

名　　称	員 数
内面デッキ	3

23 内面デッキセット(端部用)

名　　称	員 数
内面デッキ端部用	2

24 内面デッキセット(スペーサー)

名　　称	員　数	
	4 尺	6 尺
スペーサー前	2	2
スペーサー横(4 尺用)	2	―
スペーサー横(6 尺用)	―	2

25 柱固定ベースセット

名　　称	員　数	
	中間柱用	柱　用
柱固定ベースASSY	1	2
面材下枠	―	1
柱ベース組付ネジ	5	9
面材下枠組付ネジ	―	2
柱ベース固定ネジ	7	14
柱ベース固定プラグ	7	14
面材下枠固定ネジ	―	2
面材下枠固定プラグ	―	2

26 束柱固定アングルセット

名　　称	員 数
束柱固定アングル	1
束柱固定アングル取付ネジ	3
束柱固定アングル固定ネジ	3
束柱固定アングル固定プラグ	3

27 ネジセット

名　　称	員　数	
	ネジセット1	ネジセット2
φ４×８特サラ３種(Ｄ＝６)	25	25
φ４×８ トラス３種(Ｄ＝８)	6	6
φ４×10トラス３種(Ｄ＝８)	120	120
φ４×12六角フランジ付１種	21	21
φ４×14トラス３種(Ｄ＝８) 平座金、樹脂パッキン付	47	62
φ４×16バインドピアス	165	165
φ４×50サラピアス	163	240
φ4.5×63丸木ネジ	16	16
φ６×70六角コーチスクリュー	13	13

エクシオール フィリア INDEX

1 施工前の重要確認事項……1

2 セット部品梱包明細……5

3 基本寸法図 ……10
3-1 4尺 基本寸法図 ……10
3-2 6尺 基本寸法図 ……13

4 本体の施工……16
4-1 柱の位置出し ……17
4-2 水盛遣方・水糸張り ……18
4-3 柱・束柱の立て込み ……18
4-4 基礎部の施工 ……20
4-5 垂木掛け・上部方立・方立の取付け ……21
4-6 妻梁・桁の取付け ……22
4-7 垂木・妻垂木および中骨の取付け ……23
4-8 柱カバー・竪樋の取付け ……24
4-9 妻梁上部フィックスパネルの取付け ……25
4-10 屋根材の取付け ……26

5 前面(桁側)上下レールの施工 ……27
5-1 戸当り受け(桁側)の取付け……28
5-2 上レールの施工 ……28
5-3 上戸袋レール(引掛け側)の取付け……29
5-4 桁下レールの取付け・戸当り受け(桁側)への組付け ……29
5-5 戸当り框・連結框・吊元框の吊込み ……30
5-6 上戸袋レール(カバー側)の取付け……31
5-7 下戸袋レールの取付け ……32
5-8 吊元枠の取付け ……33

6 側面(妻梁側)上下レールの施工 ……34
6-1 レールベース材の取付け ……35
6-2 上レールの組立て ……36
6-3 戸当り受け・吊元枠の組立て ……37
6-4 パッキン材の貼付け ……37
6-5 戸当り受け・レールの取付け ……38
6-6 戸当り框・連結框・吊元框の取付け ……39
6-7 吊元枠の取付け ……40

7 パネルの施工……41
7-1 パネルの吊込み ……42
7-2 戸当りストッパーおよびストッパーガイドの取付け ……43
7-3 パネル上桟への戸袋水切りカバーの取付け(外収納のみ) ……44
7-4 フィックスパネルの取付け ……45

8 デッキの施工……46
8-1 スペーサーの貼付け ……47
8-2 内面デッキの貼付け ……48
8-3 ウッドデッキの塗装方法 ……49

9　形材一覧表 ……51

10　取付寸法図 ……53

11　出幅断面納まり図 ……54

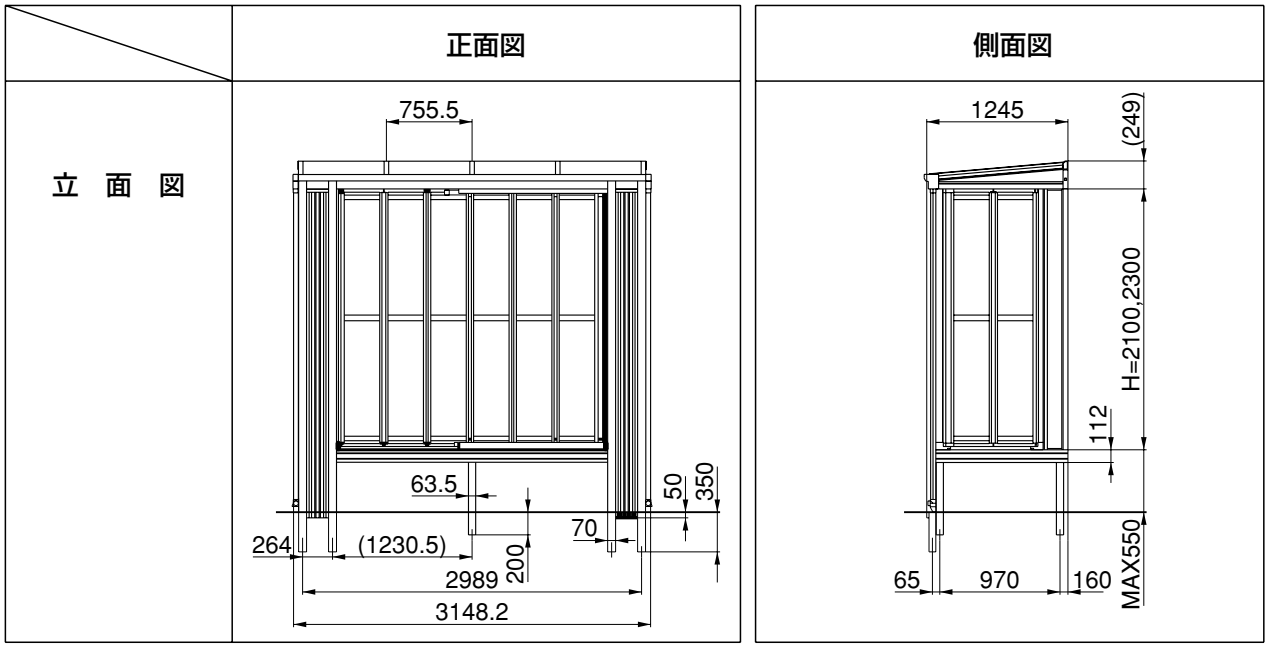
12　間口断面納まり図 ……56

13　チェックリスト ……58
　13-1　本体関係 ……58
　13-2　レール関係 ……59
　13-3　パネル関係 ……59

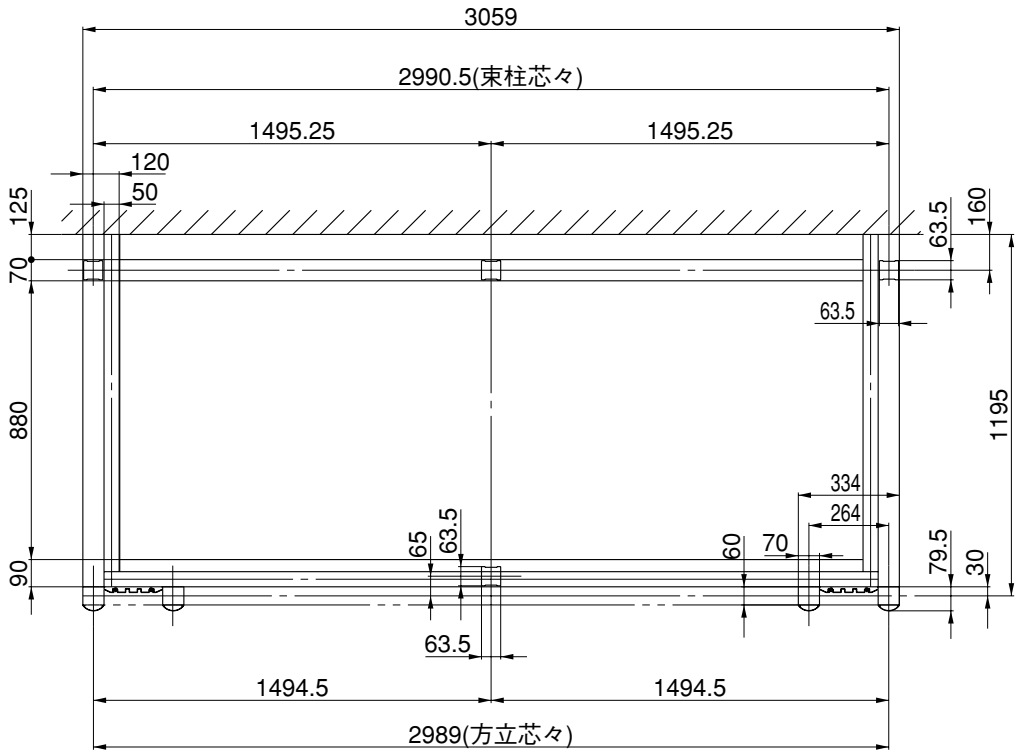
3 フィリア　基本寸法図

3-1　4尺　基本寸法図

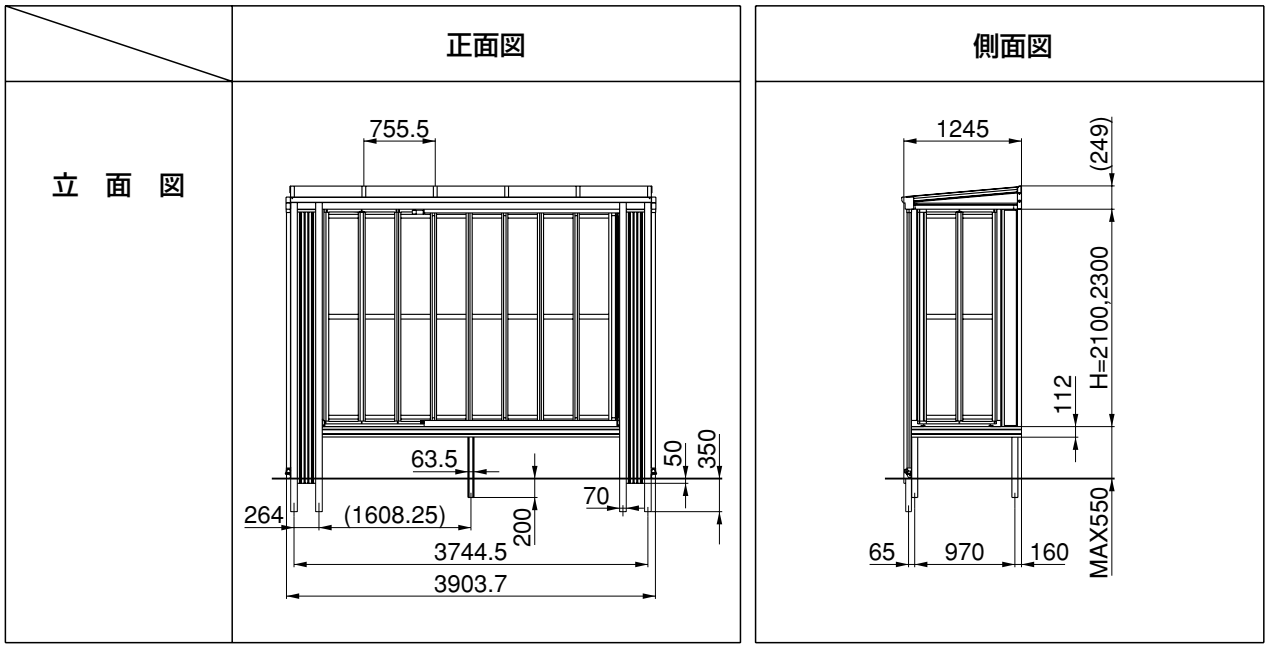
1 間口 1.5間



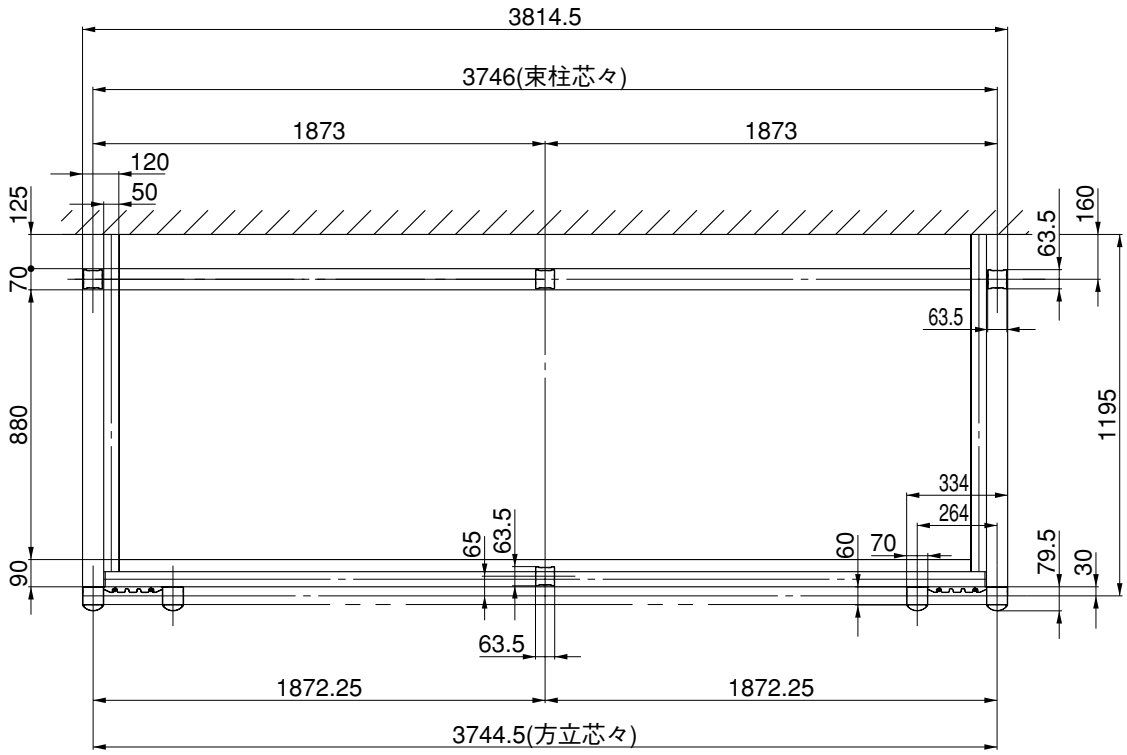
平面図



2 間口 2.0間

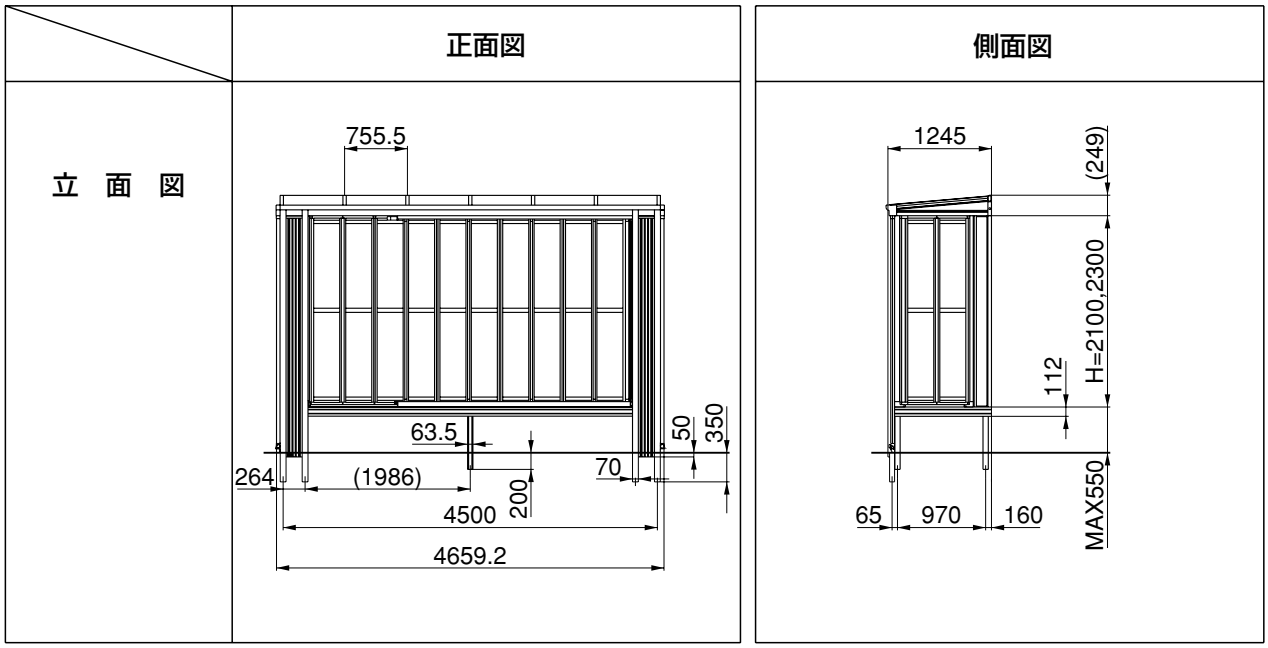

正面図
側面図
立 面 図
755.5
63.5
50
350
70
264
(1608.25)
200
3744.5
3903.7
1245
(249)
H=2100,2300
112
MAX550
65
970
160

平面図

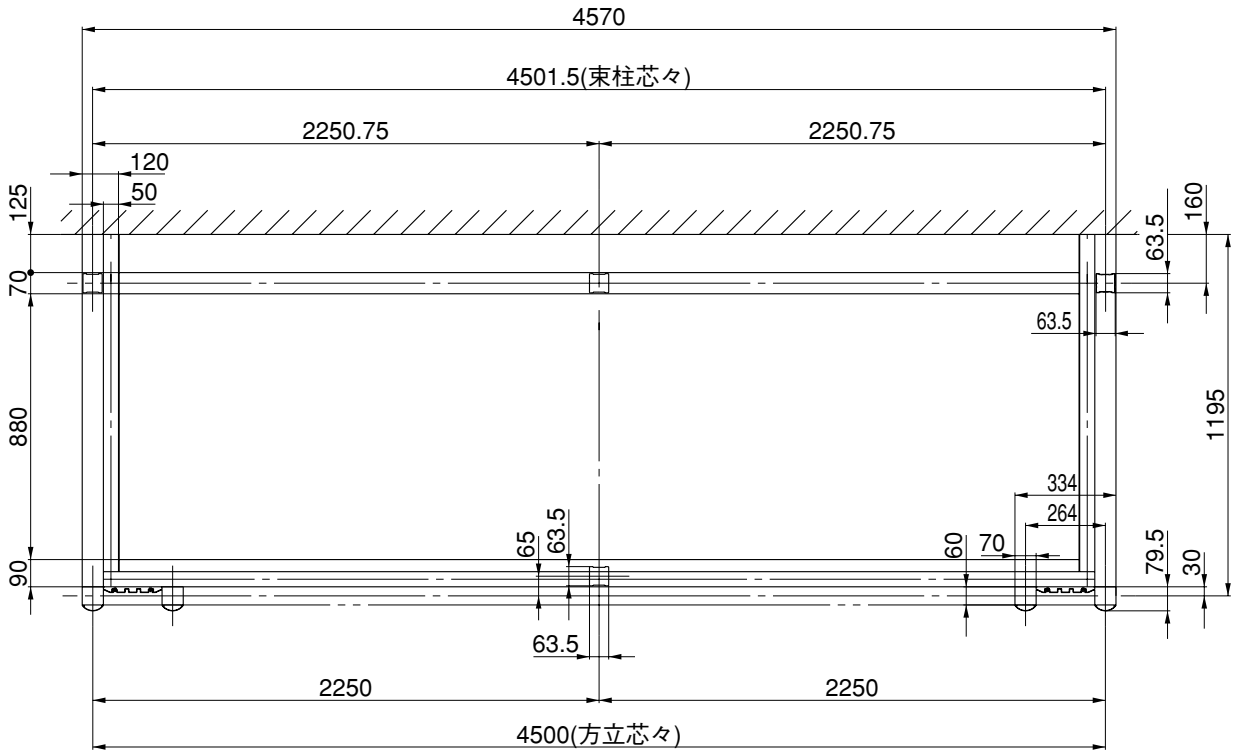

3814.5
3746(束柱芯々)
1873
1873
120
50
125
70
880
90
160
63.5
63.5
1195
334
264
65
63.5
60
70
79.5
30
63.5
1872.25
1872.25
3744.5(方立芯々)

3-1 つづき

3 間口 2.5間

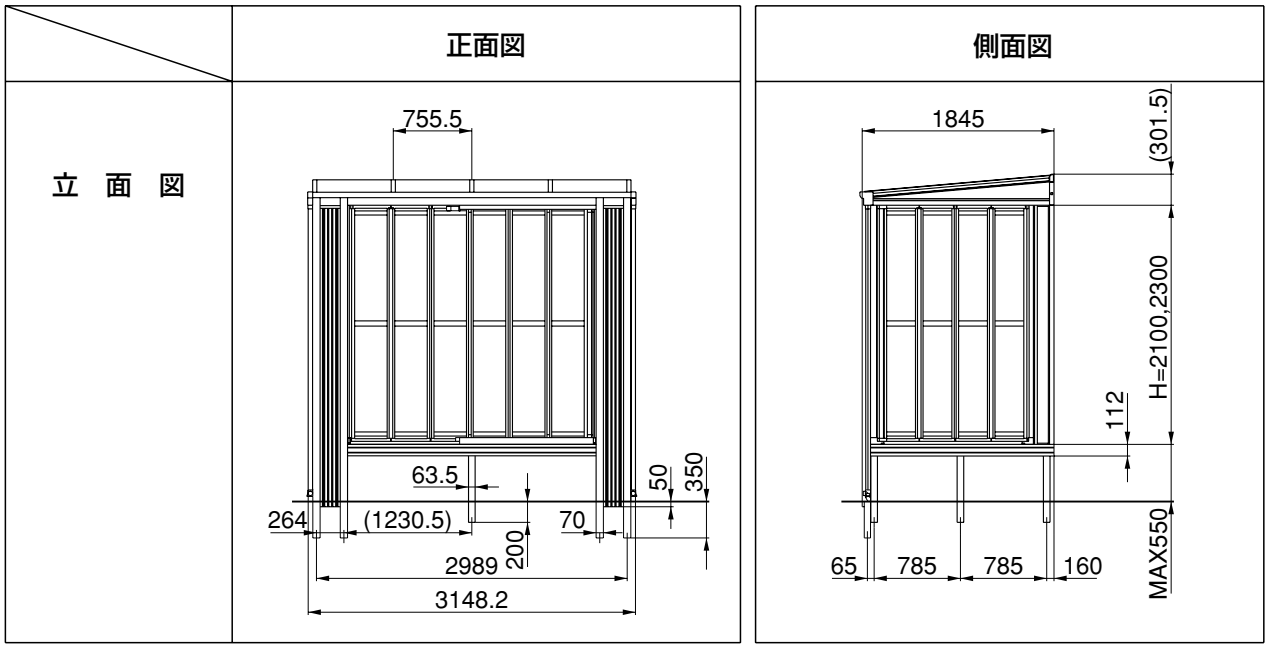


平面図

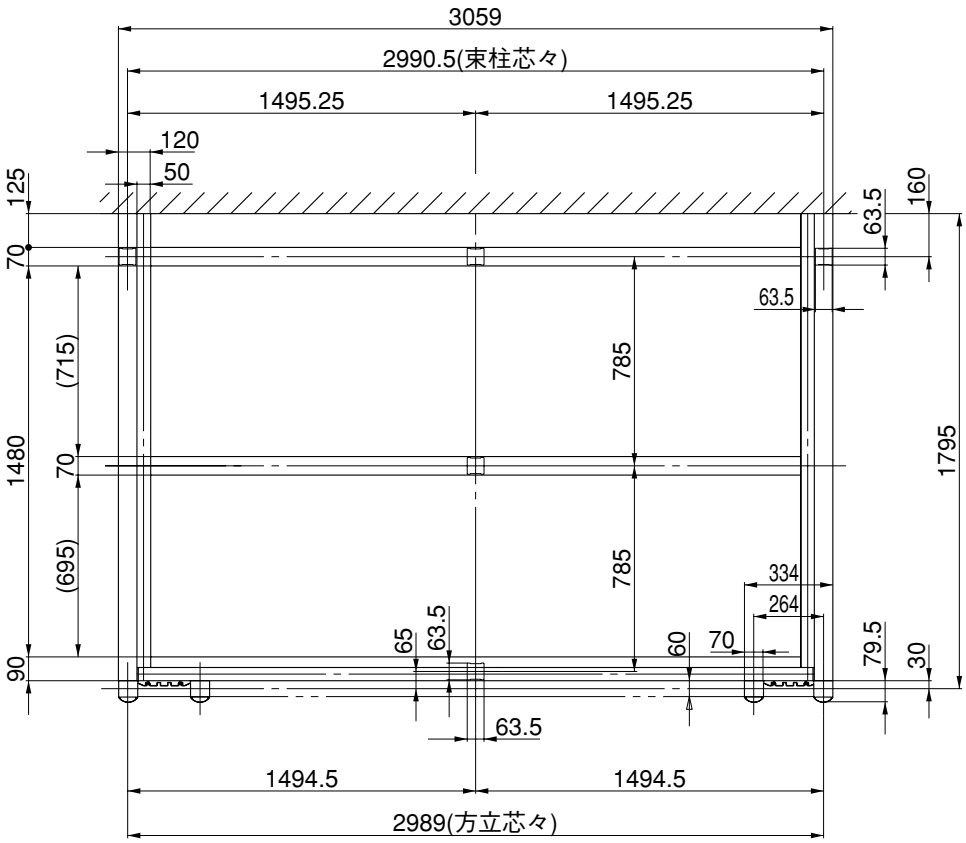


3-2 6尺　基本寸法図

1 間口 1.5間

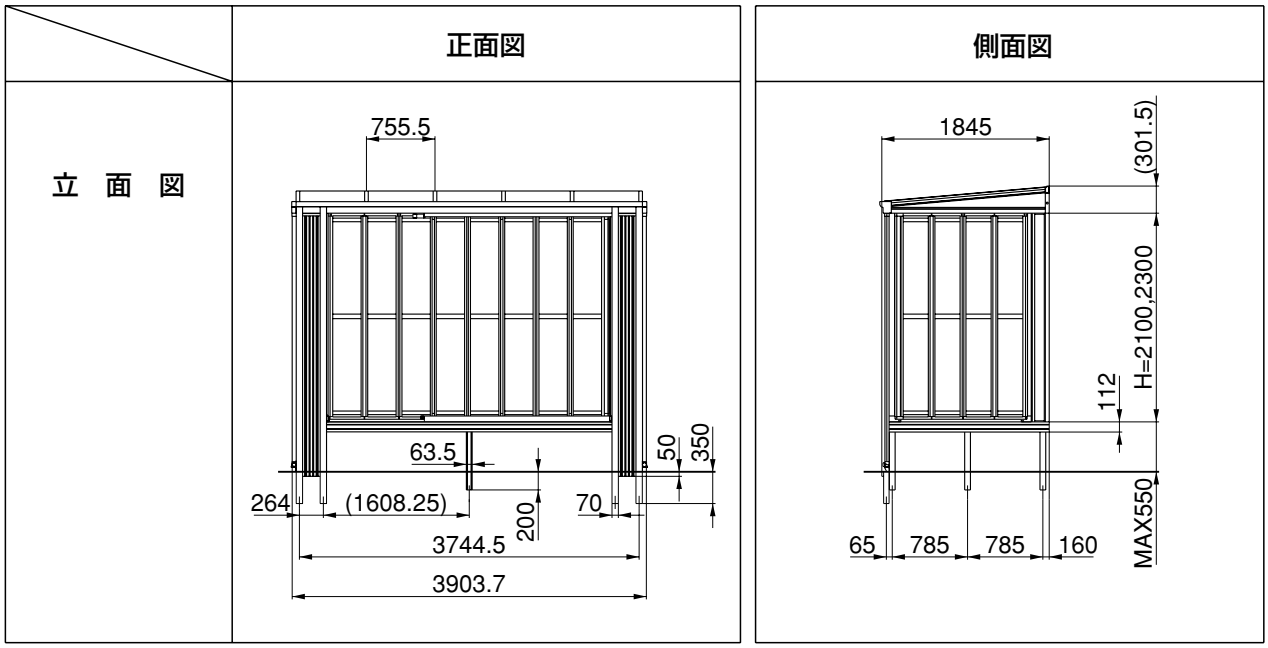


平面図

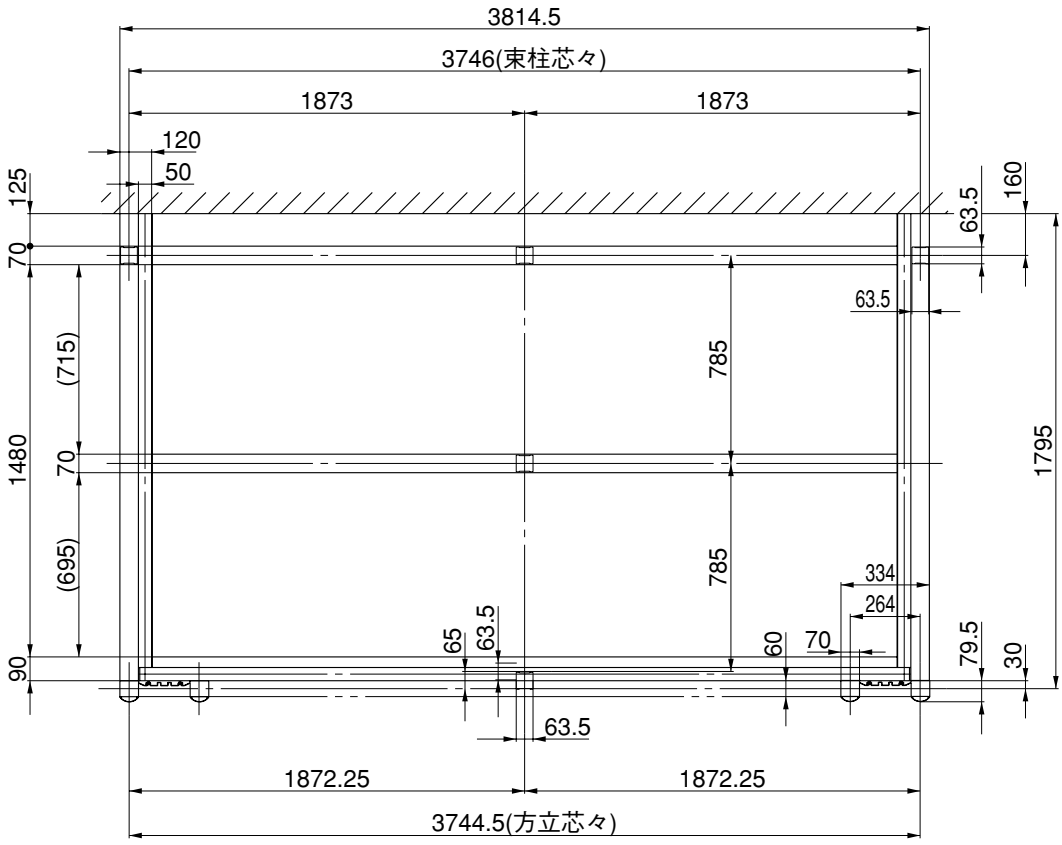


3-2 つづき

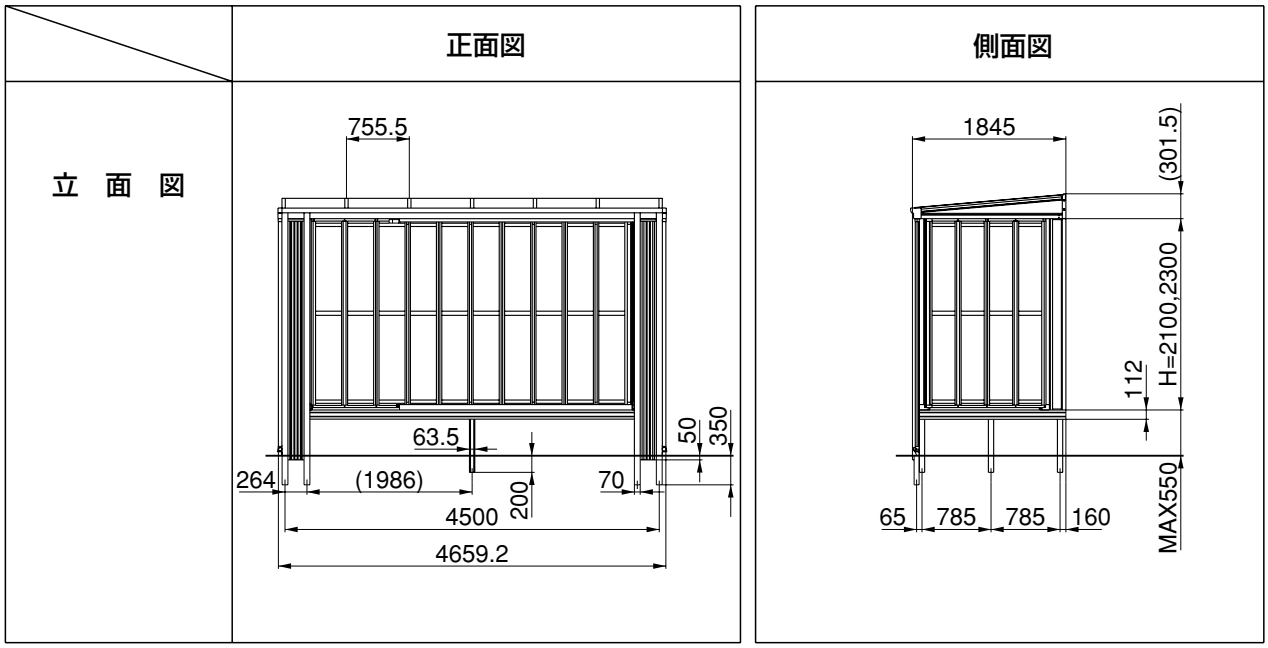
2 間口 2.0間



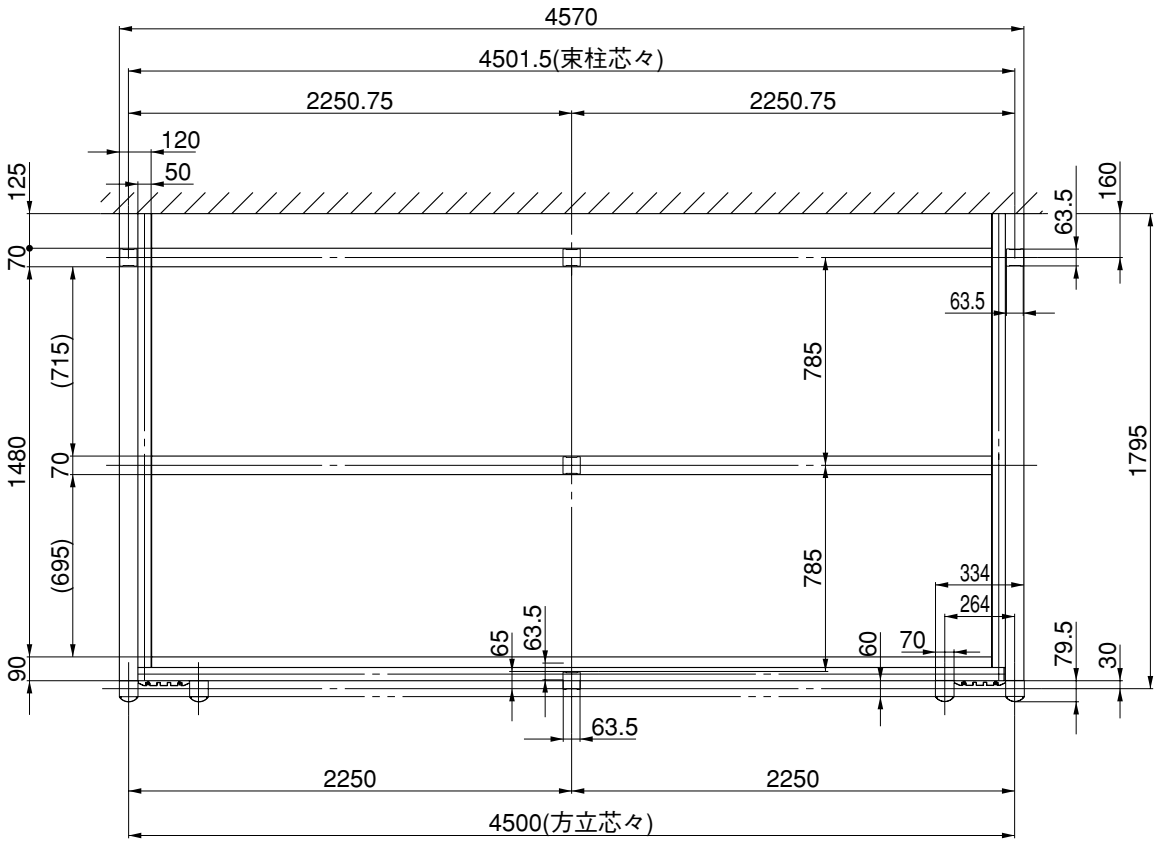
平面図



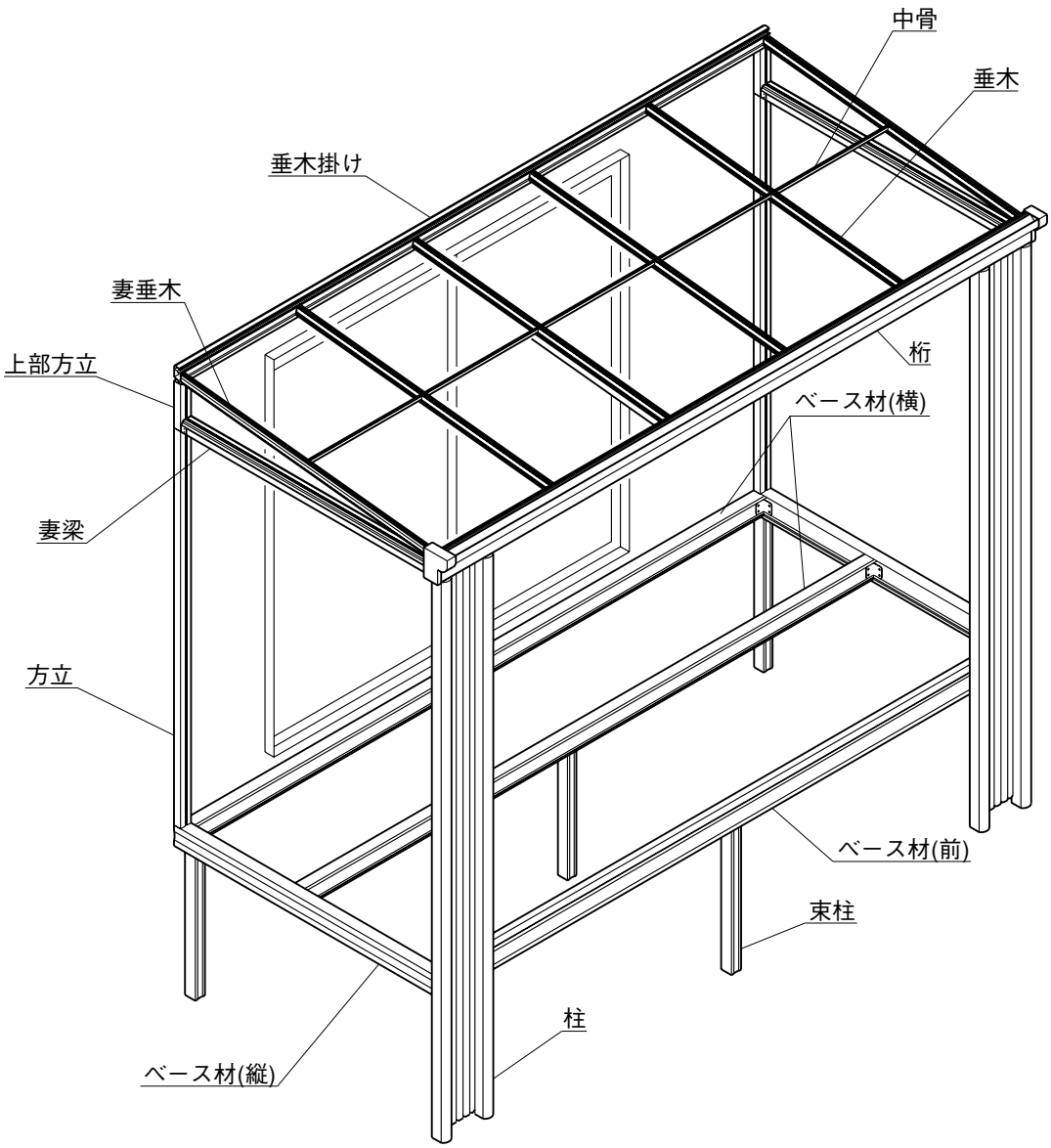
3 間口 2.5間


正面図
側面図
立 面 図
755.5
63.5
264
(1986)
200
70
4500
4659.2
50
350
1845
(301.5)
H=2100,2300
112
MAX550
65
785
785
160

平面図

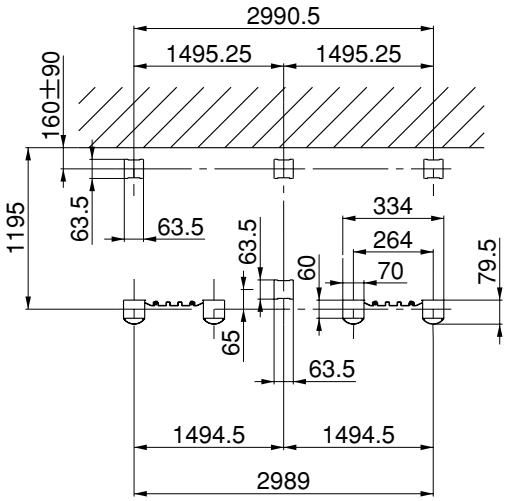
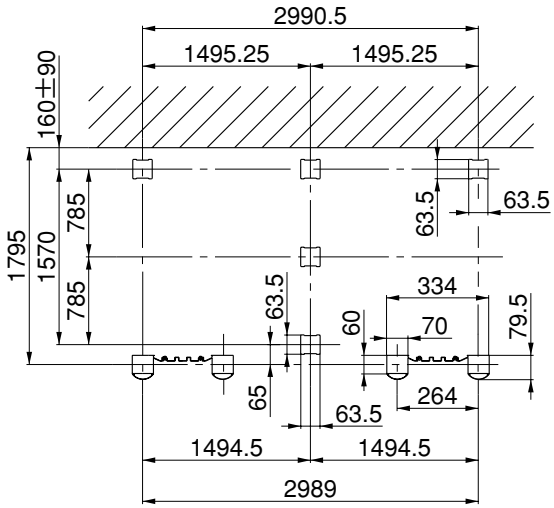
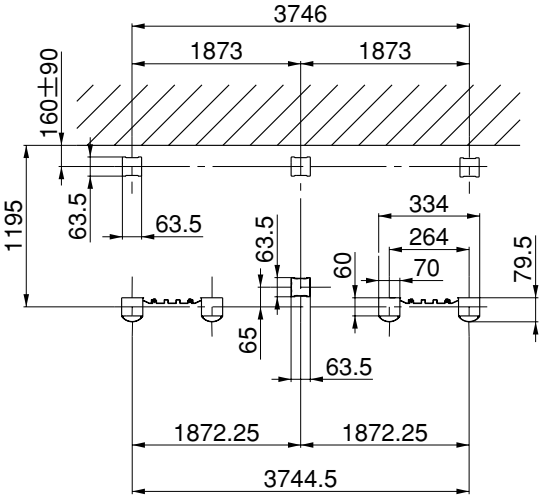
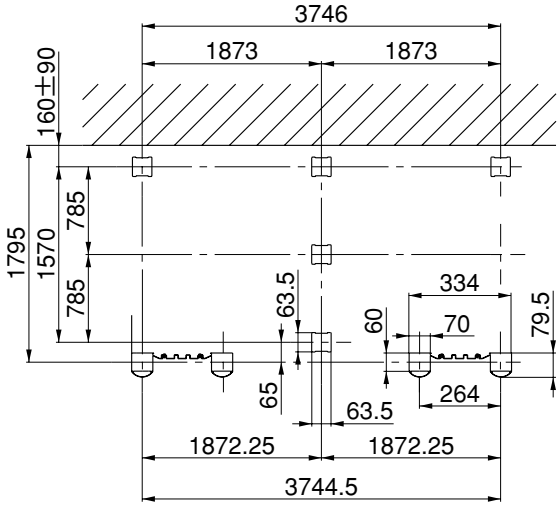
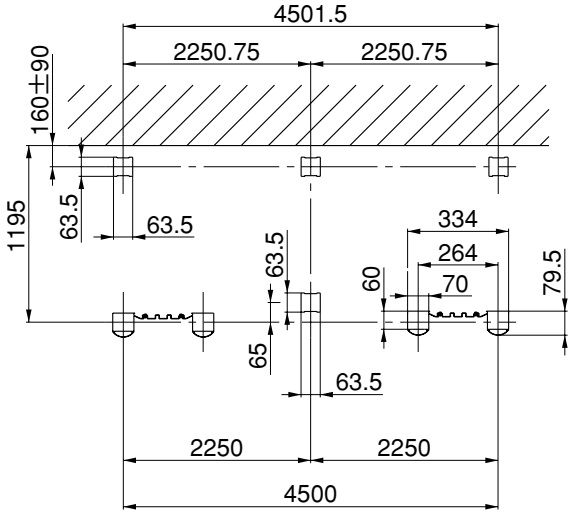
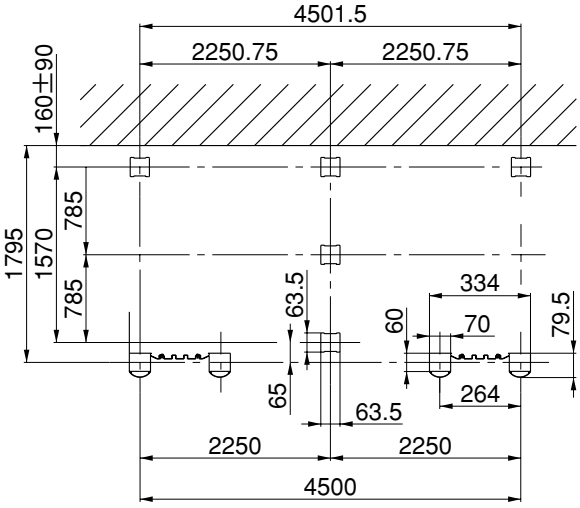

4570
4501.5(束柱芯々)
2250.75
2250.75
120
50
125
70
(715)
1480
70
(695)
90
63.5
160
63.5
785
785
1795
334
264
65
63.5
60
70
79.5
30
63.5
2250
2250
4500(方立芯々)

4 フィリア　本体の施工方法

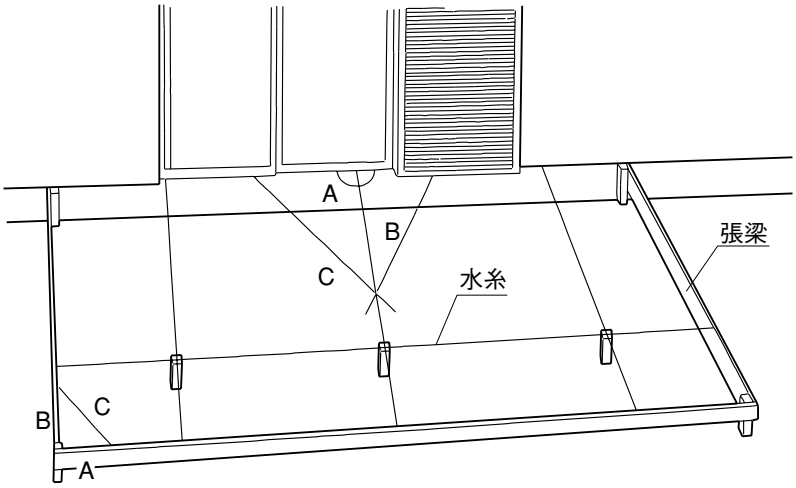


上図は 6 尺タイプです。

4-1 柱の位置出し

出幅 / 間口	4尺	6尺
1.5間		
2.0間		
2.5間		

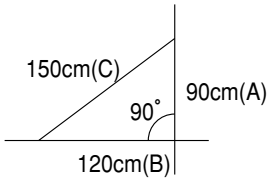
4-2 水盛遣方・水糸張り



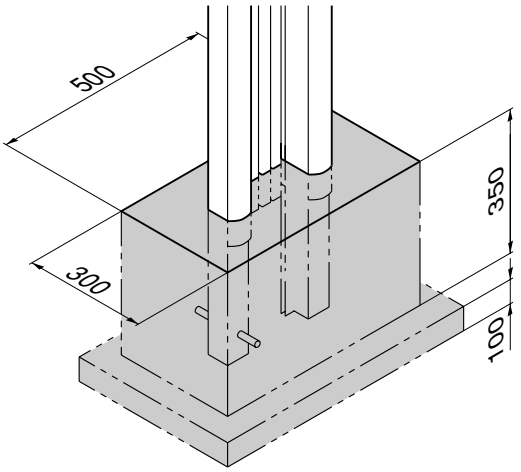
①Ｐ53を参照して本体の取付位置およびフロアの高さを決めてください。
②前面・両側面に張梁を組んでください。
③躯体に柱寸法の印をつけ、Ａ・Ｂ・Ｃの方法で直角をだし束柱の位置出しをしてください。
④束柱の位置から、両側の柱位置を決めてください。

1.張梁の位置は本体外寸より前面・両側面ともにやや大きめに決めてください。
2.張梁は水準器etcで水平を取ってください。
3.各コーナーの直角を定規、Ａ・Ｂ・Ｃの方法等で割り出してください。

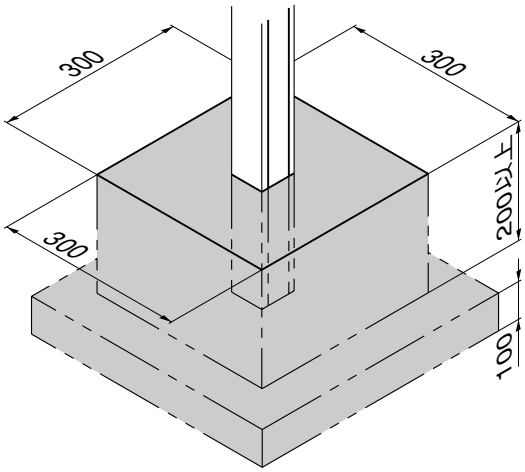
直角出し寸法



4-3 柱・束柱の立て込み



柱の埋め込み



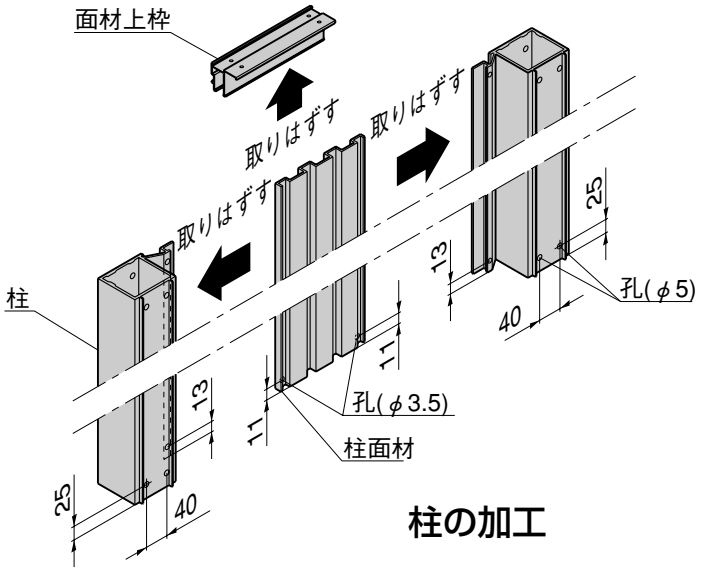
束柱の埋め込み

＜注 意＞

- 柱および束柱の基礎部は転圧後必ず栗石をひき、柱内の水抜きができるようにしてください。
- モルタルには急結材は絶対に使用しないでください。アルミが腐食する原因となります。
  また海砂もアルミが腐食する原因となりますので、十分水洗いしたものをご使用ください。
- 地盤のやわらかい場所への施工は、柱および束柱の埋め込み深さ、基礎の大きさを充分考慮してください。地盤の影響により沈み込みや倒れが発生するおそれがあります。
- 寒冷地では凍結深度を考慮し、柱および束柱の埋め込み深さおよび基礎の大きさを充分考慮して施工してください。この作業が充分でないと凍上により柱および束柱が浮き上るおそれがあります。

4-3 つづき

土間や犬走り等で柱・束柱の埋め込みが困難な場合、以下のように施工してください。



柱の加工

①柱を組付けているネジ４本をはずして、左図のように各部材を取りはずしてください。

②P53を参照して①で取りはずした部材と束柱を下表に従い、切断してください。

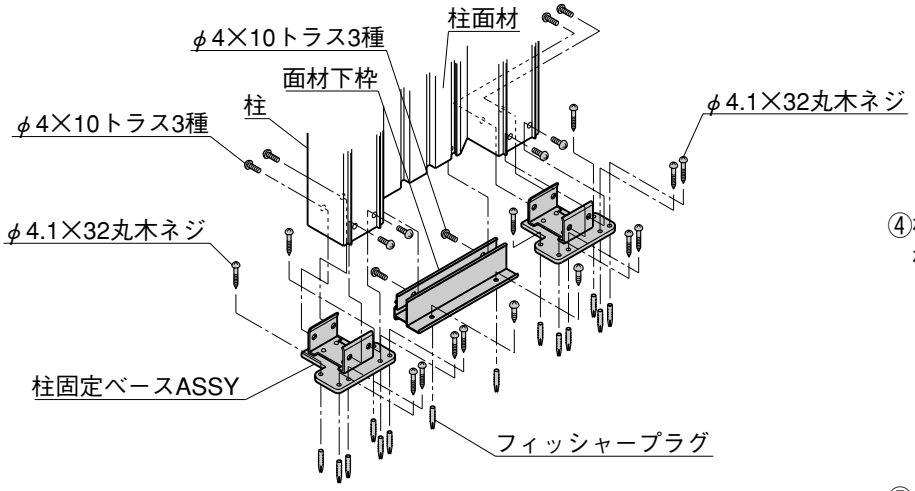
＜注 意＞

●ここでの表中A寸法はP53の図中のMAX550で表されている寸法(立ち上げ寸法)で、G. L. からベース材(縦),ベース材(前)の上面(下レール取付面)までの高さを示します。

③左図のように切断した柱にφ５、柱面材にφ3. 5の孔加工をV溝の位置にしてください。

パネル高	柱切断寸法	柱面材切断寸法	柱カバー切断寸法	束柱切断寸法	
				ベース材(縦)下部	ベース材(前)(横)下部
H＝2300	2297＋A	2290＋A	2369＋A	A－101	A－111
H＝2100	2097＋A	2090＋A	2169＋A		

積雪や連棟で中間柱を使用する場合、柱と同様に切断および孔加工をしてください。



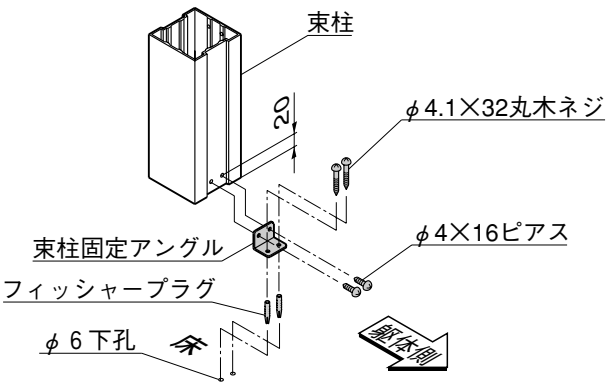
柱の取付け

④柱を元に戻します。この時面材下枠を柱面材下部に取付けてください。

⑤柱に柱固定ベースASSYを取付け、束柱に束柱固定アングルを取付けてください。

＜注 意＞

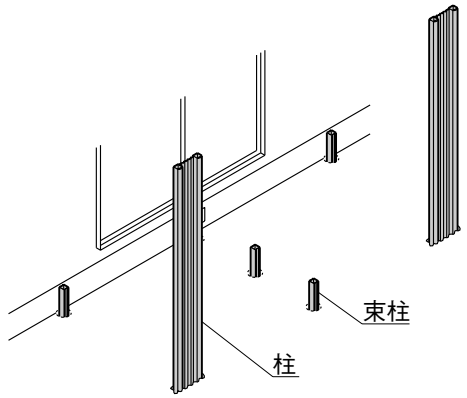
●束柱固定アングルの取付けは、すべて躯体側にて行なってください。



束柱の取付け

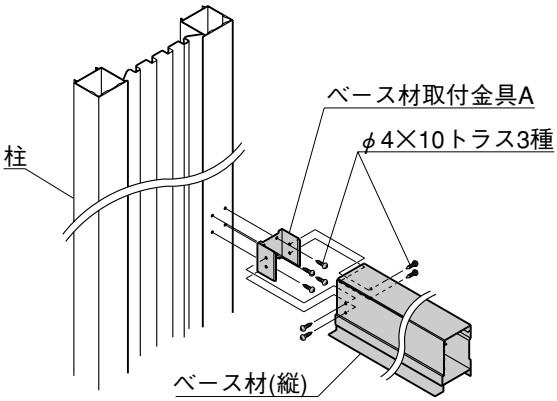
⑥床にφ６の下孔をあけ、フィッシャープラグとφ4. 1×32丸木ネジで固定してください。

4-4 基礎部の施工



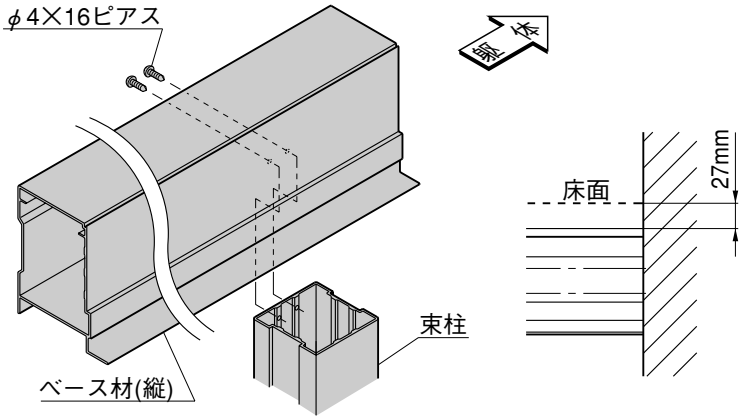
●P53を参照して本体の取付位置および床面の高さを決めてください。
●P17を参照して柱および束柱の位置を決めてください。

1 柱とベース材(縦)の組付け



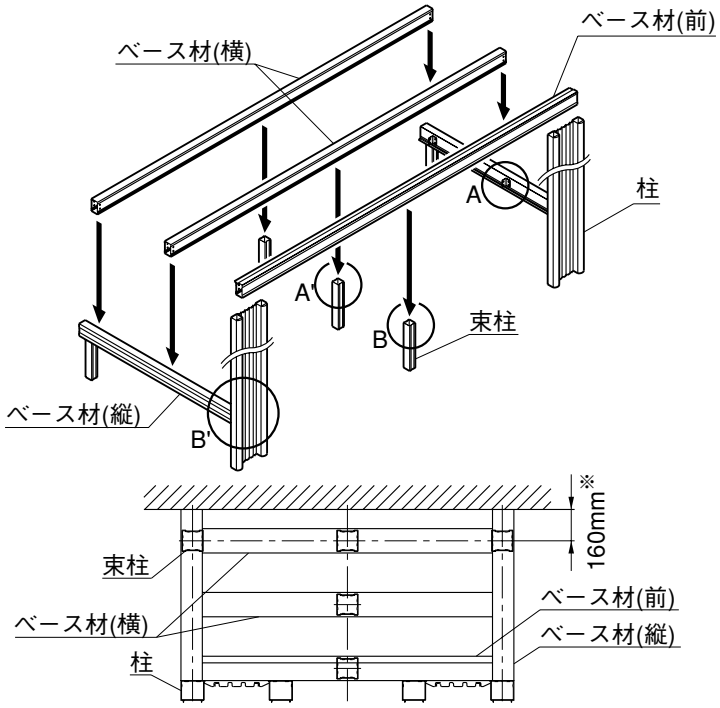
●ベース材(縦)を柱に組付けてください。

2 ベース材(縦)と躯体の位置出し

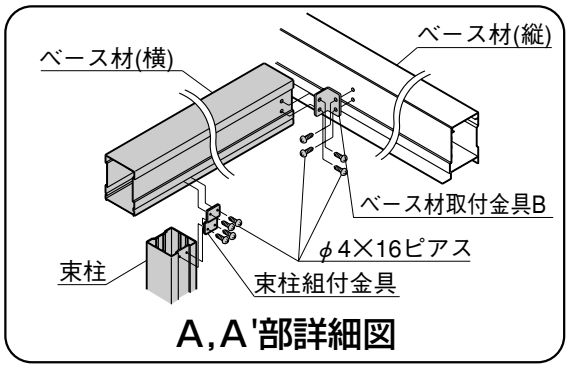


●床面の高さに合わせて躯体とベース材(縦)の位置出しをしてください。

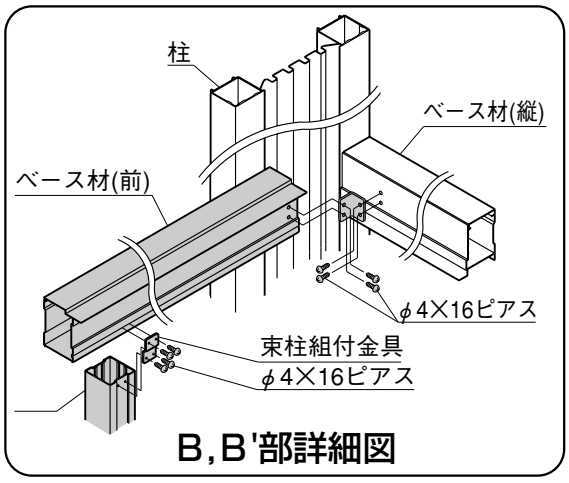
3 ベース材(横)・(前)の組付け



●ベース材(前)・(横)を図のように組付けてください。
※160mm±90mmまで移動可能

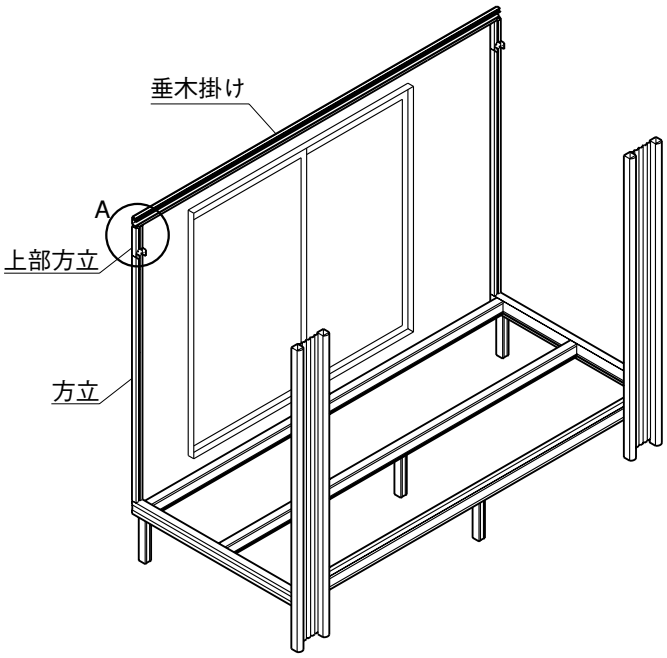


A,A'部詳細図



B,B'部詳細図

4-5 垂木掛け・上部方立・方立の取付け

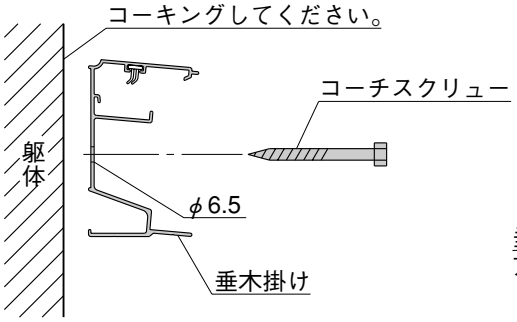


①P53を参照して垂木掛けを各サイズごとに位置出しをして、躯体の補強部材のある箇所に垂木掛け中央のV溝部にφ6.5の孔をあけコーチスクリューにて固定してください。
②垂木掛け・上部方立組付金具に上部方立を組付けた後、躯体に取付けてください。

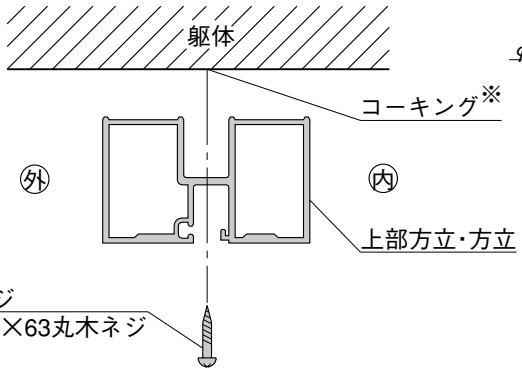
＜注 意＞

●「垂木掛け、上部方立組付ネジ(φ4×10トラス3種)」「垂木掛け取付コーチスクリュー」「上部方立取付ネジ(φ4.5×63丸木ネジ)」を使用します。

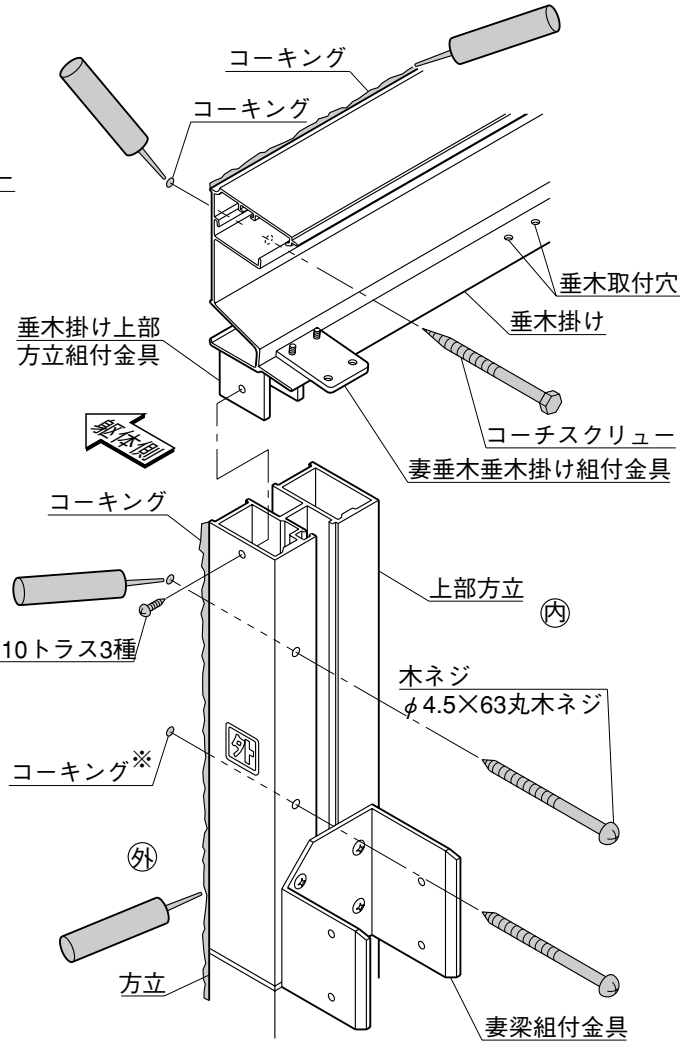
1.上部方立の「内」「外」に注意してください。
2.「垂木掛け」「上部方立」の「水平」「垂直」に注意してください。
3.躯体と垂木掛けのスキ間にコーキングしてください。



●垂木掛けの水平を出しコーチスクリューで躯体補強部に止めてください。

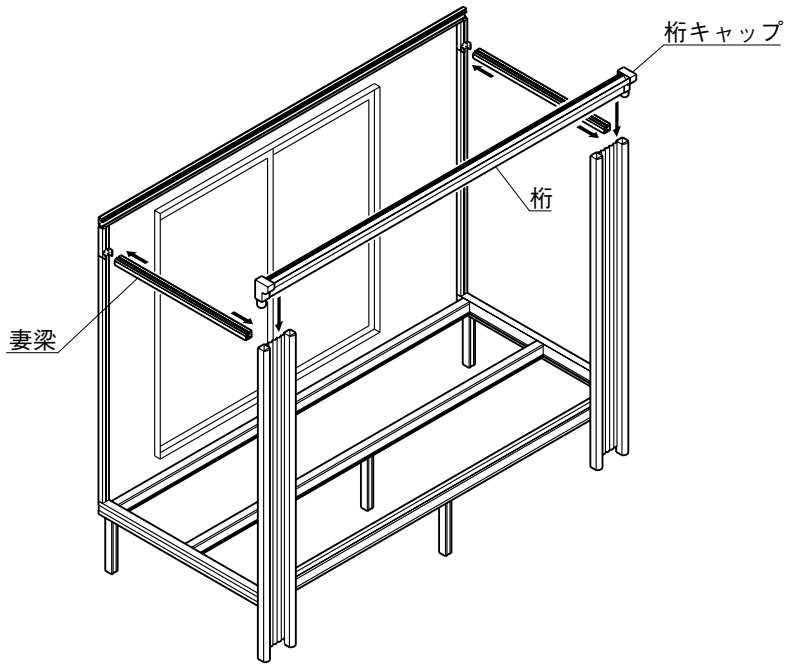


●上部方立および方立の垂直を出し丸木ネジで躯体の補強部に止めてください。
※躯体の下穴はコーキングで充てんします。



A部詳細図

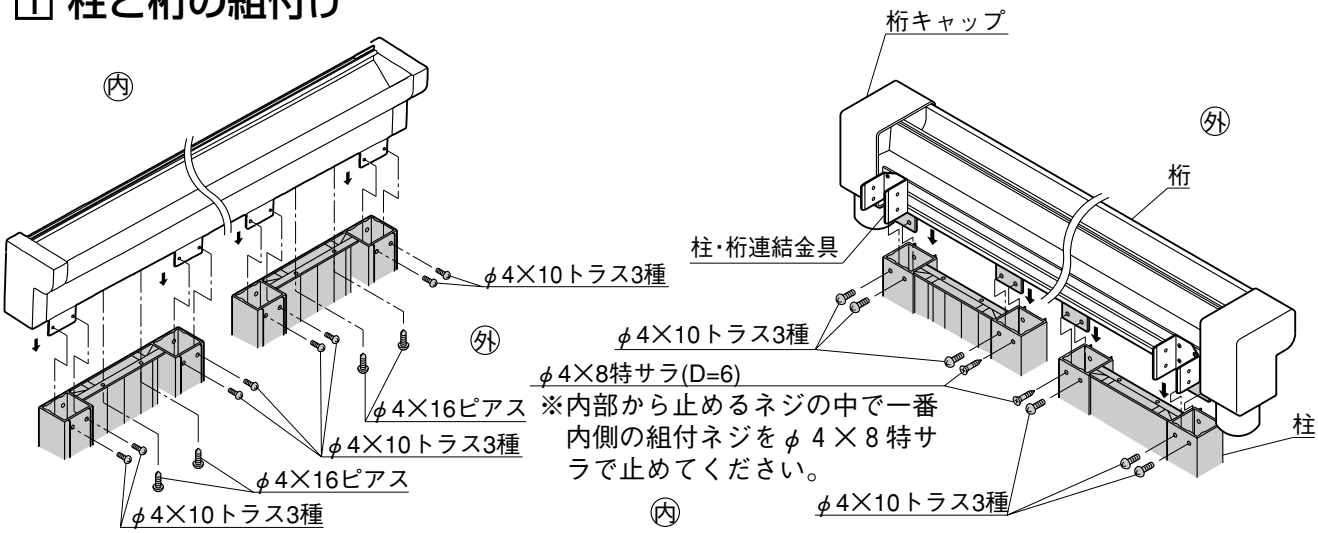
4-6 妻梁・桁の取付け



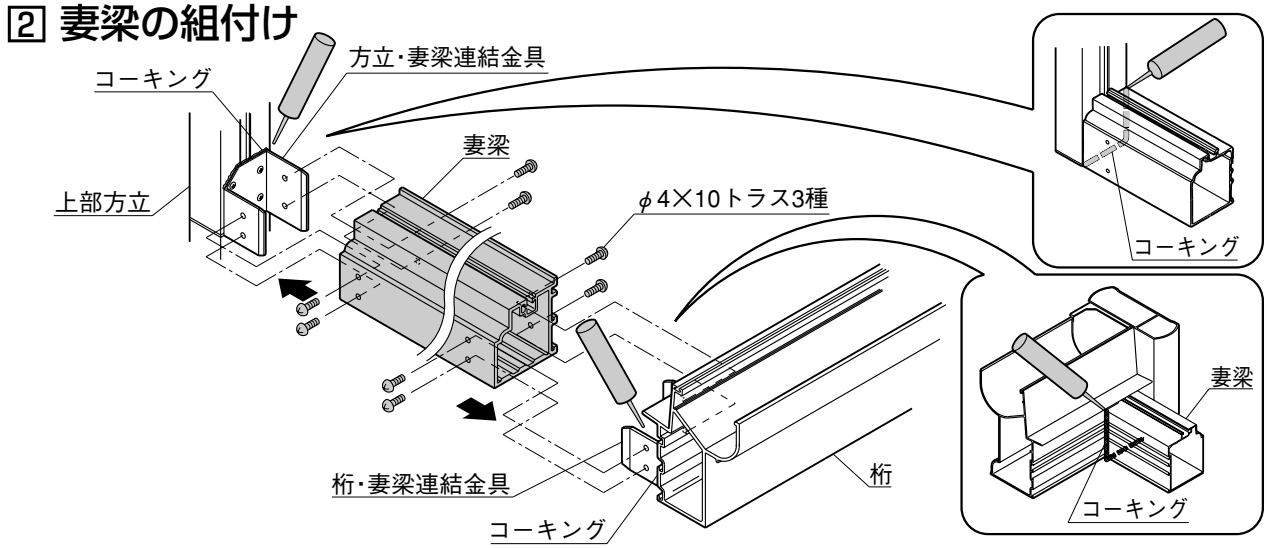
①「柱」と「桁」を組付け後「妻梁」を「上部方立」および「桁」へ同時に組付けてください。

妻梁の「内」「外」に注意してください。
「妻梁」、「桁」、「柱」の「水平」「垂直」に注意してください。

1 柱と桁の組付け

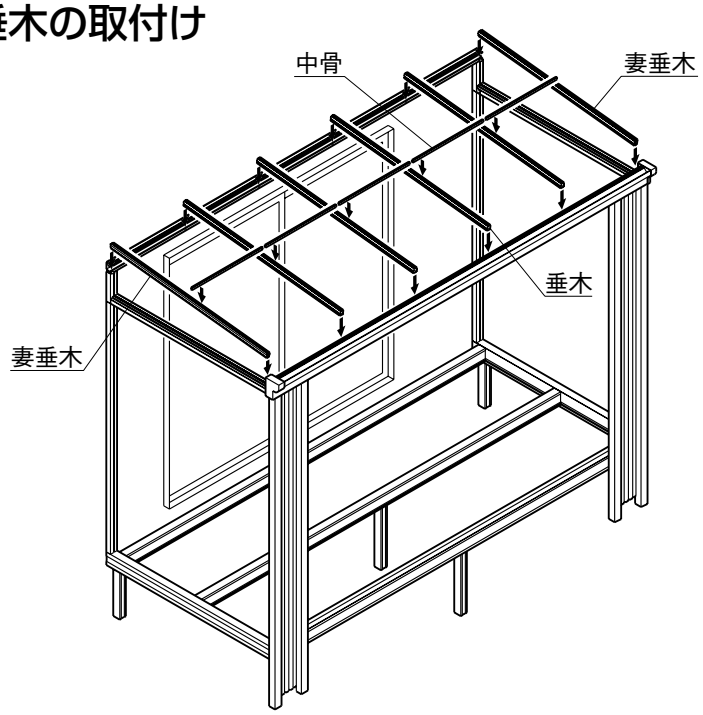


2 妻梁の組付け

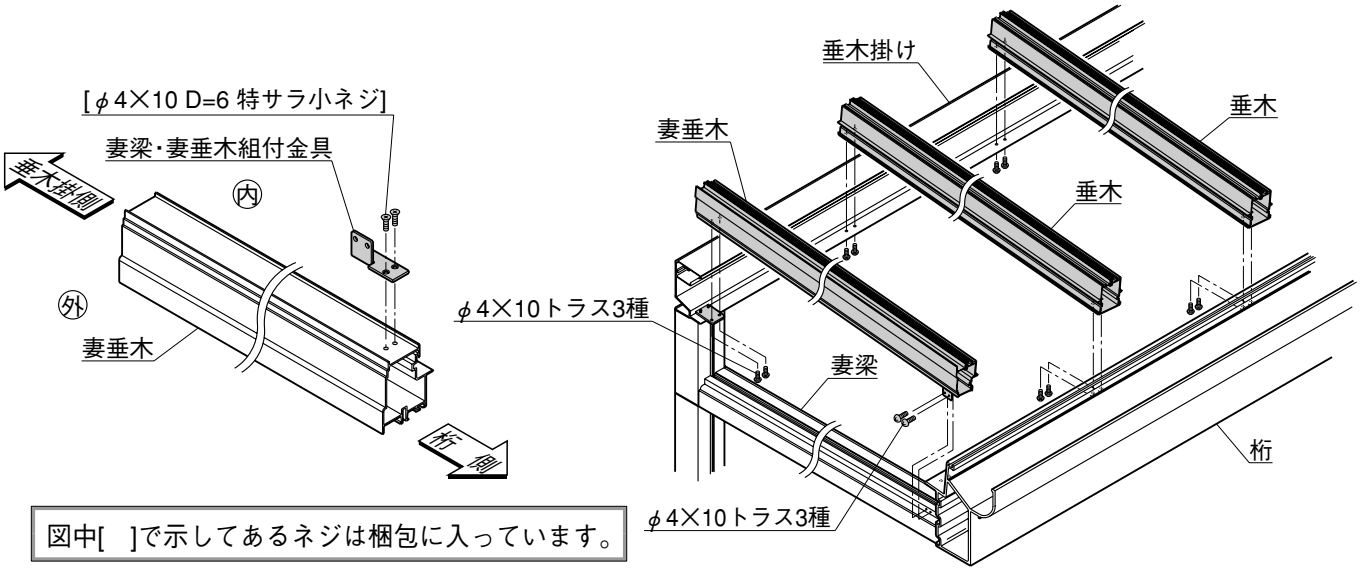


4-7 垂木・妻垂木および中骨の取付け

1 垂木・妻垂木の取付け

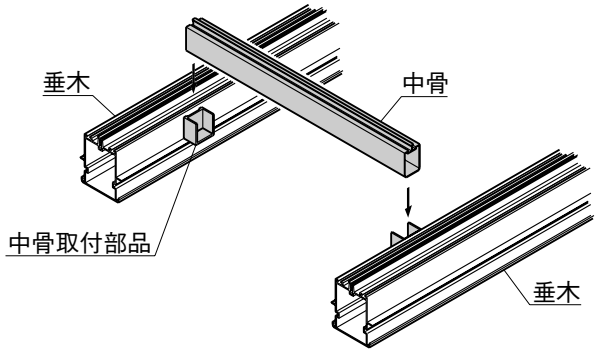


①妻垂木に妻梁・妻垂木組付金具を取付けてください。（φ４×10特サラネジは梱包の中に入っています。)
②取付ネジにて、垂木・妻垂木を桁および垂木掛けに取付けてください。



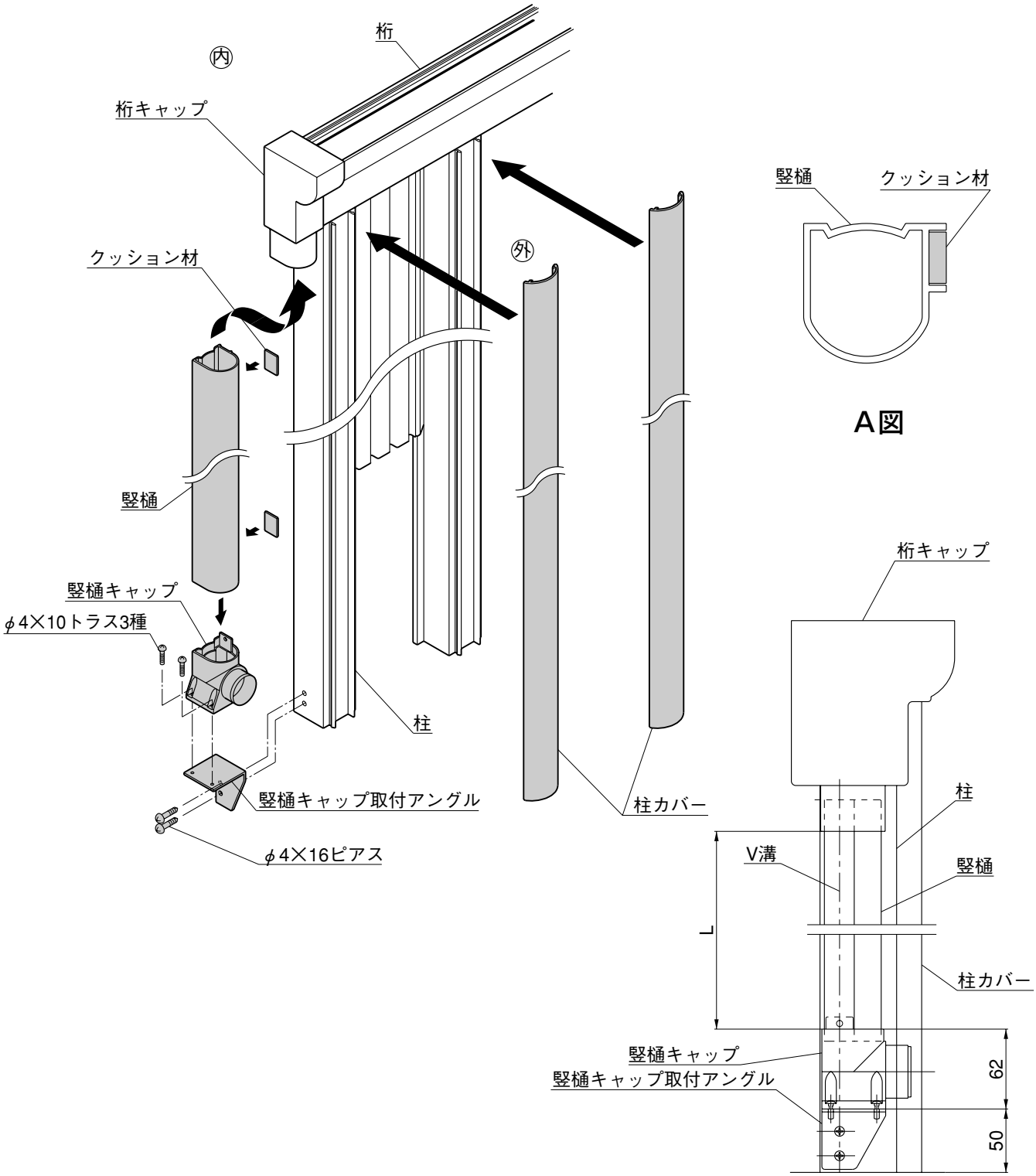
図中[　]で示してあるネジは梱包に入っています。

2 中骨の取付け



●左図のように垂木に付いている中骨取付部品に中骨を上からはめてください。

4-8 柱カバー・竪樋の取付け



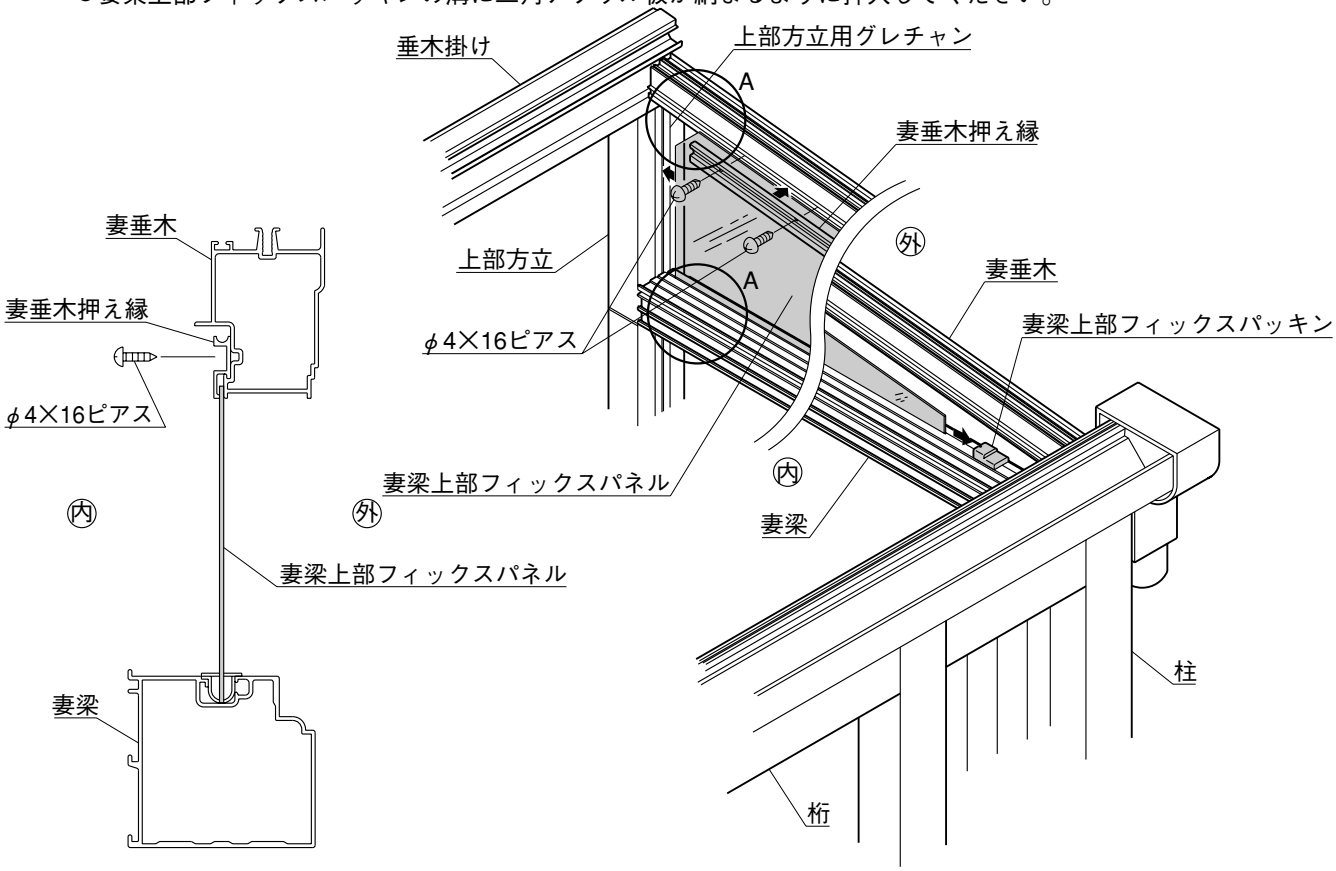
①竪樋キャップ取付アングルを柱側面に取付けてください。
②桁キャップから竪樋キャップまでの内々寸法Lを採寸してください。
③竪樋を L＋29 の寸法に切断してください。
④竪樋の上中下にクッション材を貼付けてください。(A図参照)
⑤竪樋を先に桁キャップへ挿入し、竪樋キャップに落とすように取付けてください。

桁キャップと桁雨樋部との接合部にコーキングを施してください。

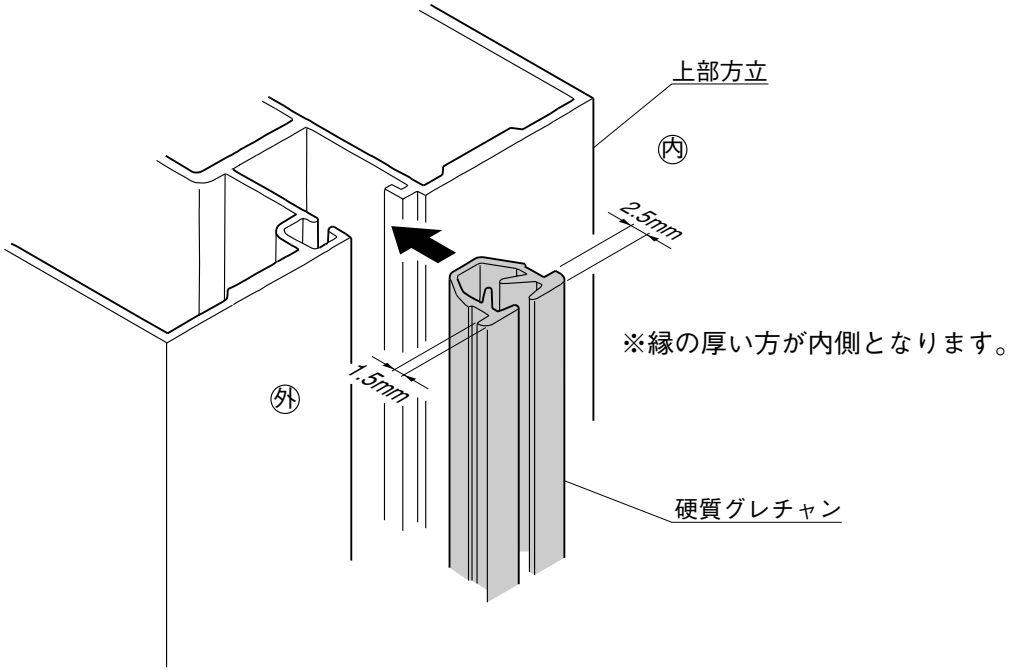
4-9 妻梁上部フィックスパネルの取付け

●上部方立にグレチャンを挿入し、妻垂木先端下側に妻梁上部フィックスパッキンを挿入してください。
※上部方立用グレチャンは内、外側方向性有り、取付けに注意してください。
●妻梁上部フィックスパネル(アクリル板)をセットし、妻垂木押え縁をネジ止メしてください。

＜注 意＞
●妻梁上部フィックスパッキンの溝に三角アクリル板が納まるように挿入してください。



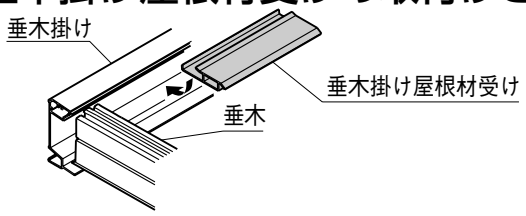
A部詳細図

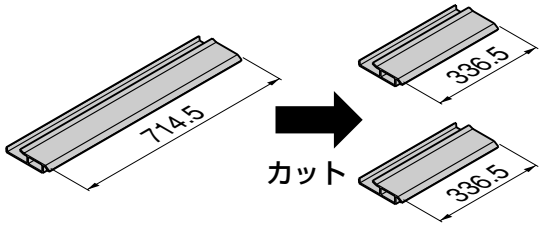


4-10 屋根材の取付け

1 垂木掛け屋根材受けの取付けと加工

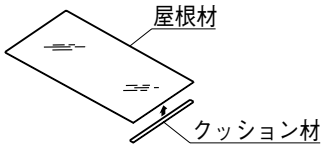
※ 加工は積雪仕様の場合のみ
積雪仕様の場合のみ以下の加工を行なってください。





●垂木掛け屋根材受けを垂木掛けに確実に挿入してください。
(A図参照)

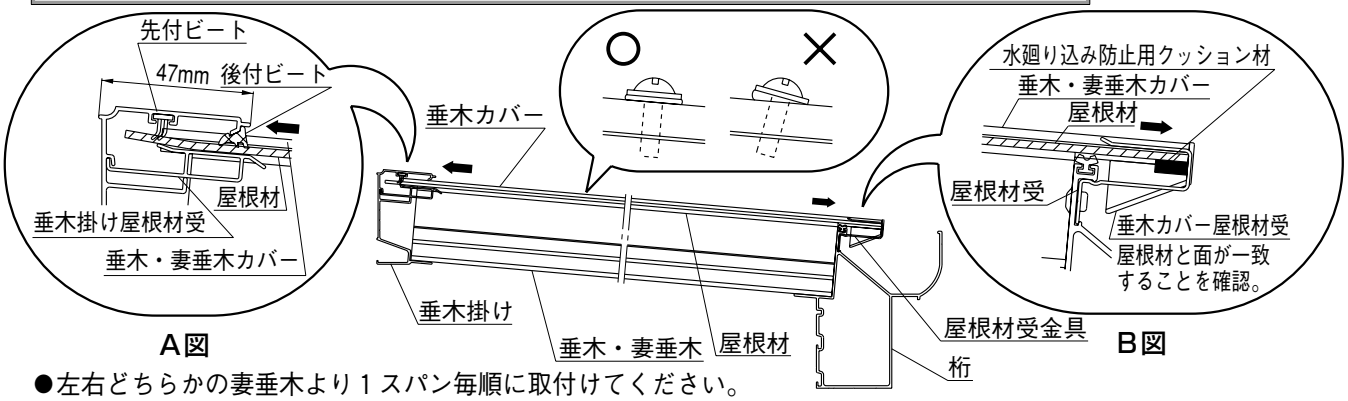
2 水廻り込み防止用クッション材の貼付け



●水廻り込み防止用クッション材を屋根材内側の先端に貼付けてください。
(B図参照)

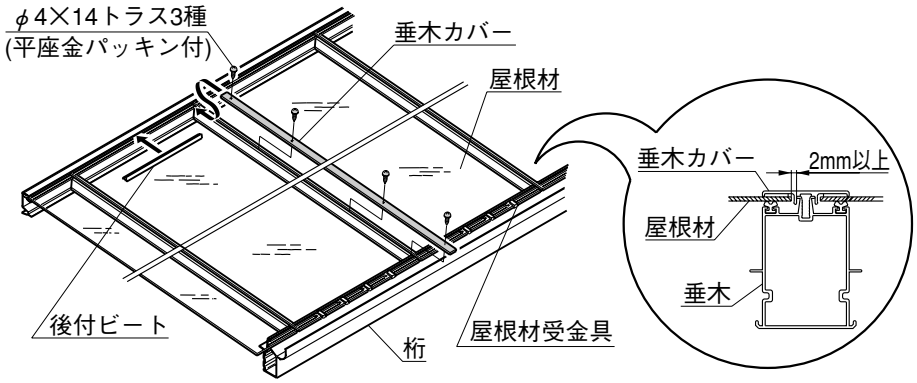
3 垂木カバーの取付け

屋根材を取付ける前にレールおよび戸当り吊元枠を取付けると作業がスムーズに行なえます。



●左右どちらかの妻垂木より１スパン毎順に取付けてください。
●垂木掛けの溝に屋根材を差込み、屋根材受金具の先端まで引き出してください。
●垂木カバーを垂木掛けに差込み、垂木掛け側から順番にネジ止メしてください。
●ネジ止メは垂木・妻垂木に対して垂直にかつ、ゴムパッキンが十分につぶれるまで行なって下さい。
不十分な場合、雨漏れの原因となります。

垂木カバーの先端が垂木掛けの溝に確実に挿入されたことを確認の上、垂木に固定してください。
正しく挿入されると、屋根材の先端(雨樋側)と先端がそろいます。

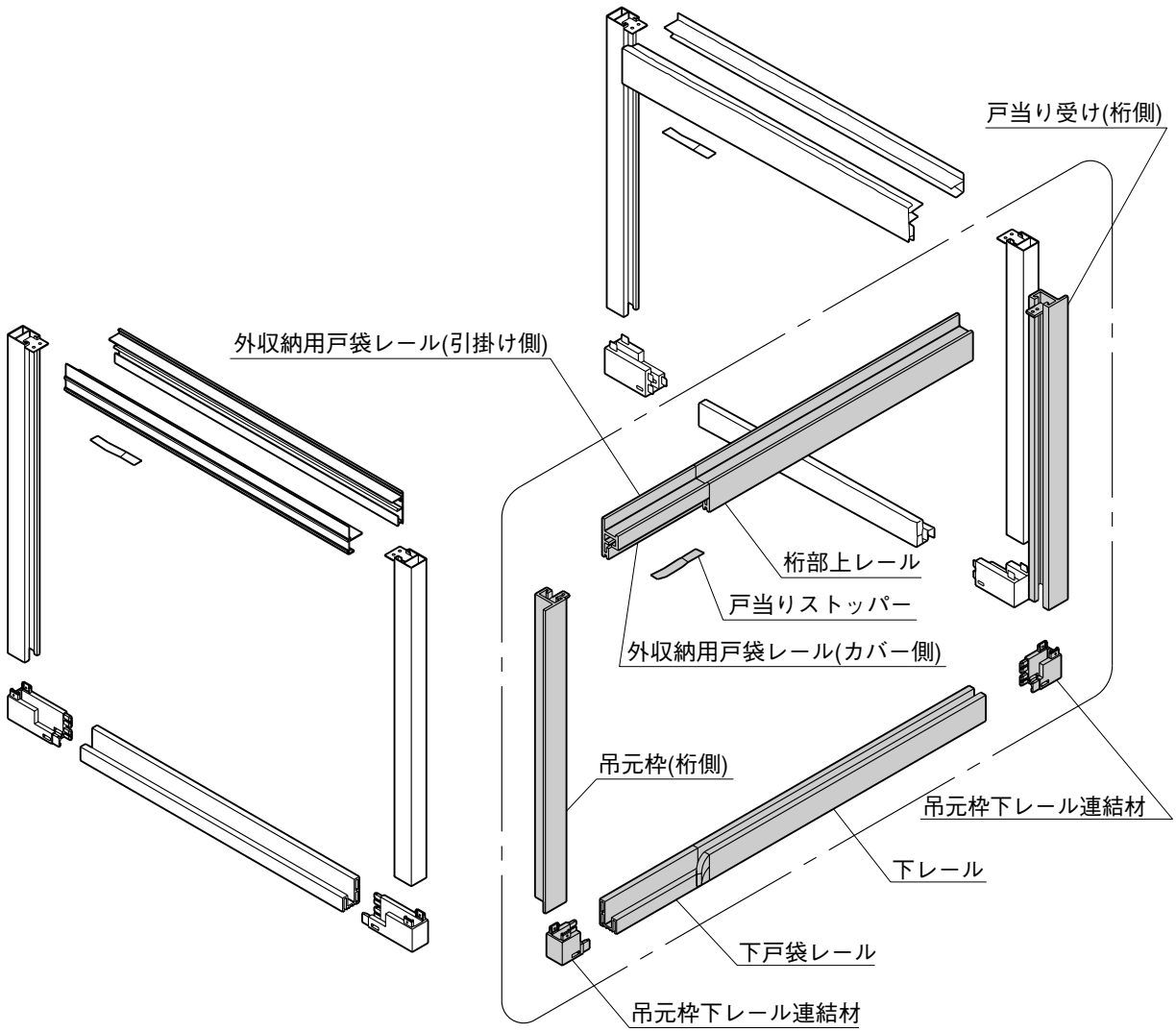


※垂木カバーおよび妻垂木カバーを垂木掛けの中まで(先付ビートに当たるまで)挿入しないと、雨漏れの原因となります。

庇等によりネジが取付けられない場合垂木カバーを垂木掛けに押しこみネジ止メできない箇所に、φ４×12六角フランジ付ネジをスパナ等で固定してください。

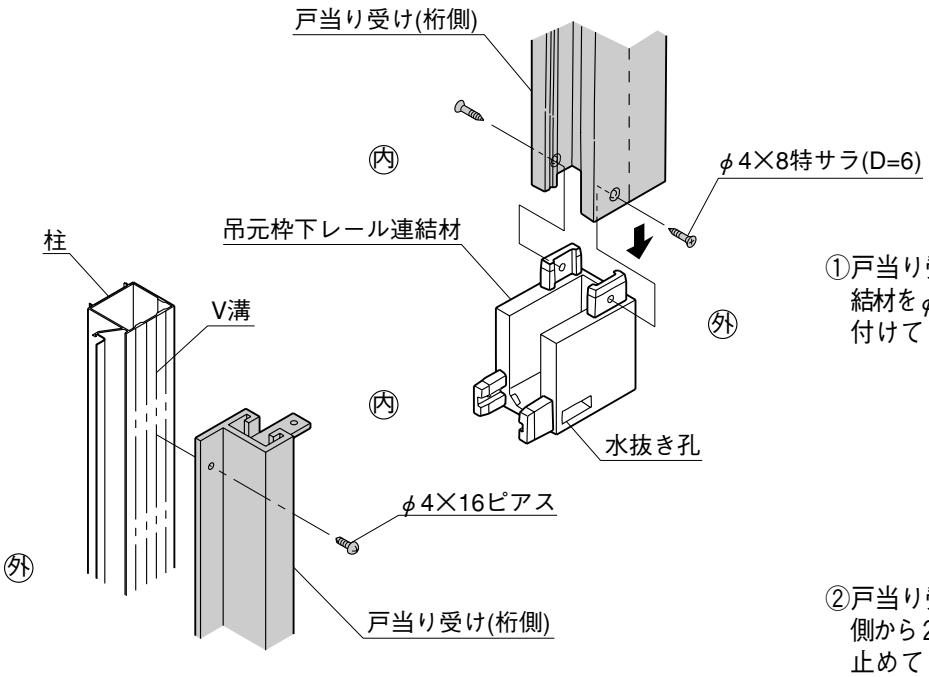
●本体施工後、妻垂木カバーと妻垂木および桁の隙間にコーキングを施してください。
※コーキングを充分に行なわないと雨漏れの原因となります。

5 フィリア　前面(桁側)上下レールの施工



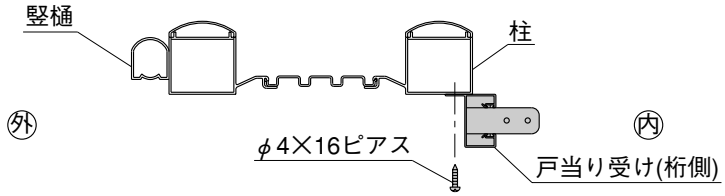
本図は外収納仕様となります。

5-1 戸当り受け(桁側)の取付け



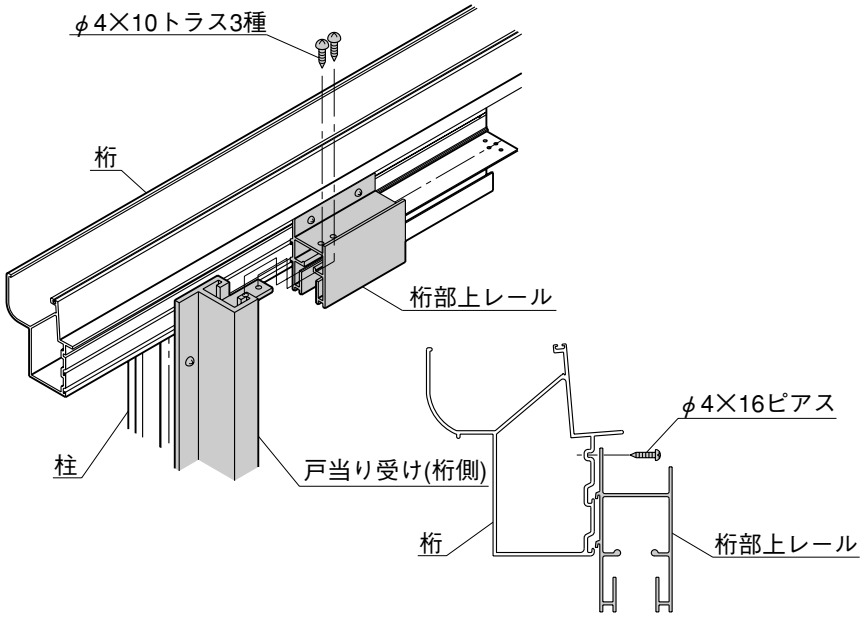
①戸当り受け(桁側)と吊元枠下レール連結材をφ4×8特サラ(D= 6) ネジで組付けてください。

②戸当り受け(桁側)を内側の柱のV溝(内側から2本目) にφ4 ×16ピアスネジで止めてください。



5-2 上レールの施工

1 桁部上レールの取付け

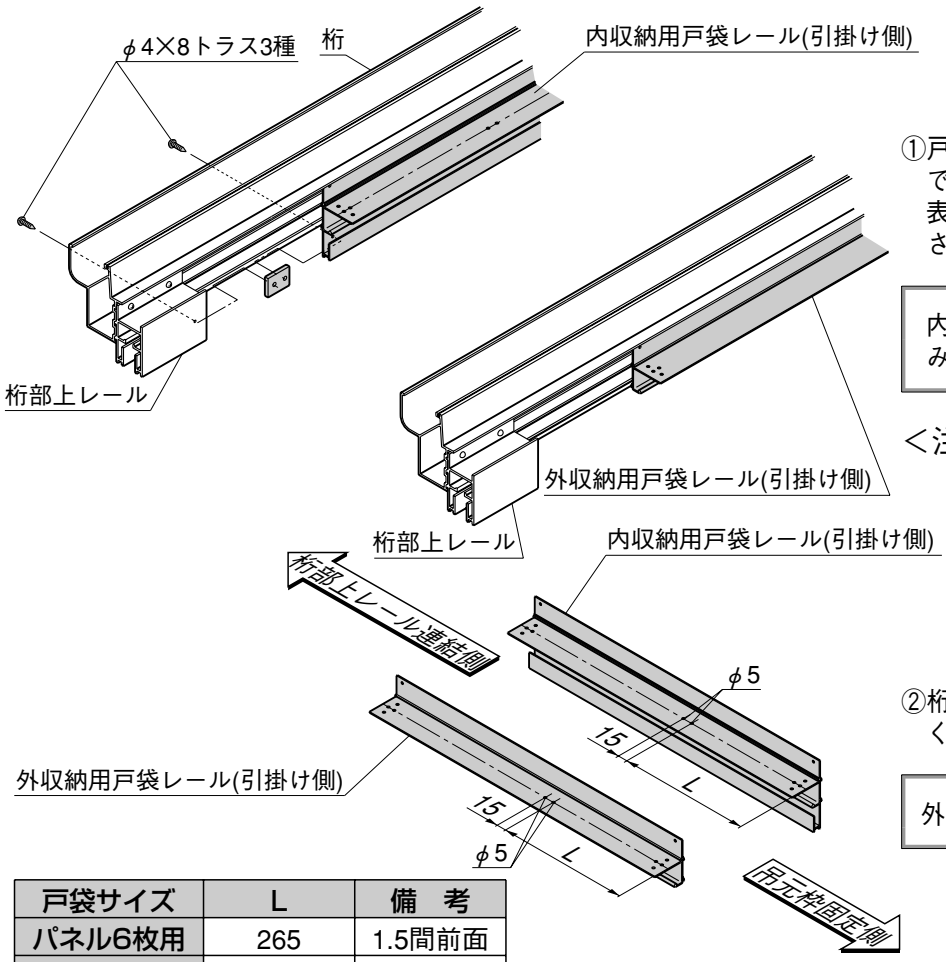


①桁部上レールを桁の引掛け部にはめ合わせ、戸当り受け(桁側)に突き当ててください。

②桁部上レールの上から戸当り受け (桁側) の金具にネジ止めしてください。

③桁部上レールを桁にネジ止めしてください。

5-3 上戸袋レール(引掛け側)の取付け



①戸袋レールセットの梱包を開いた時点で、上戸袋レール(引掛け側)に下記の表に従って(φ5)の孔加工をしてください。

内・外収納とも桁へ引掛けるレールのみ孔加工します

＜注 意＞

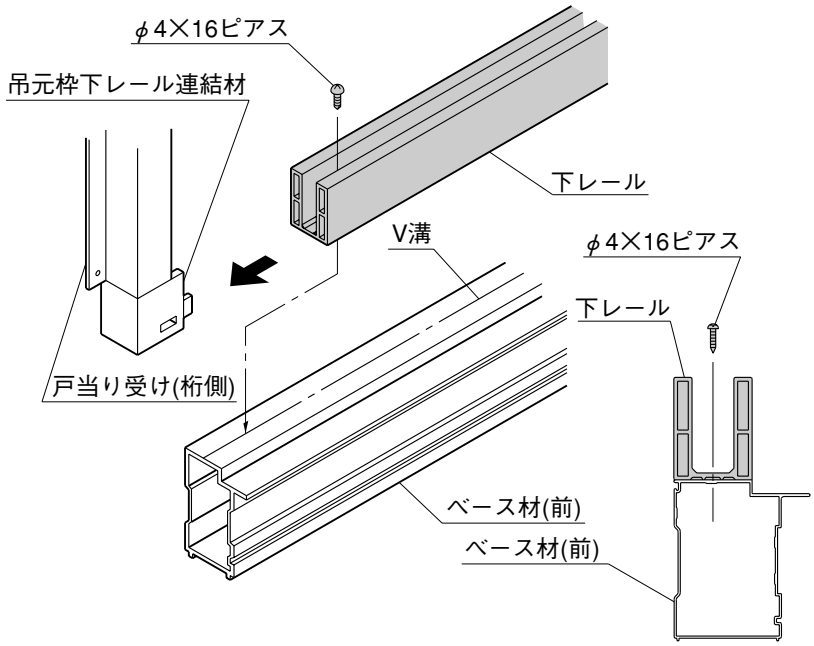
●位置が正確でないとパネル開閉に支障が生じることがあります。

②桁部上レールを連結し、桁に固定してください。

外収納は桁への固定のみとなります

戸袋サイズ	L	備　考
パネル6枚用	265	1.5間前面
パネル8枚用	307	2.0間前面
パネル10枚用	349	2.5間前面

5-4 桁下レールの取付け・戸当り受け(桁側)への組付け

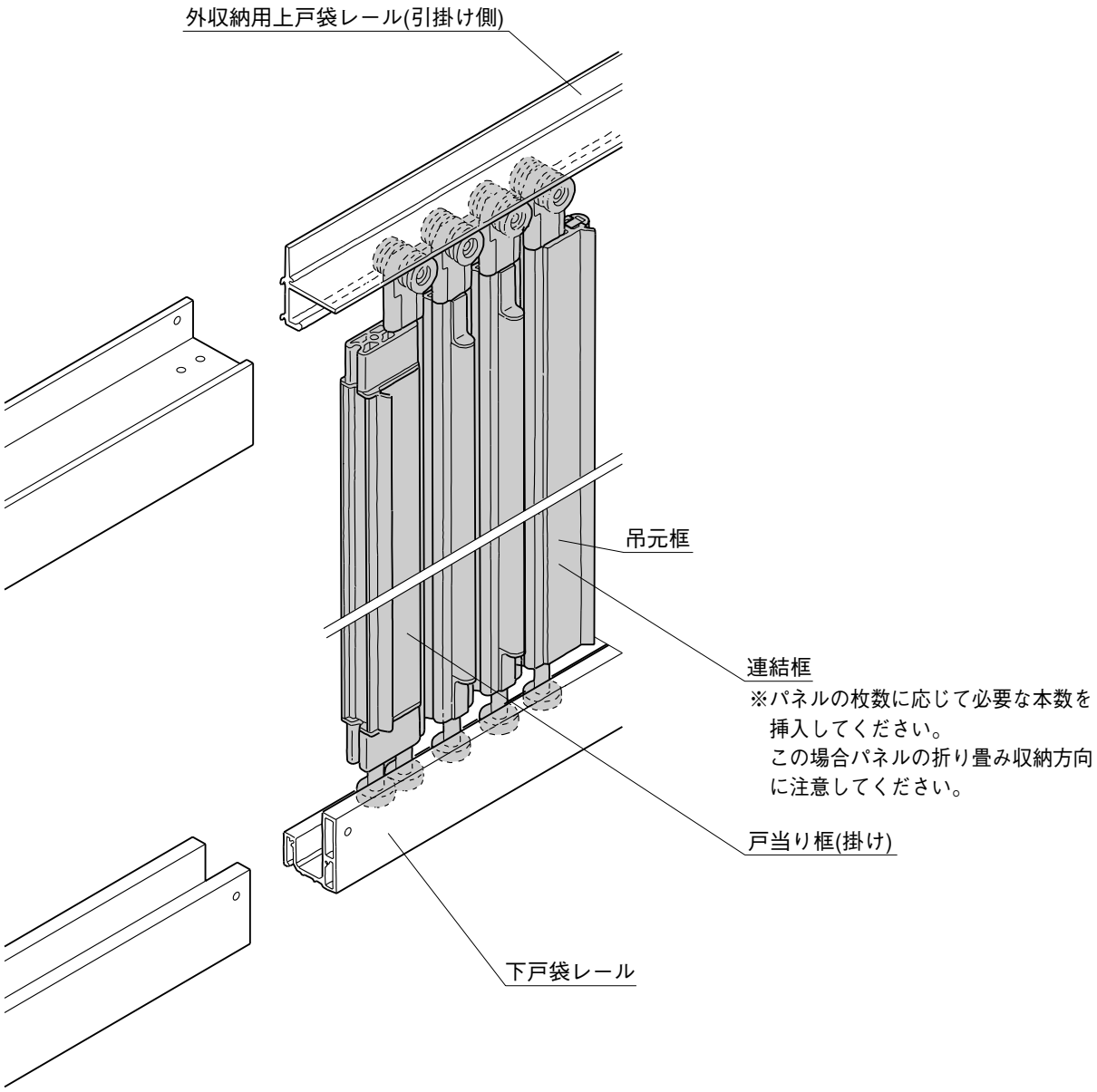


①吊元枠下レール連結材へ下レールをはめてください。

②下レールをベース材(前)のV溝にあわせて、とめてください。

5-5 戸当り框・連結框・吊元框の吊込み

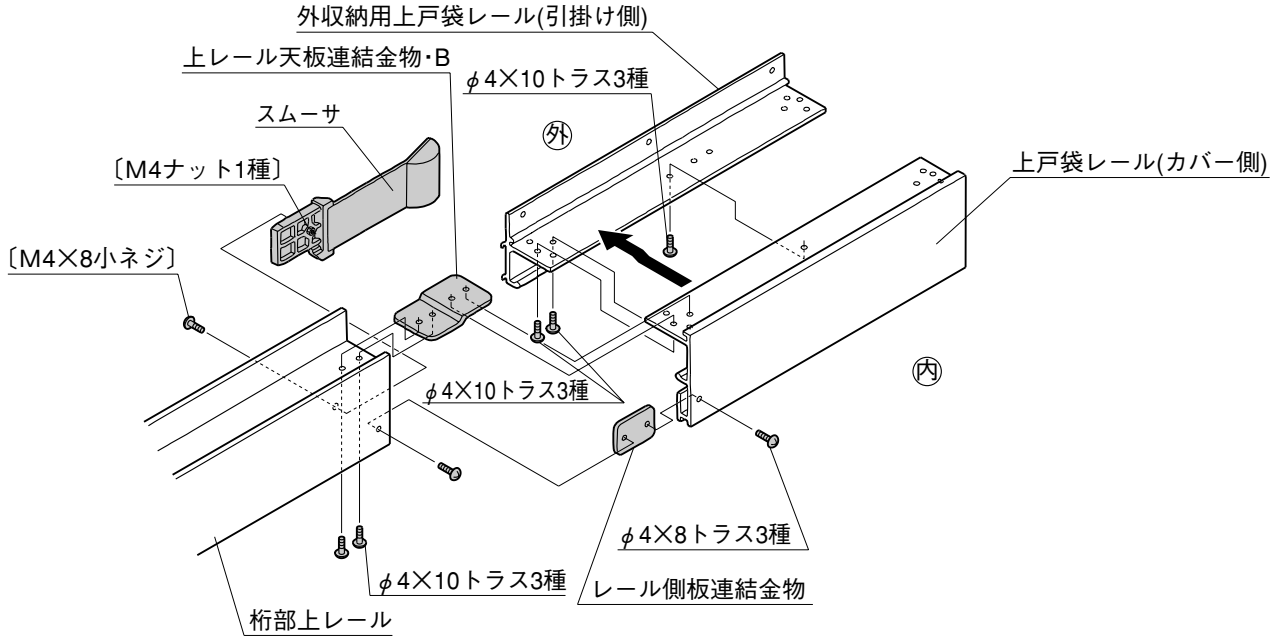
上戸袋レール部より戸当り框、連結框(必要本数)、吊元框を上下レール部に吊り込んでください。



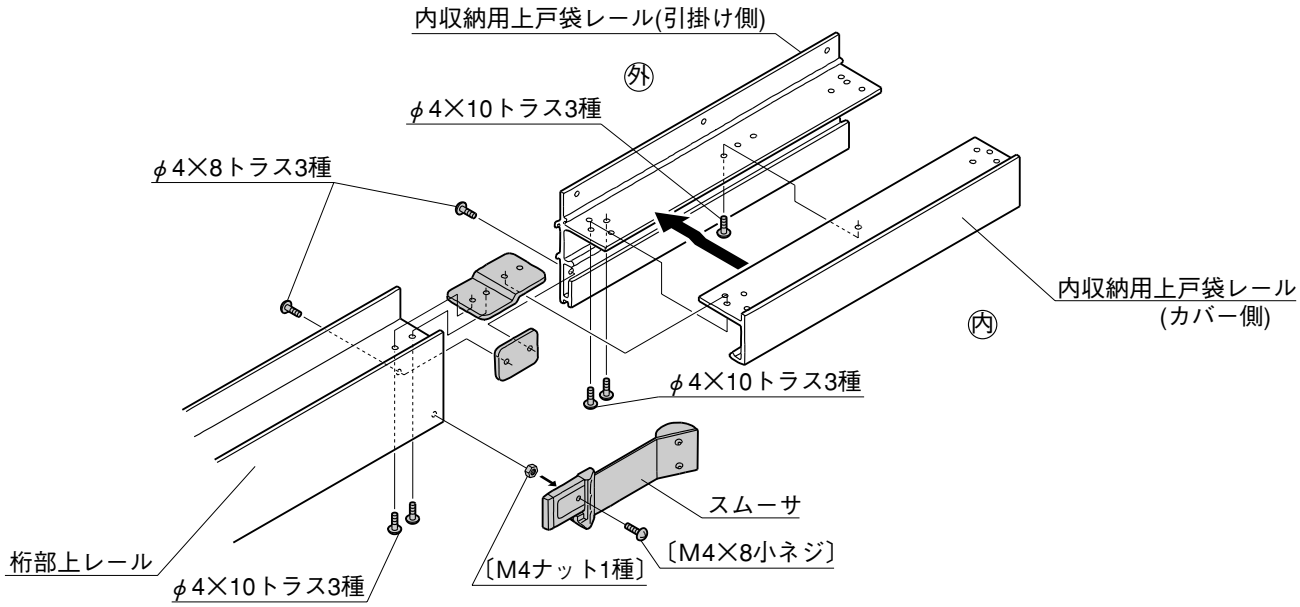
5-6 上戸袋レール(カバー側)の取付け

1 外収納.....本図は左外収納仕様を示します。

①戸当り框、連結框、吊元框を桁レール部へ移動した上で、上戸袋レール(カバー側)を天板同志を嵌合させながら取付けてください。
②妻梁部上レールと上戸袋レールを連結してください。上レール天板連結金物(B)、およびレール側板連結金具を使用します。
③上戸袋レール側にスムーサを取付けてください。
④桁と戸袋レール(引掛け側)をネジ止めしてください。



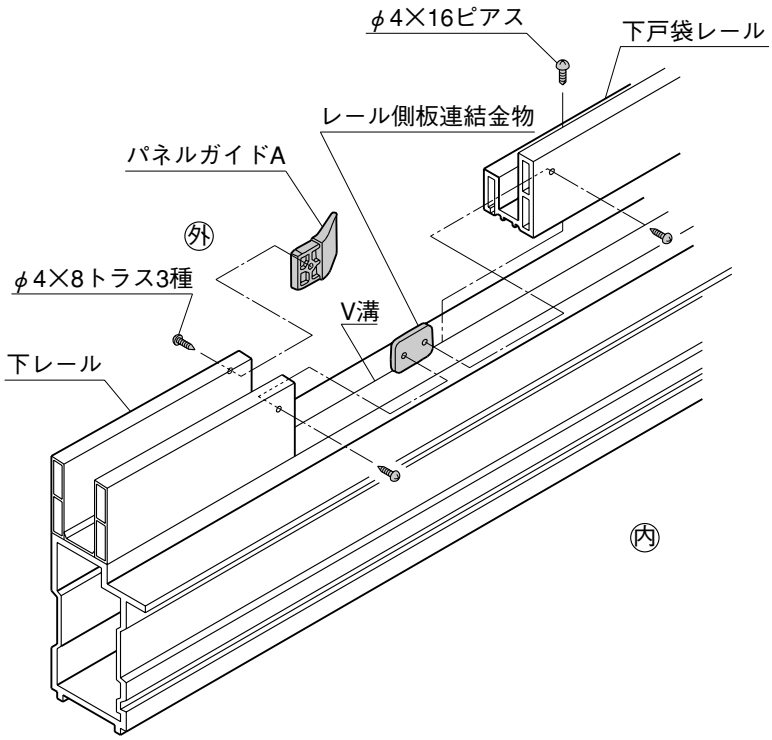
2 内収納.....本図は左内収納仕様を示します。



図中[ ]で示してあるネジ、ナットは梱包の中に入っています。

5-7 下戸袋レールの取付け

1 外収納.....本図は左外収納仕様を示します。



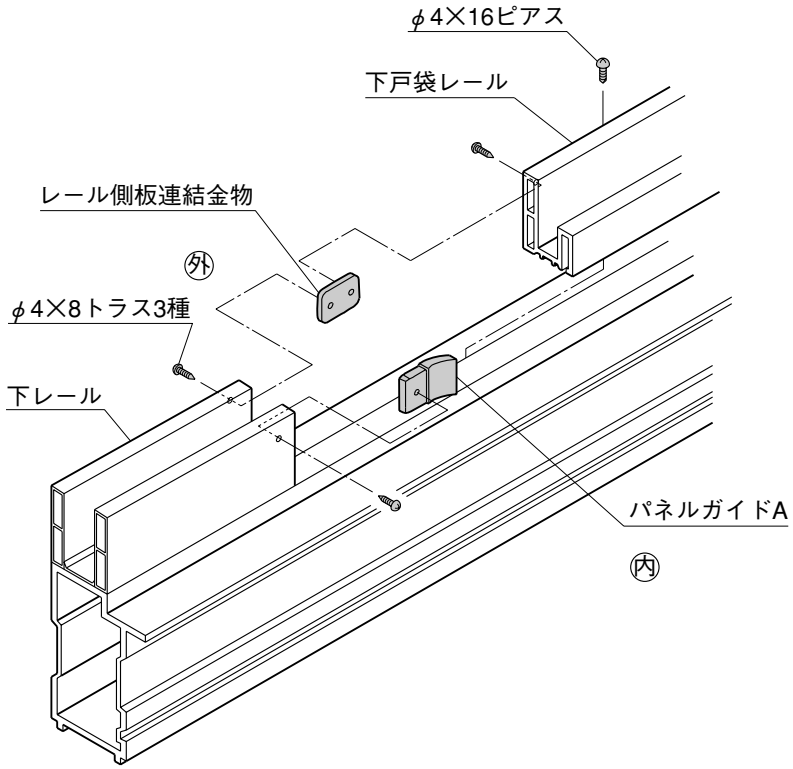
①下レールにレール側板連結金物を仮止めしてください。

②戸袋レールと下レールを連結してください。

③パネルガイドAを下レールに取付けてください。

④ベース材(前)のV溝に下戸袋レールをネジ止めしてください。

2 内収納.....本図は左内収納仕様を示します。



①下レールにレール側板連結金物を仮止めしてください。

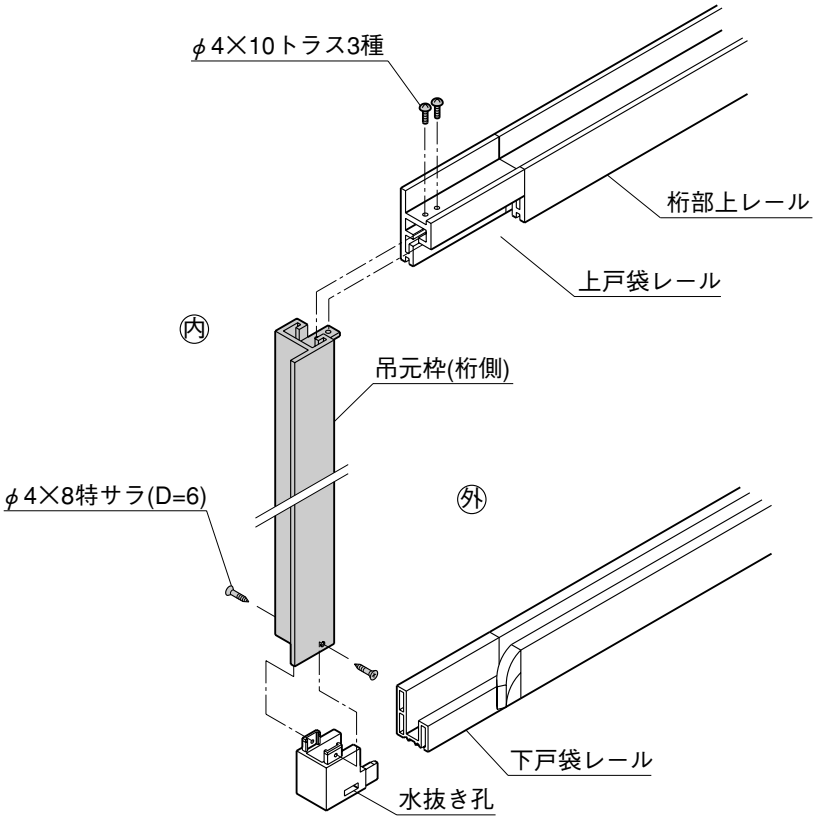
②戸袋レールと下レールを連結してください。

③パネルガイドAを下レールに取付けてください。

④ベース材(前)のV溝に下戸袋レールをネジ止めしてください。

5-8 吊元枠の取付け

1 外収納.....本図は左外収納仕様を示します。



①吊元枠を上戸袋レールにφ4×10トラス3種で組付けてください。

②吊元枠と吊元枠下レール連結材をφ4×8特サラネジで組付けてください。

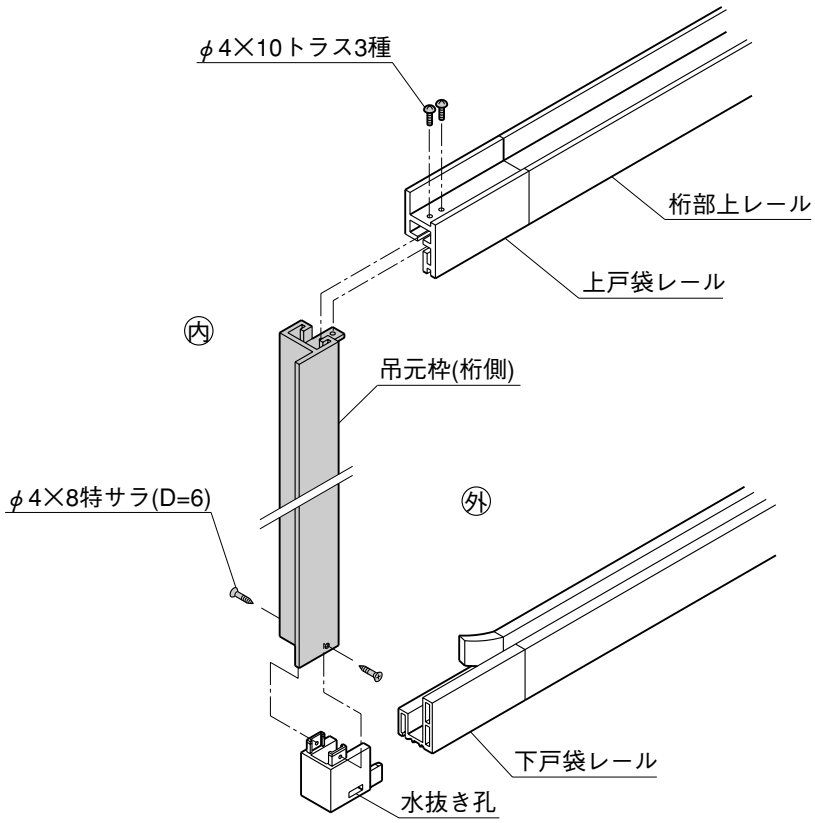
③吊元枠を上下の戸袋レールにはめてください。

④上戸袋レールと吊元枠をφ4×10トラス3種ネジで組付けてください。

⑤吊元枠を柱に止めてください。

水抜き連結材の外側「水抜き孔」を軽く打ち抜いてください。(出荷時は外・内収納共通のため、孔が貫通していません。

2 内収納.....本図は左内収納仕様を示します。



①吊元枠を上戸袋レールにφ4×10トラス3種で組付けてください。

②吊元枠と吊元枠下レール連結材をφ4×8特サラネジで組付けてください。

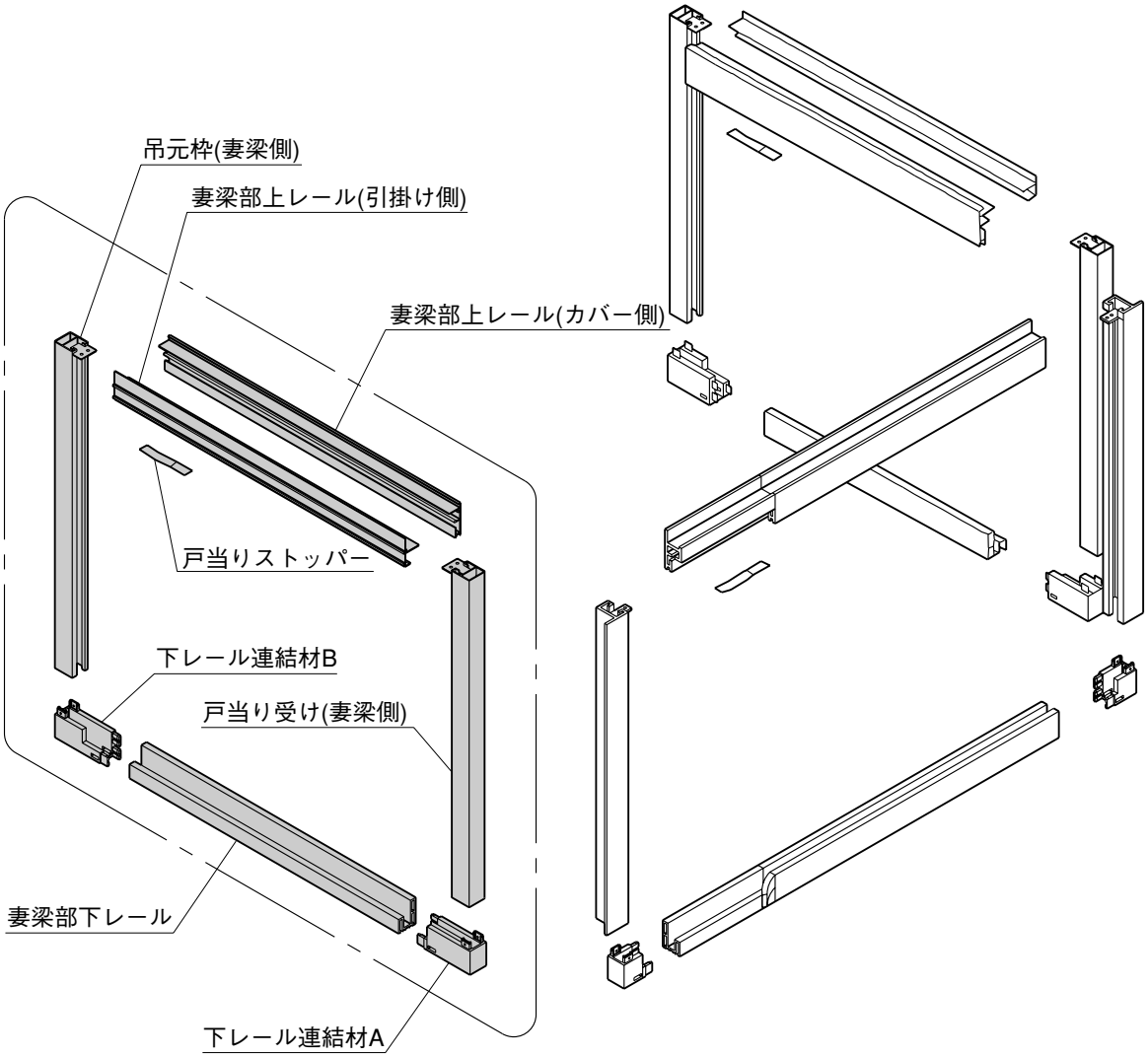
③吊元枠を上下の戸袋レールにはめてください。

④上戸袋レールと吊元枠をφ4×10トラス3種ネジで組付けてください。

⑤吊元枠を柱に止めてください。

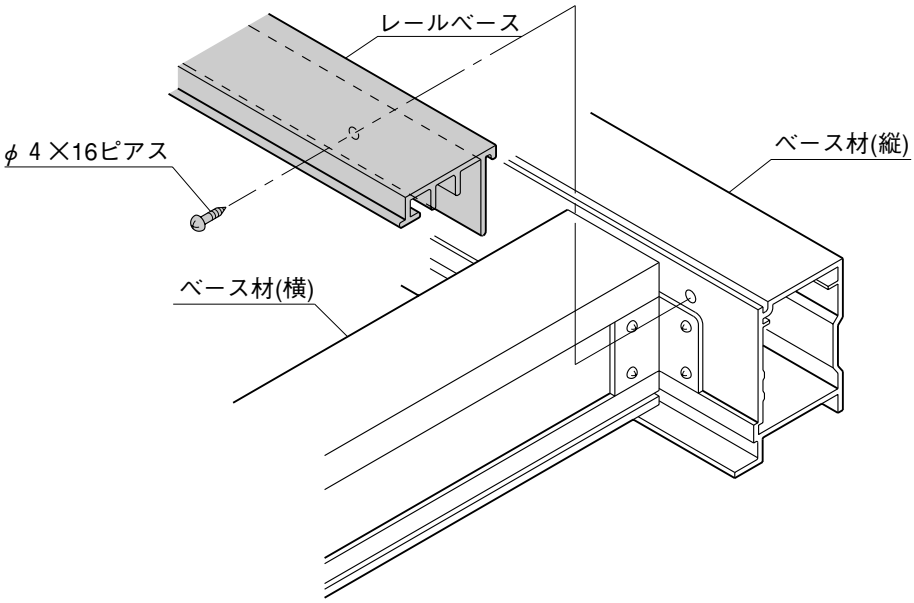
水抜き連結材の外側「水抜き孔」を軽く打ち抜いてください。(出荷時は外・内収納共通のため、孔が貫通していません。

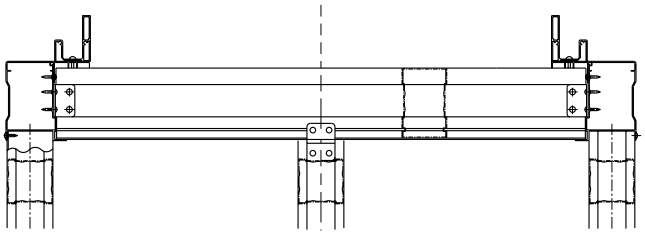
6 フィリア　側面(妻梁側)上下レールの施工

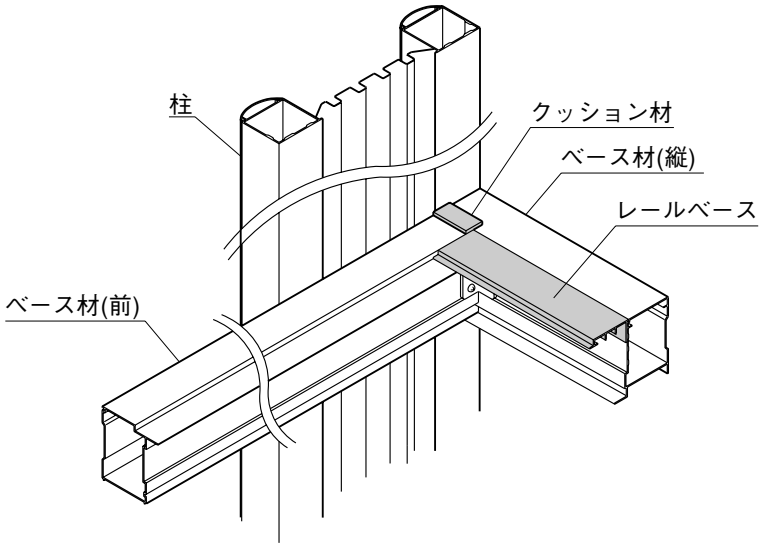


本図は外収納仕様となります。

6-1 レールベース材の取付け







①レールベースをベース材(横)とベース材(縦)の隙間へはめ、柱側へ押し当てて止めてください。

②レールベースの止め位置にベース材(横)がくる場合は、ベース材をよけた位置に下孔あけ、止めてください。

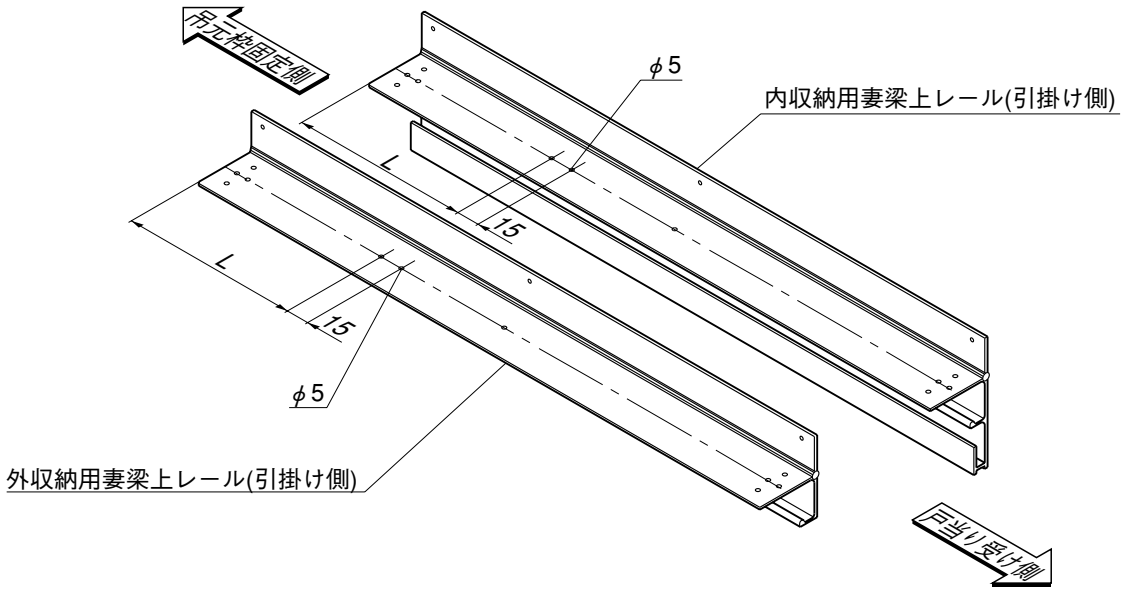
＜注 意＞

●レールベースを止めずに施工すると下レールのがたつき、およびパネルの開閉に支障をきたす場合があります。

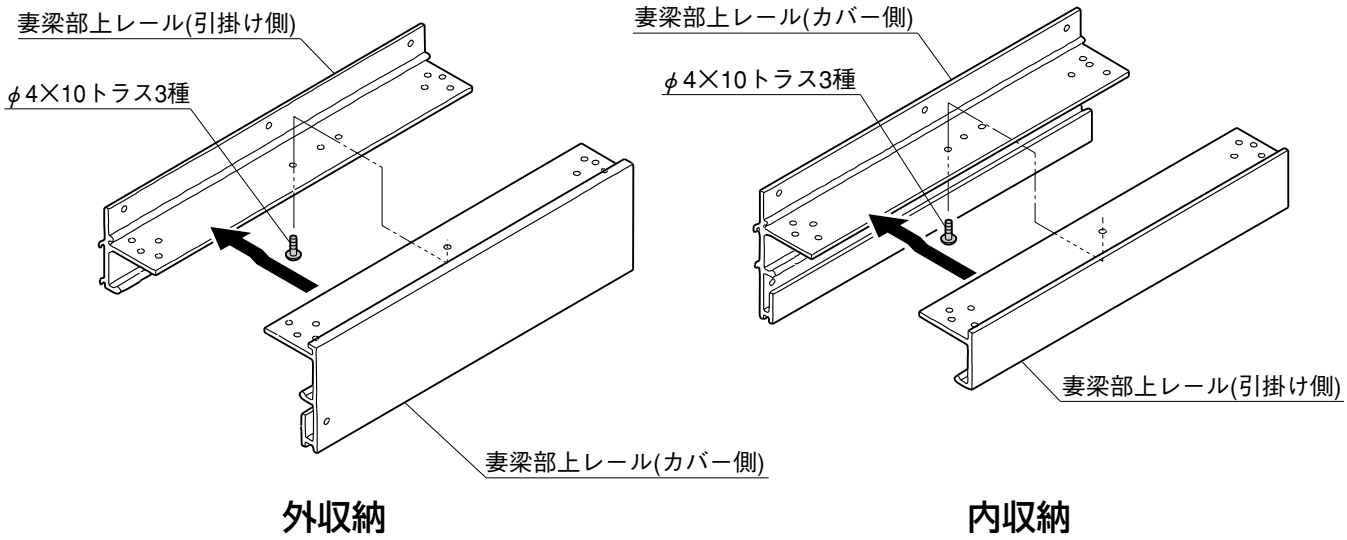
③レールベースとベース材(縦)、およびベース材(前)の隙間にクッション材を貼ってください。

6-2 上レールの組立て

●妻梁レールセットの梱包を開いた時点で、下記の表に従って(戸当りストッパー取付孔φ5)の孔加工をしてください。
内、外収納レール共、妻梁に引掛ける側のみ孔加工します。
左右どちらのレールも吊元枠に固定する側端よりL寸法をとってください。



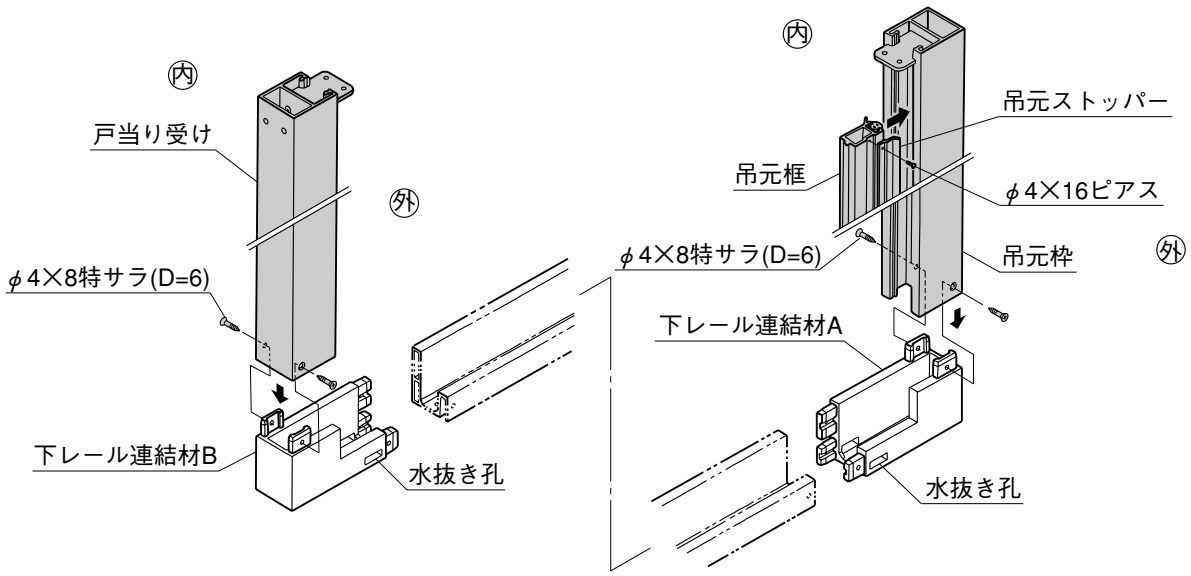
1 カバー側の取付け



●妻梁部上レールA(カバー側)を妻梁部上レールA(引掛け側)の天板上面にセットし、取付ネジにて固定してください。

戸袋サイズ	L	備　考
パネル2枚用	181	4尺側面
パネル4枚用	223	6尺側面

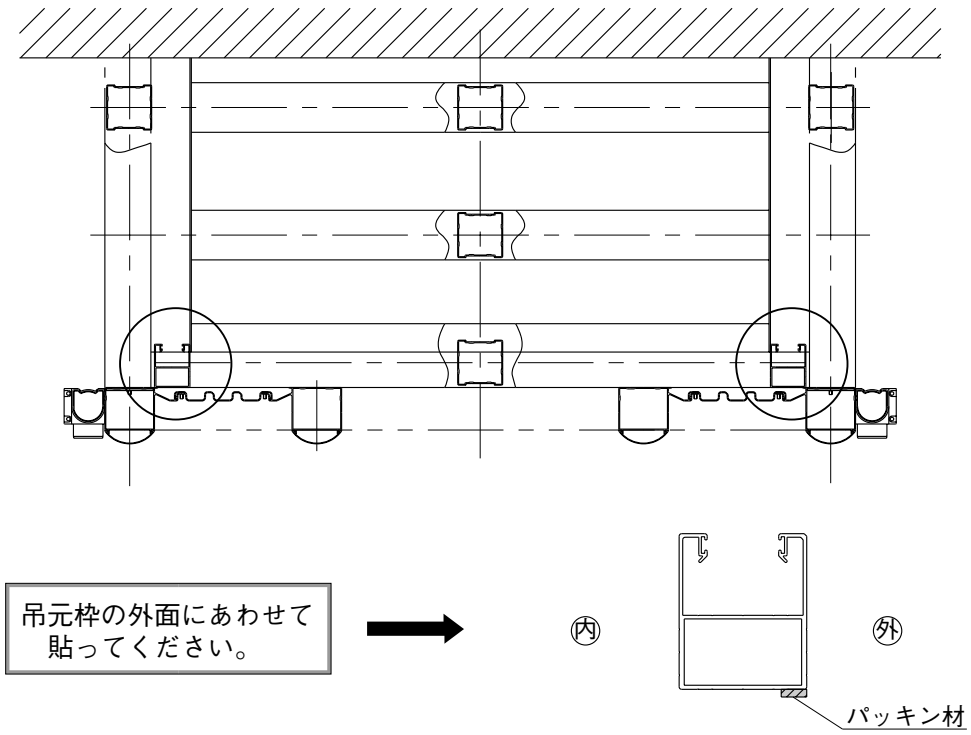
6-3 戸当り受け・吊元枠の組立て



①吊元枠および戸当り枠を下レール連結材に差込み、取付ネジにて固定してください。
②吊元框を吊元枠内に挿入し、抜け止めのための吊元ストッパーを取付ネジにて固定してください。
（本図は左側面を示します。）

水抜き連結材の外側「水抜き孔」を軽く打ち抜いてください。(出荷時は、孔が貫通していません)

6-4 パッキン材の貼付け



6-5 戸当り受け(妻梁側)・レールの取付け

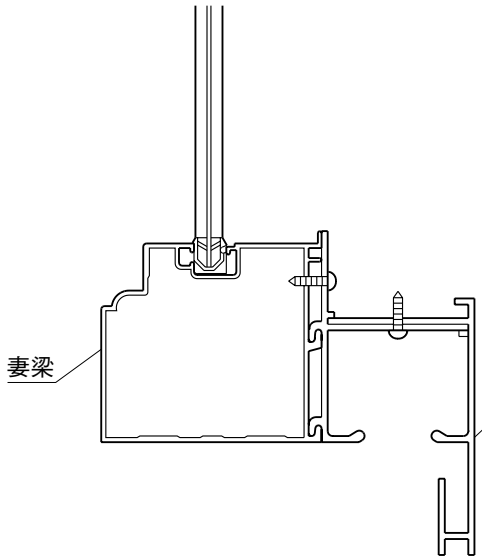
①組み立てた妻梁部上レールを妻梁に引掛け、戸当り受け(妻梁側)と止めてください。

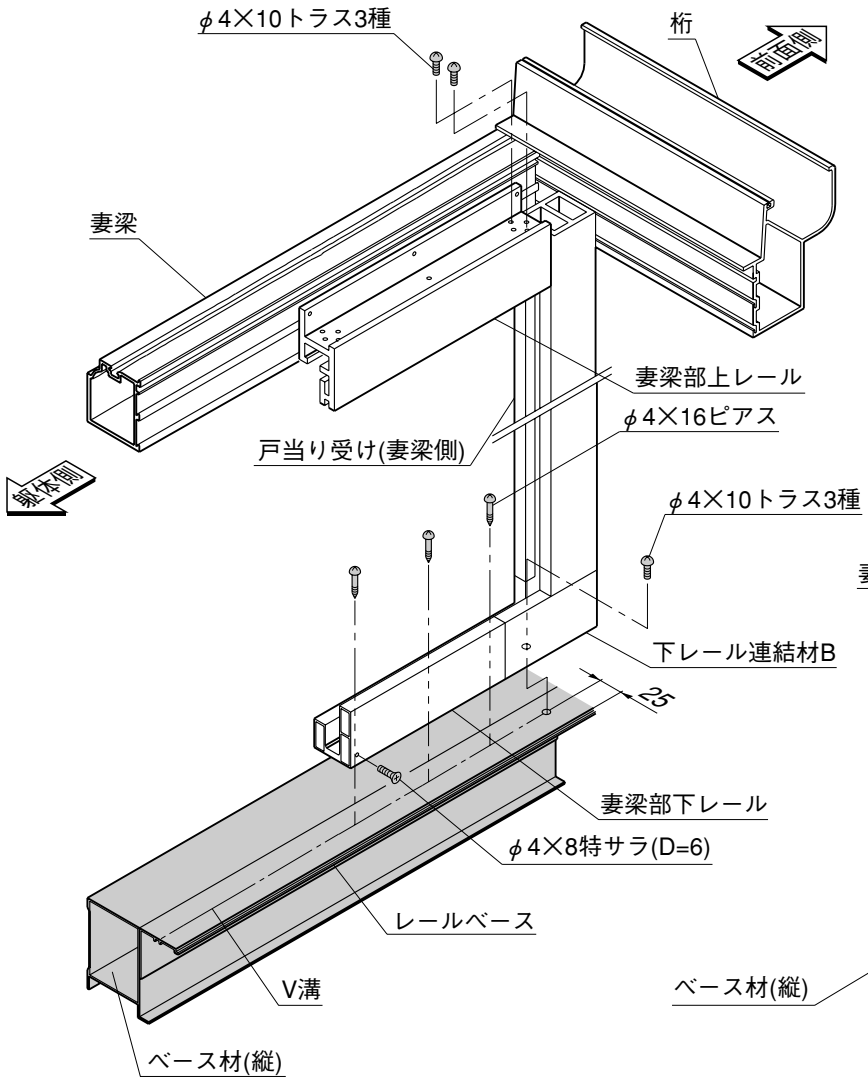
②戸当り受け(妻梁側)の連結材と妻梁部下レールを組付けてください。

③桁および柱に側面の戸当り受け（妻梁側）を突き当て、上レールは妻梁へ組付けてください。

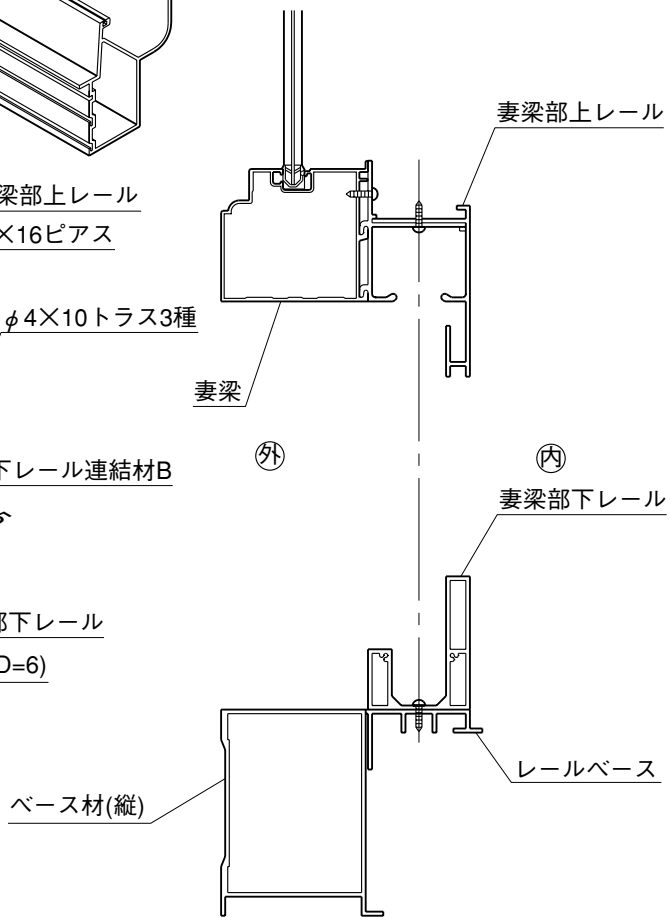
④下レール連結材にあいている孔とレールベース材にあいている孔を合わせ、φ４×10トラス３種で止めてください。

⑤下レールをレールベース材のV溝にφ４×16ピアスネジで止めてください。

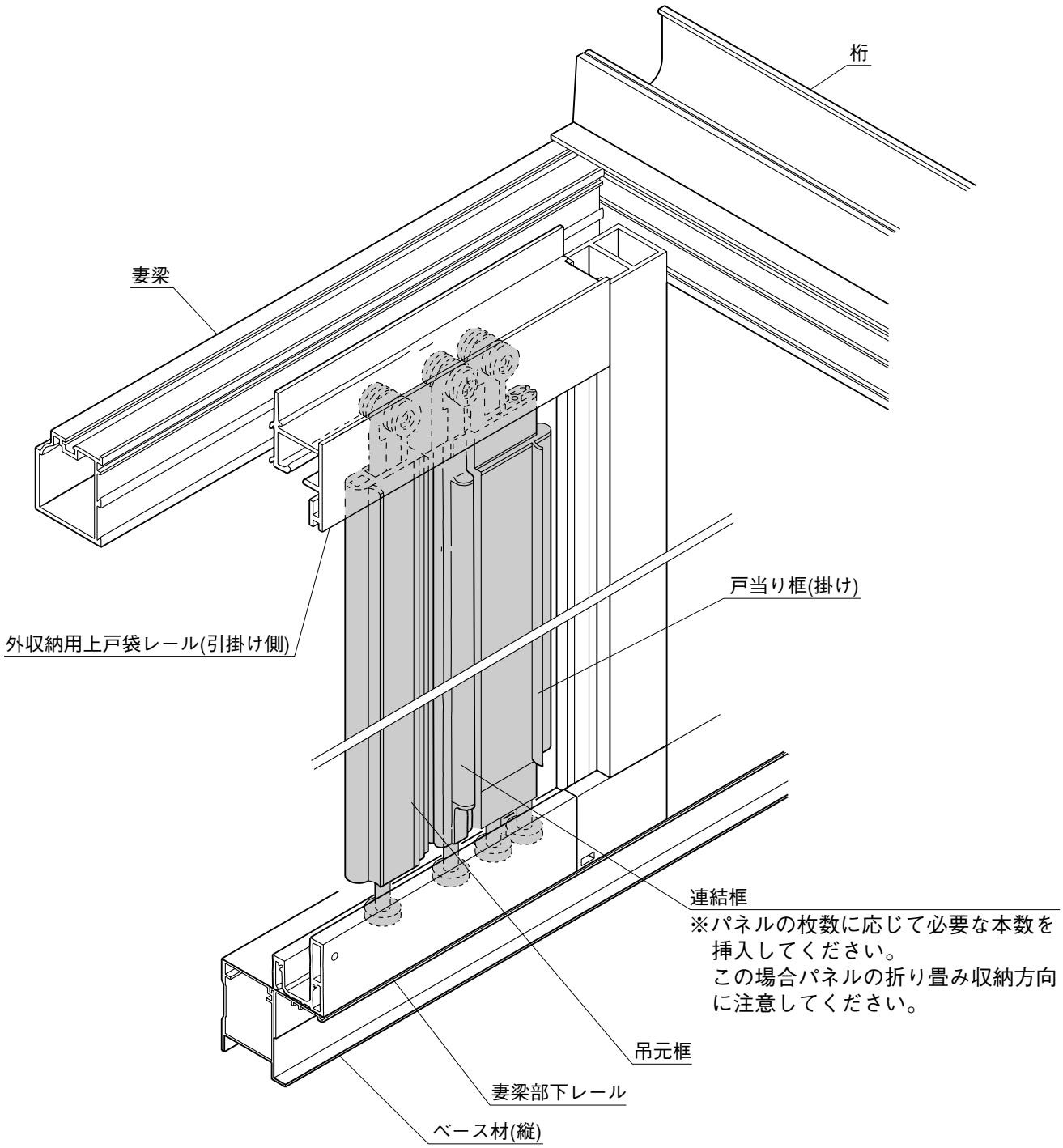




妻梁部上レールのセンターと妻梁部下レールのセンターが一致します。

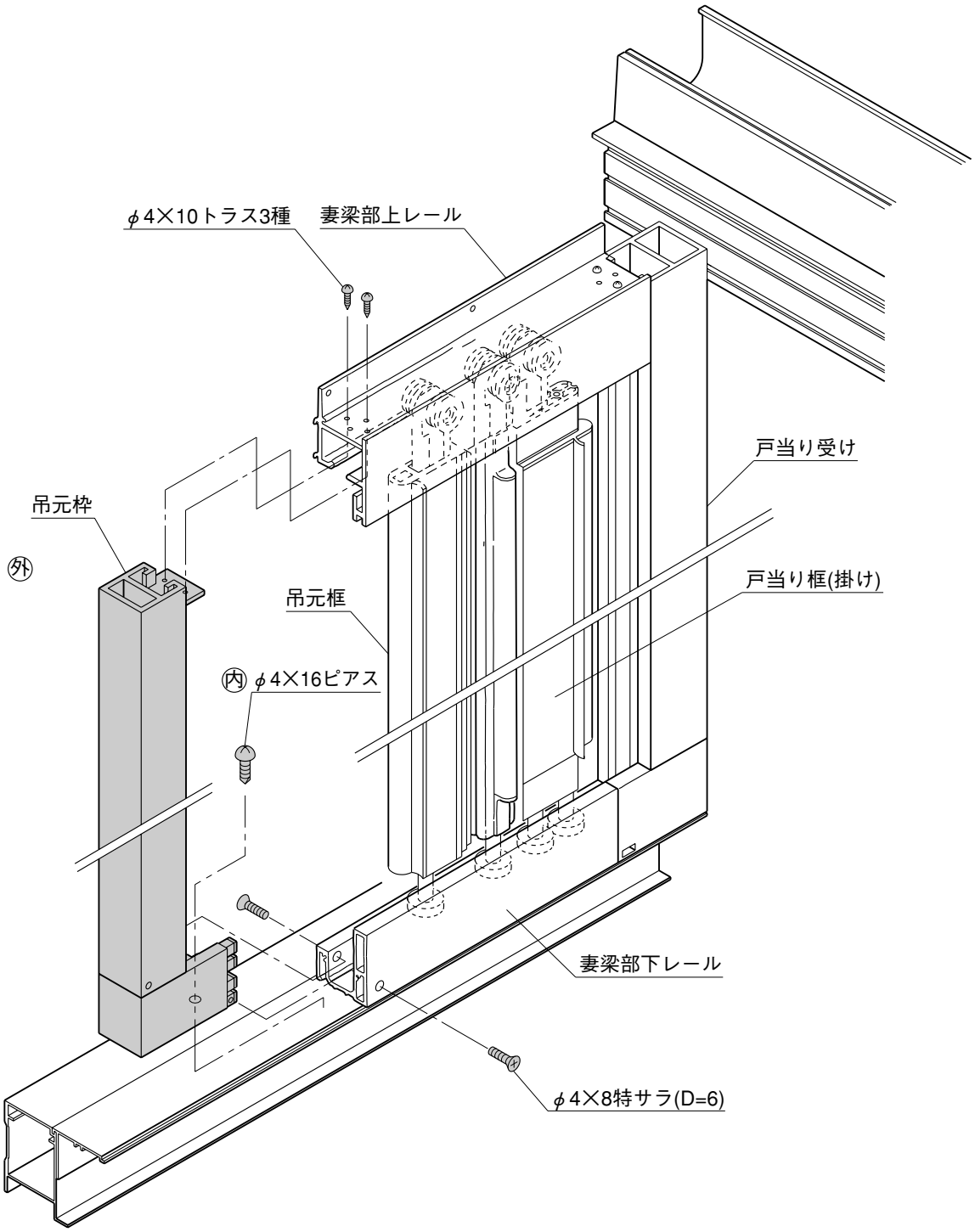


6-6 戸当り框・連結框・吊元框の吊込み



上戸袋レール部より戸当り框、連結框(必要本数)、吊元框を上下レール部に吊り込んでください。

6-7 吊元枠の取付け



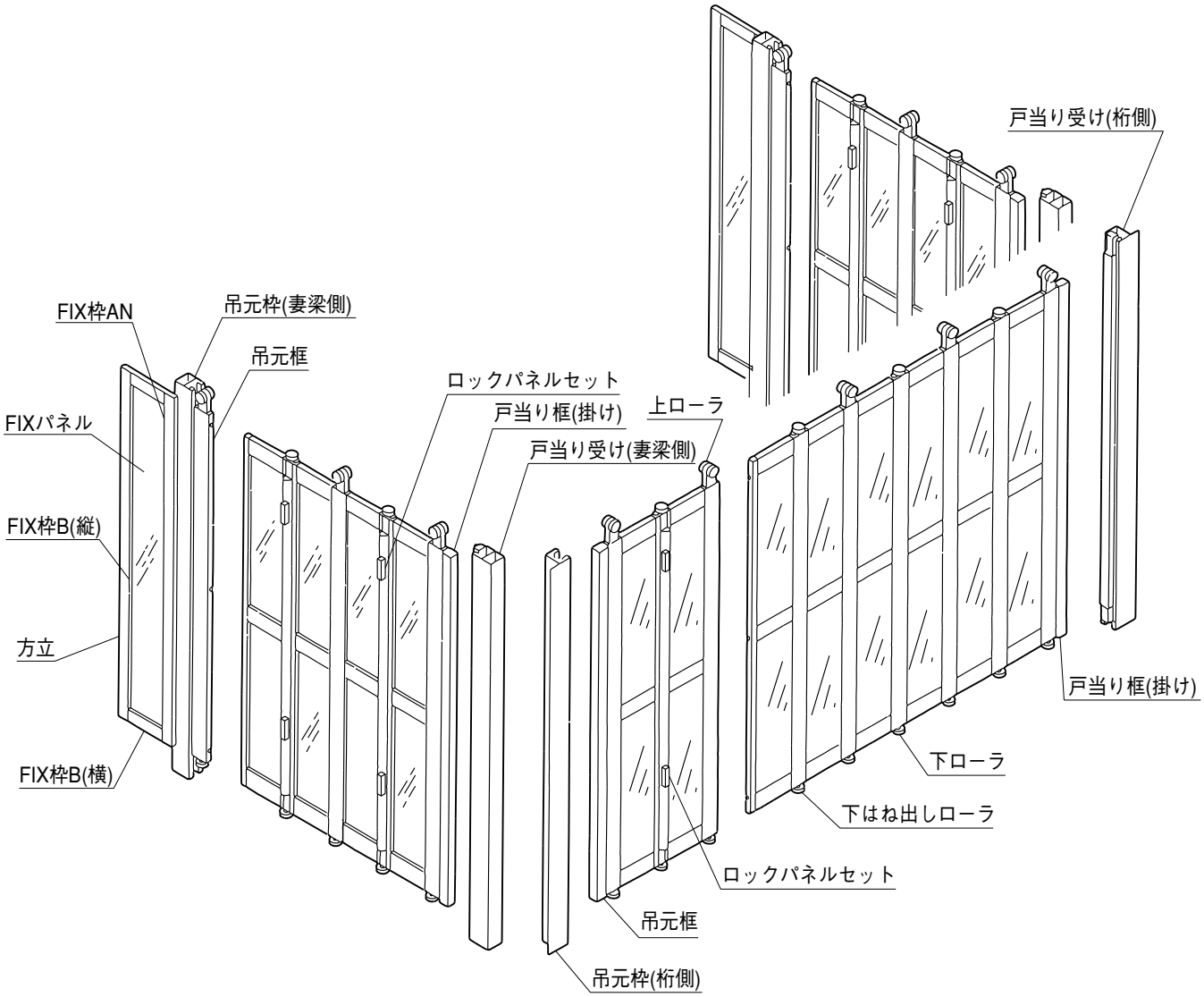
①吊元枠を上下レールにはめてください。

②吊元枠と上レールをφ4×10トラス3種で止めてください。

③吊元枠と下レールφ4×8特サラで止めてください。

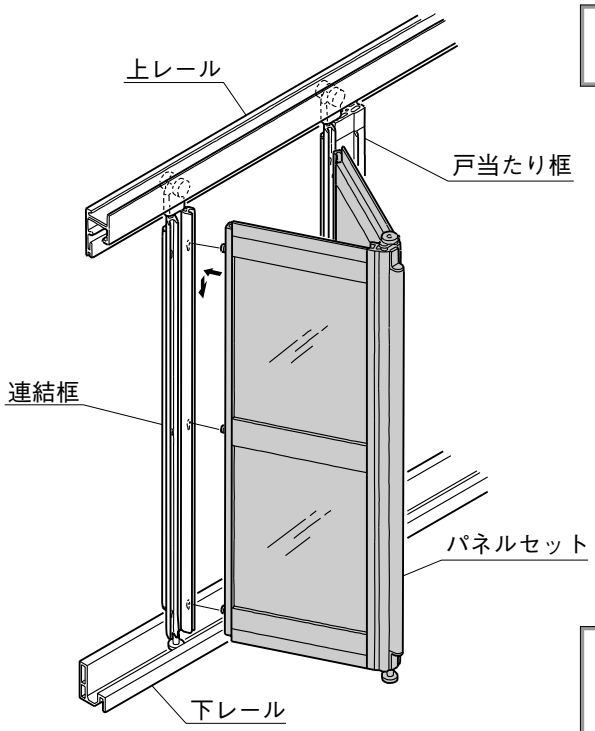
④下レール連結材をレールベース材のV溝へ止めてください。

7 フィリア　パネルの施工

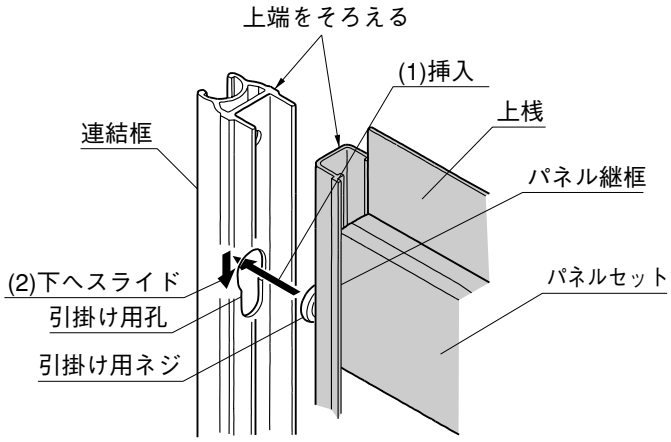


上図は 6 尺タイプです。

7-1 パネルの吊込み

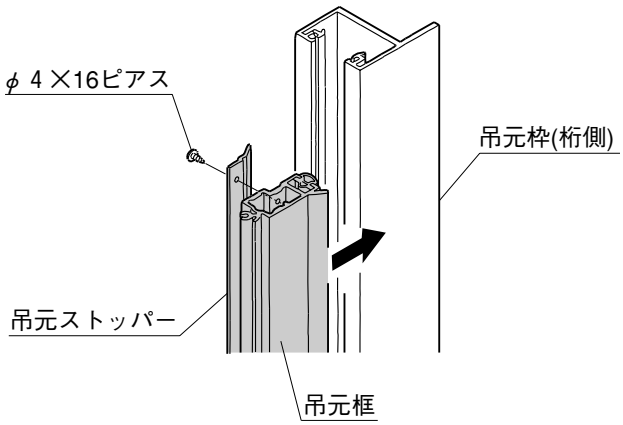


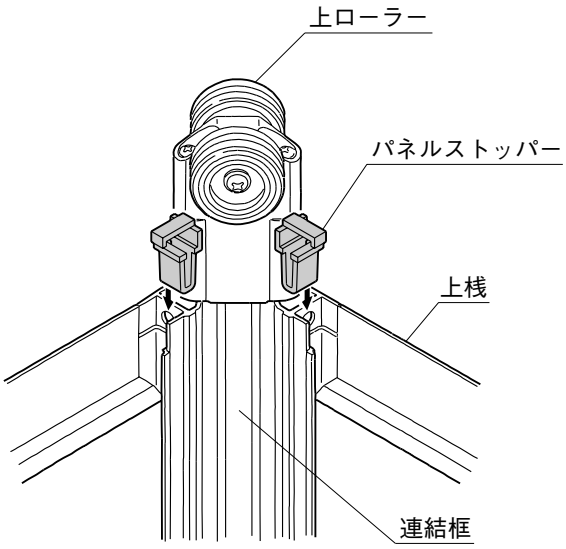
框同志の高さをそろえて引掛け用孔に挿入する。



パネルの上中下３ヶ所に引掛け用ネジの頭が確実にひっかかっていることを確認してください。
引掛け用ネジの頭が完全に引っ掛かっていないと、パネルが脱落したり、破損のおそれがあります。

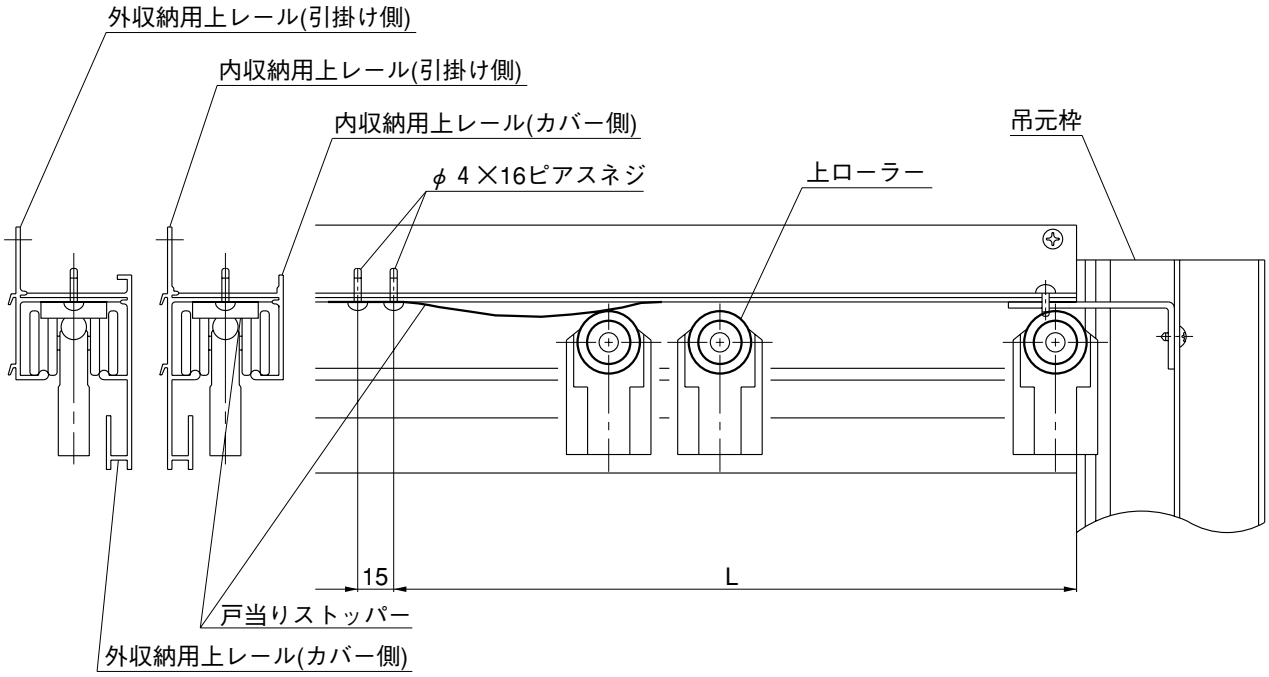
- 戸当り框側より順にパネルセット(必要な枚数)、ロックパネルセットをそれぞれ戸袋部より吊込んでください。
- 吊元框を吊元枠内へ挿入してください。
- 吊元ストッパーを吊元枠内へ挿入および吊元框へ取付けてください。
- パネル抜け止めのためのパネルストッパーを連結框側へ取付けてください。
  パネルストッパーがないと開閉時や地震時にパネルが脱落したり、強風ではずれてケガをする危険があります。





パネルセットに上下が有ります。吊込み時、シールの指示に従って吊込んでください。

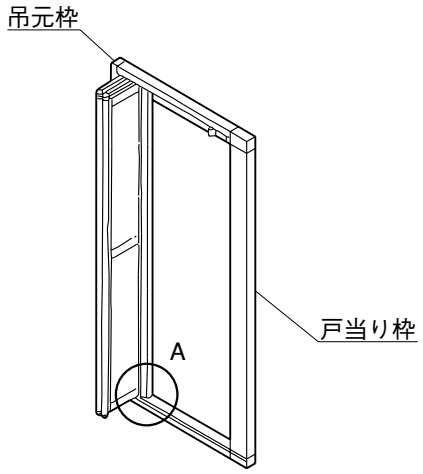
7-2 戸当りストッパーおよびストッパーガイドの取付け

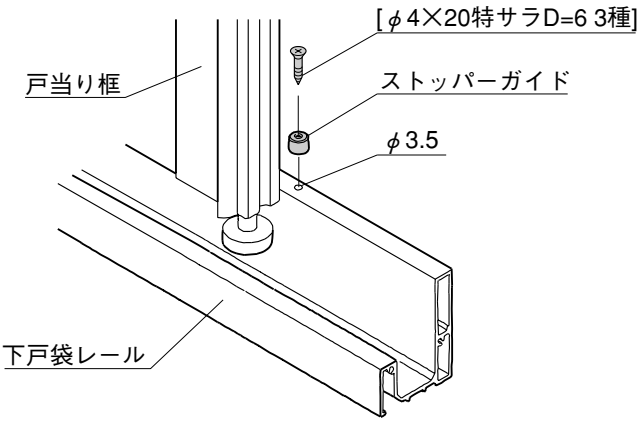


●上下レールの組付け、全パネルの吊込み後、戸当りストッパーを戸袋レール内および妻梁レール内に挿入し、φ4×16ピアスネジにて固定してください。

戸袋サイズ	L	備　考
パネル2枚用	181	4尺側面
パネル4枚用	223	6尺側面
パネル6枚用	265	1.5間前面
パネル8枚用	307	2.0間前面
パネル10枚用	349	2.5間前面

●図のように下戸袋レールおよび妻梁下レールにφ3.5の下孔をあけ、ストッパーガイドを同梱されているネジ(φ4×20特サラD＝6　3種)にて取付けてください。

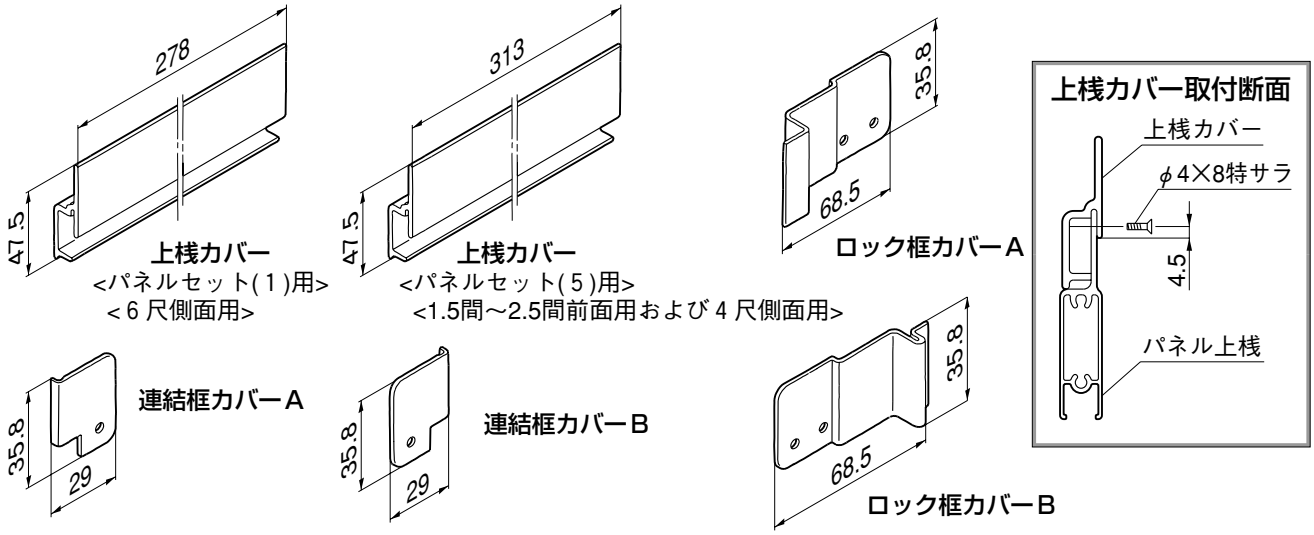




A部詳細図

図中[　]で示してあるネジは梱包の中に入っています。

7-3 パネル上桟への戸袋水切りカバーの取付け(外収納のみ)

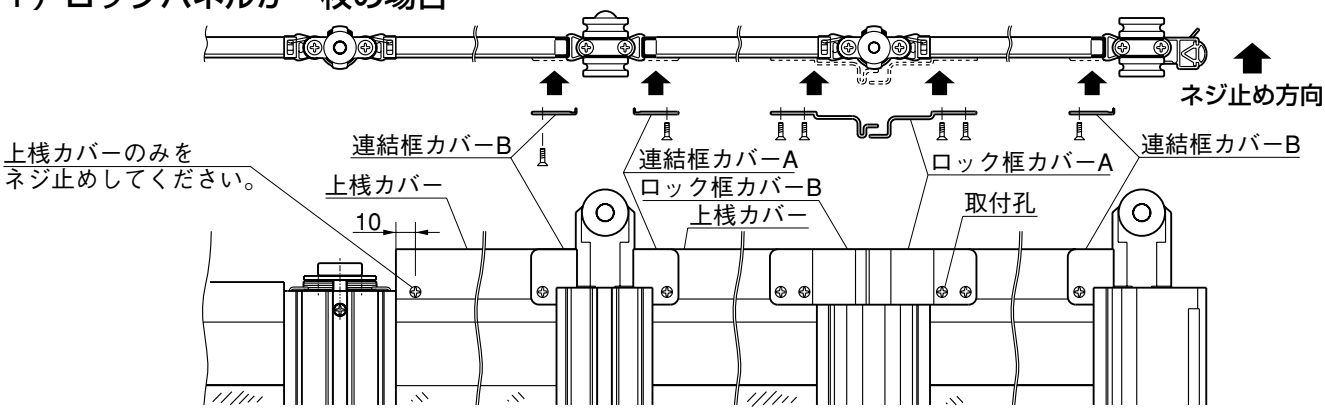


①上桟カバーをパネル上桟へ取付けます。
②下の框カバーの納まり図を参考にして、框カバーの穴の上からφ3.5のドリルで取付孔をあけてください。この時、穴は上桟カバーのV溝に合わせてください。
③同梱のネジ(φ4×8特サラD＝6　3種)にて取付けてください。

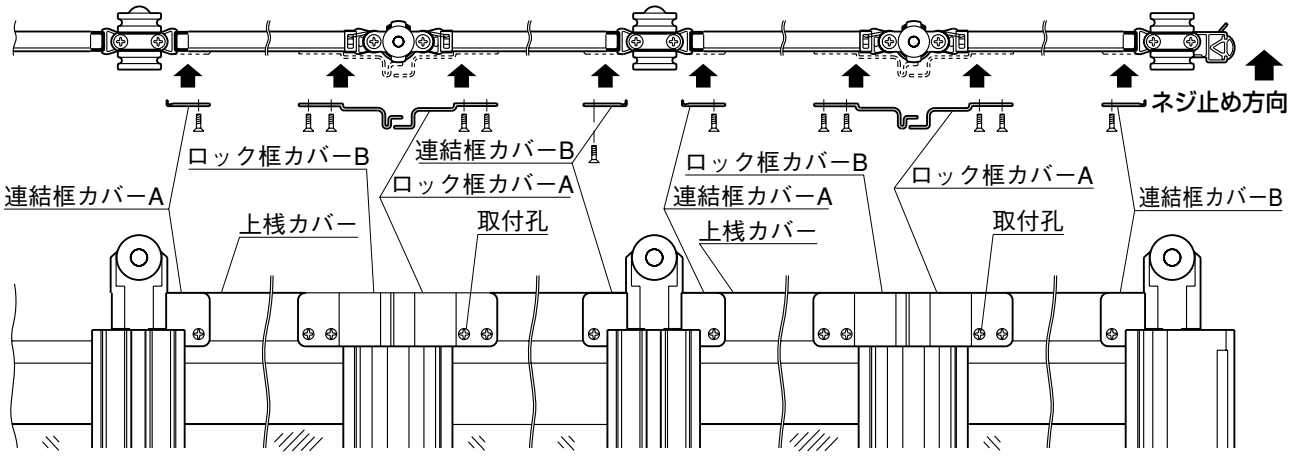
戸袋水切りカバーは戸袋レール内に納まるパネルおよび框に取付け雨の吹き込みを防ぐためのものです。

1 框カバー納まり図

1）ロックパネルが一枚の場合

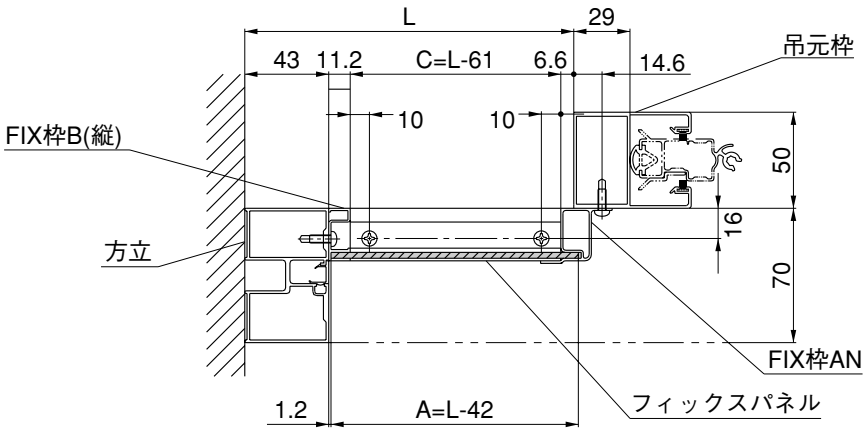


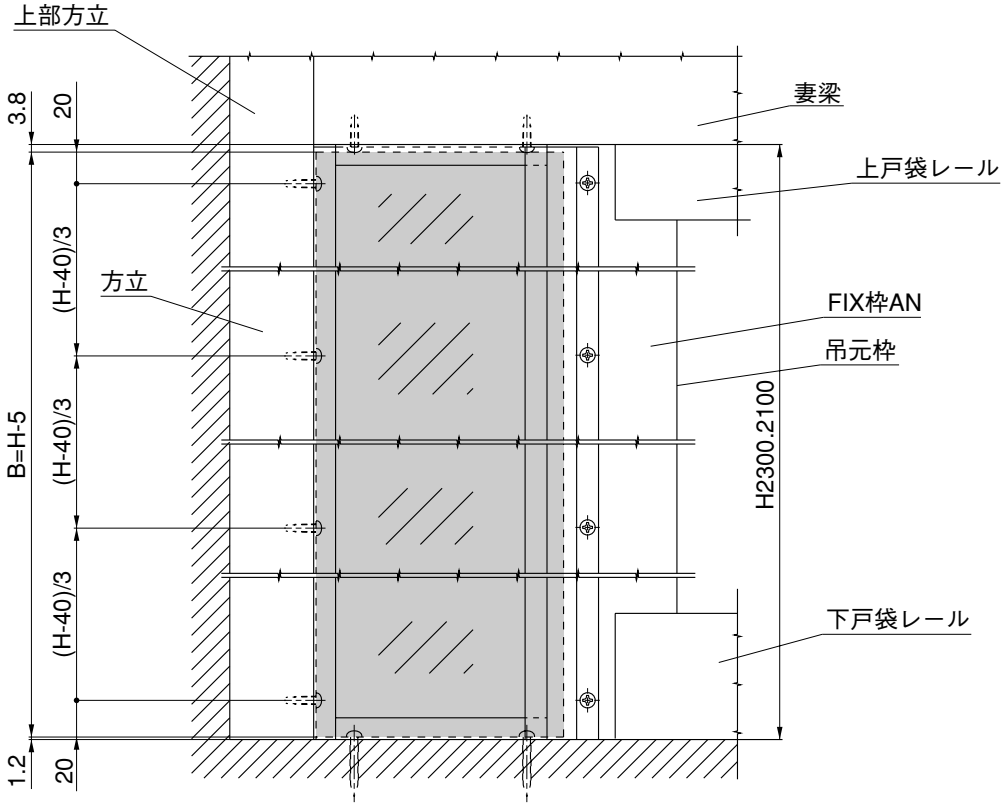
2）ロックパネルが二枚の場合



本図は右を示します(左は対称)

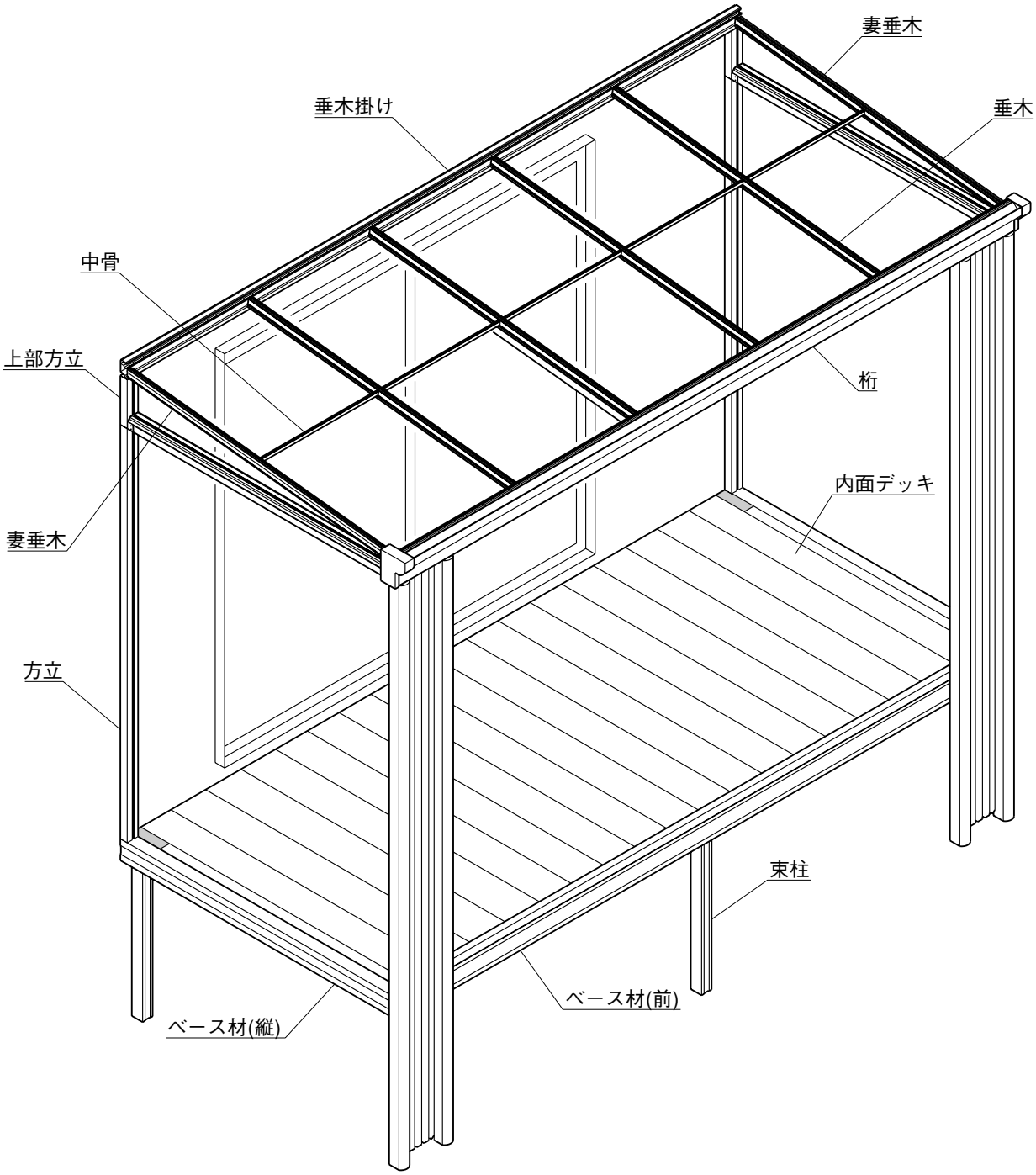
7-4 フィックスパネルの取付け





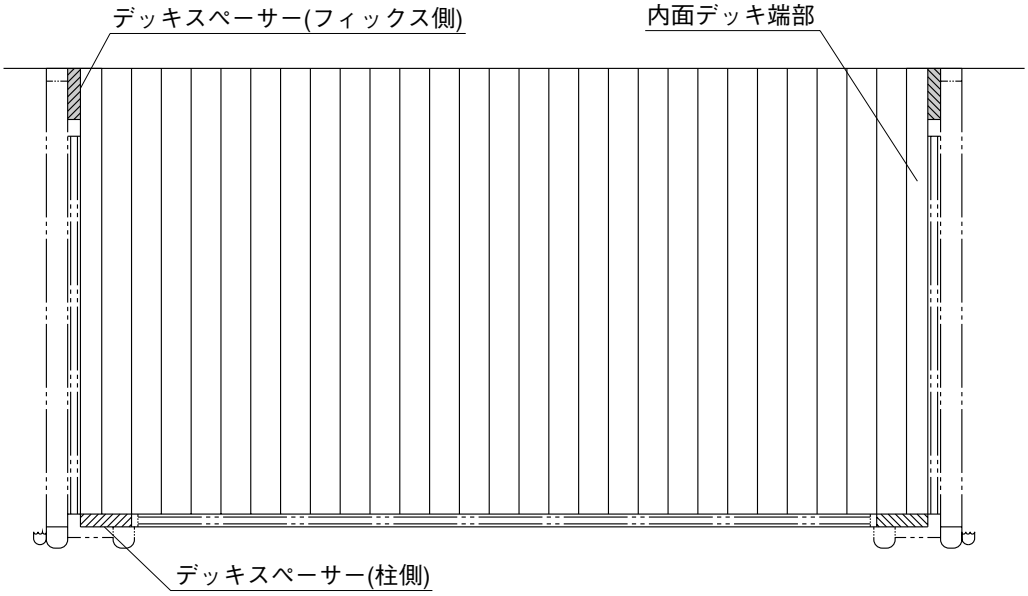
			FIXパネル		FIX枠B(横)
H	出幅	L	A	B	C
2100	4尺	199	157	2095	138
2300	4尺	199	157	2295	138
2100	6尺	178	136	2095	117
2300	6尺	178	136	2295	117

8 フィリア　デッキの施工

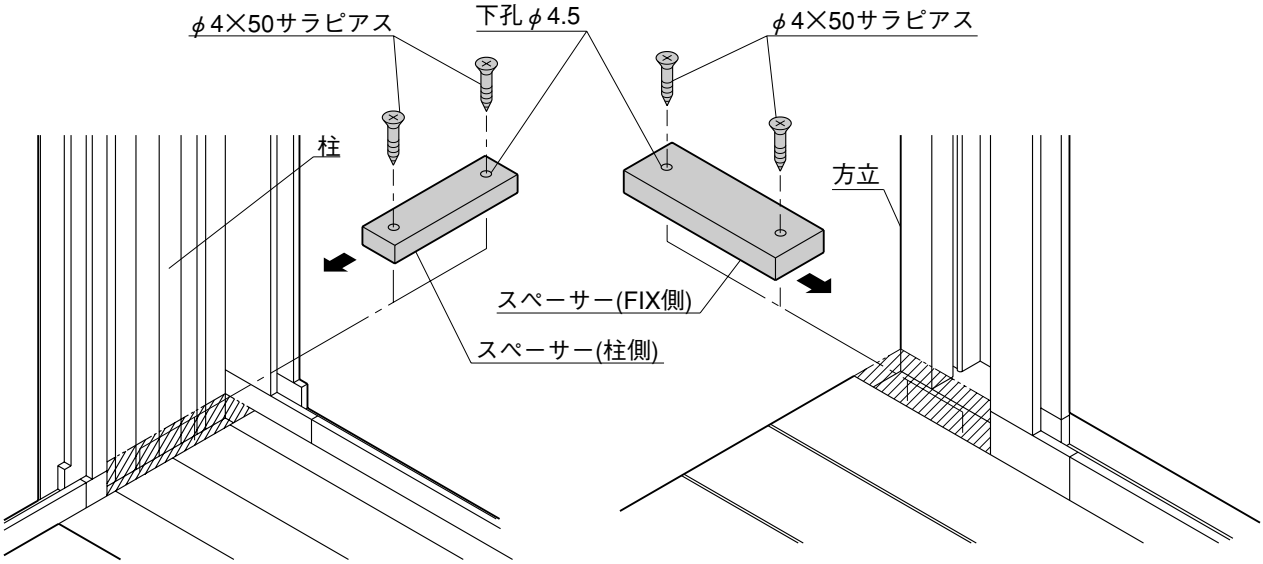


8-1 スペーサーの貼付け

①スペーサーにφ4.5の下孔をあけてください。
②柱の内側にスペーサーをはめ、ベース材に縫い付けてください。
③フィックス側にスペーサーをはめ、ベース材に縫い付けてください。



1 柱側へのスペーサーの貼付け　　2 フィックス側へのスペーサーの貼付け



スペーサーサイズ	L	取付け場所
スペーサーF	205	柱内側
スペーサーS(4尺用)	198	4尺サイズのフィックス部
スペーサーS(6尺用)	177	6尺サイズのフィックス部

8-2 内面デッキの貼付け

①ベース材の位置をはかりそれに合わせてデッキ材にφ4.5の下孔をあけてください。
②ベース材(前)およびベース材(横)のデッキを貼付ける面にベース用クッション材を貼ってください。(A図参照)
③図1のように片側から順に貼り付けます。この時、間口サイズにより張り出し時の端部用デッキと内面デッキのスペースを変えてください。(下記表参照)
④内面デッキは5㎜の目地をとりながらネジ止めしてください。
⑤残りのデッキが7～8枚程度になったら残りのデッキを並べデッキの隙間が均等になるようにして貼り付けてください。
⑥デッキの浮き上がりがないか確認し、浮き上がりのあった場合その部分のネジを増し締めするか一度はずして止めなおしてください。

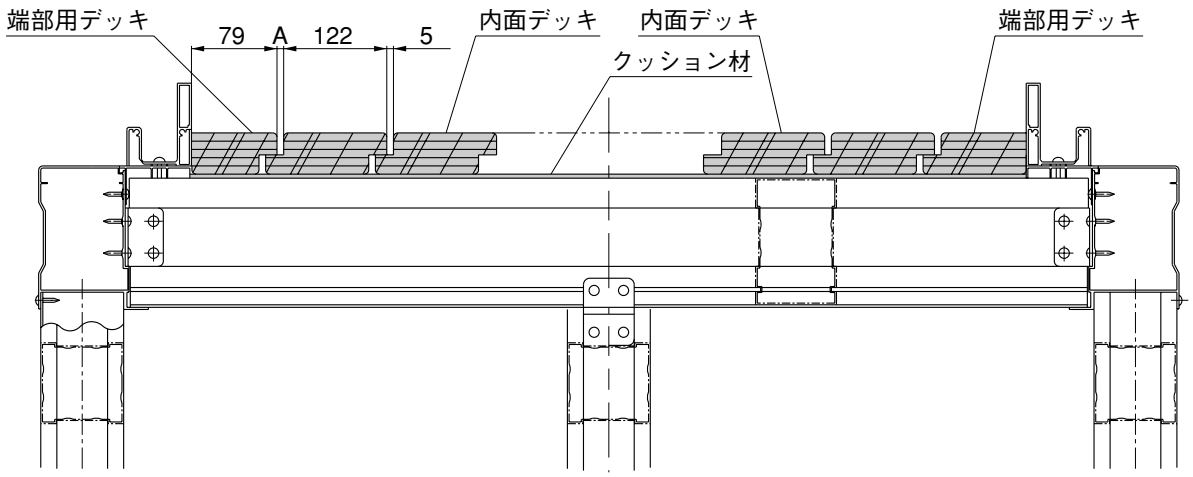
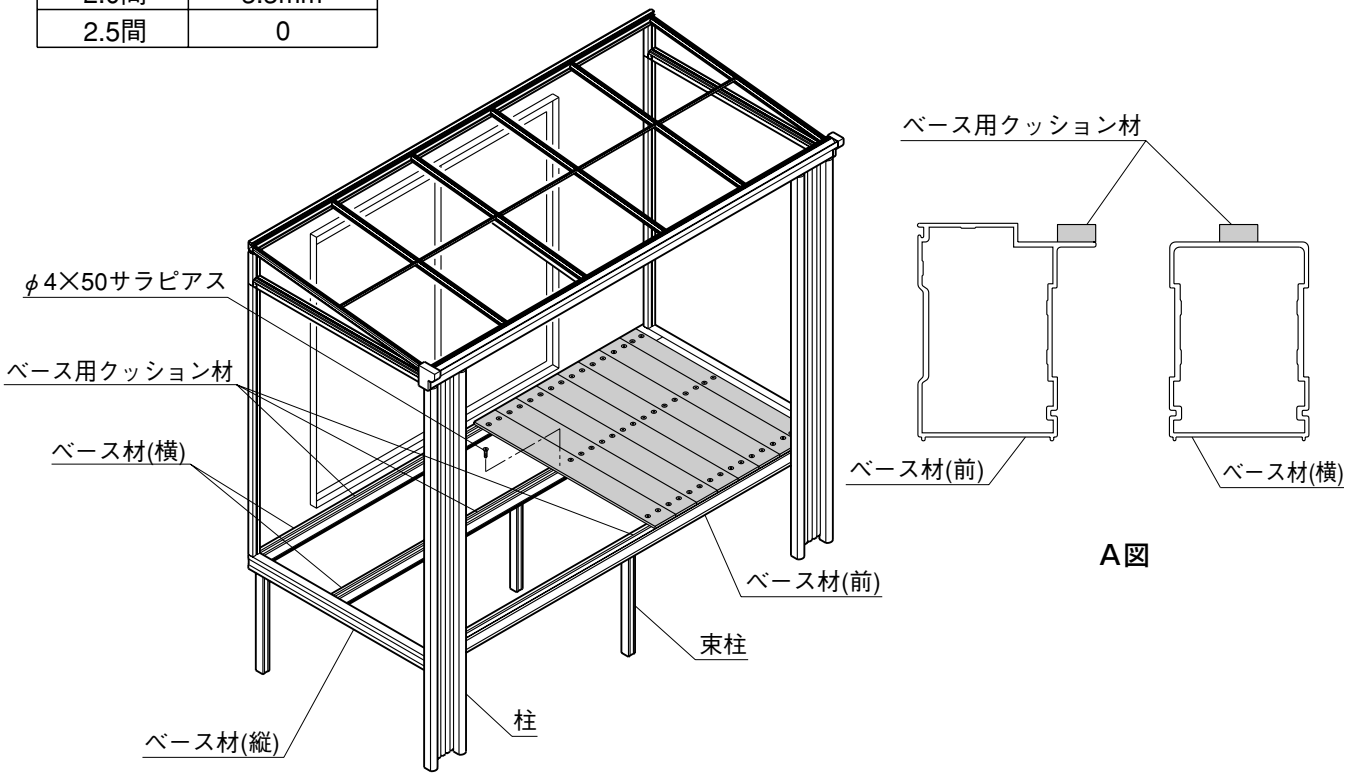


図1

サイズ	スペースA寸法
1.5間	6.5mm
2.0間	3.3mm
2.5間	0

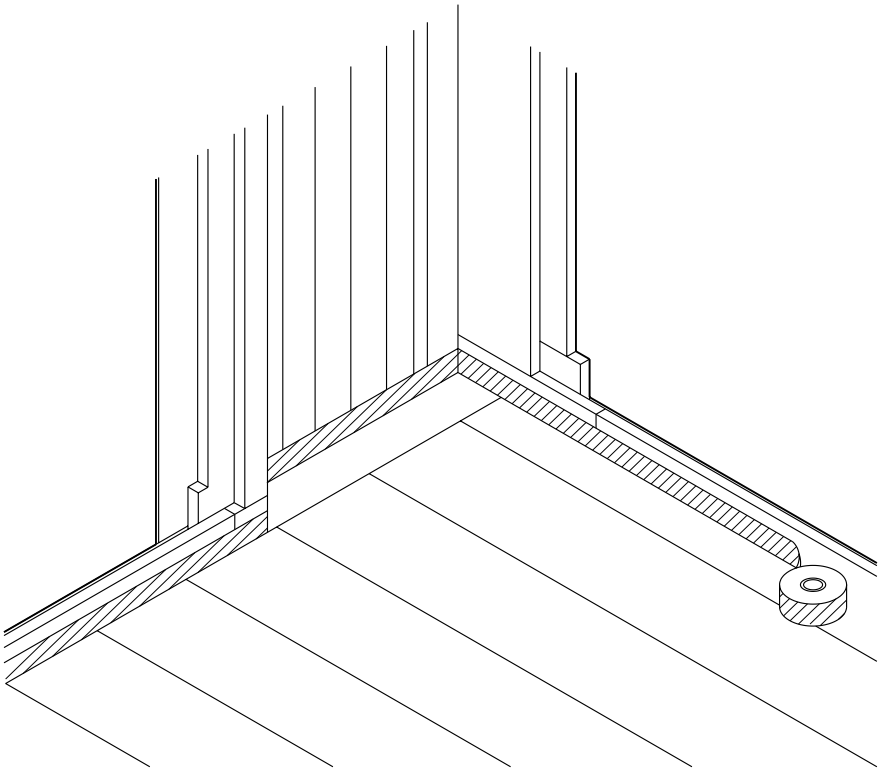


A図

8-3 ウッドデッキの塗装方法

1 下地処理

●ゴミ･ほこりなどは除去、清掃してください。
●下レールや柱などにかかる場所は必ず養生してください。特にアクリル板に注意してください。



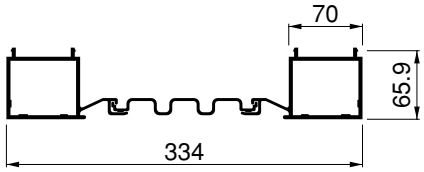
2 塗装

●塗る前に塗料はよく振って攪拌してください。
●刷毛塗りは、２回～３回重ねて塗ってください。
塗り面積１㎡当り150～200ml(牛乳びん約１本分が目安です。)１Ｌで５～７㎡塗装できる目安です。(２回塗り)

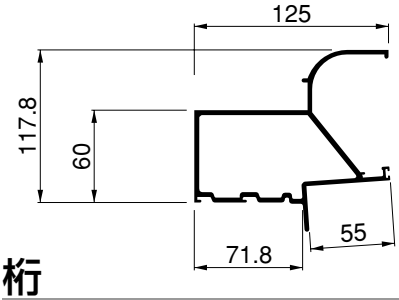
塗　　料	作　　業	塗り重ね乾燥時間
木材保護着色塗料	●ハケ塗り　２～３回塗り ※塗料の顔料が分離・沈殿しますので塗装の際はよく攪拌してください。	24時間以上 ※低温､多湿時は３～４日。塗り重ねの乾燥時間が短いと重ね塗りの効果、性能が発揮できない場合があります。

メモページ

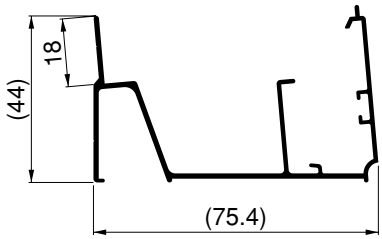
9 フィリア　形材一覧表



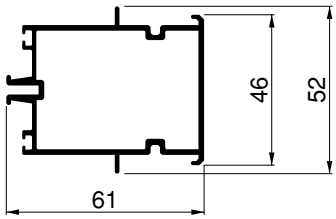
柱



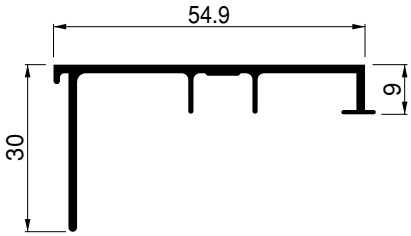
桁



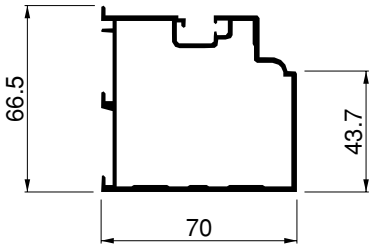
垂木掛け



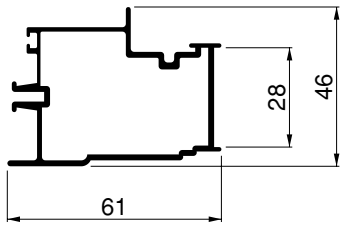
垂木



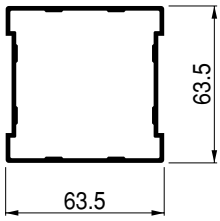
レールベース



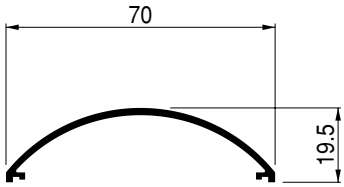
妻梁



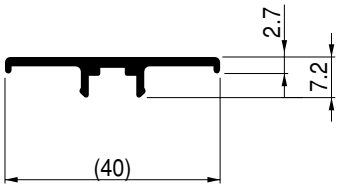
妻垂木



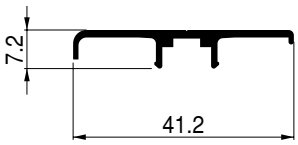
束柱



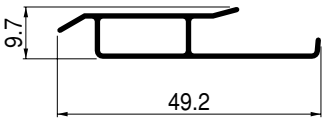
柱カバー



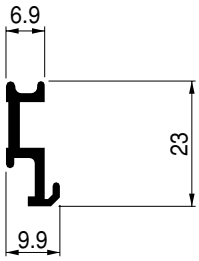
垂木カバー



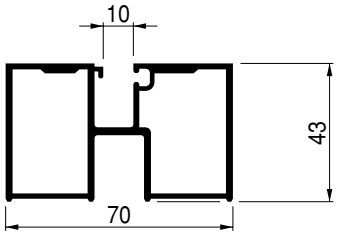
妻垂木カバー



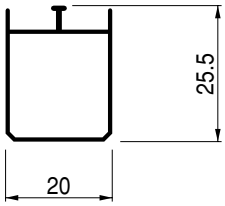
垂木掛け屋根材受け



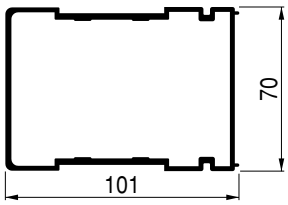
押え縁



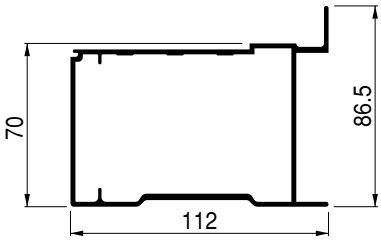
方立



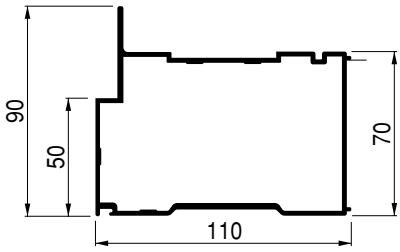
中骨



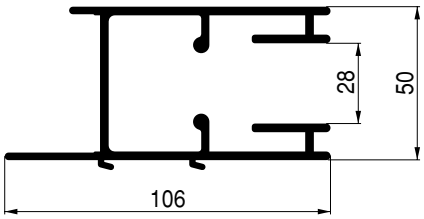
ベース材(横)



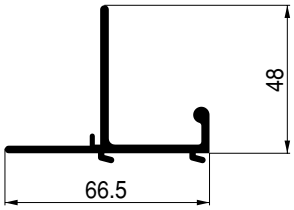
ベース材(縦)



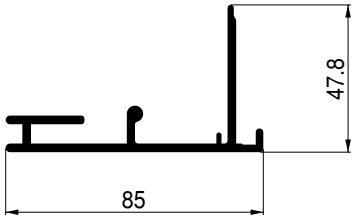
ベース材(前)



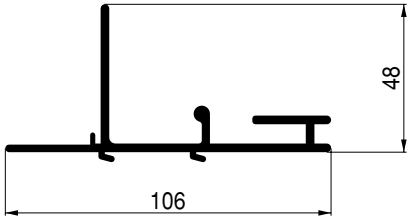
桁部上レール



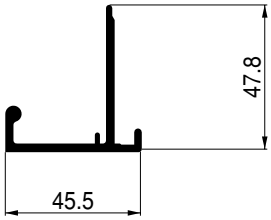
外収納用戸袋レール(引掛け側)



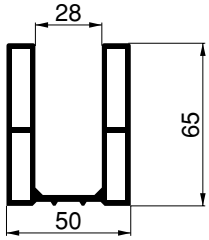
外収納用戸袋レール(カバー側)



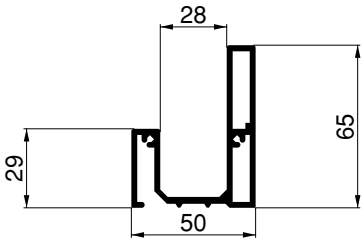
内収納用戸袋レール(引掛け側)



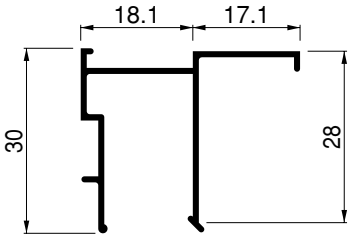
内収納用戸袋レール(カバー側)



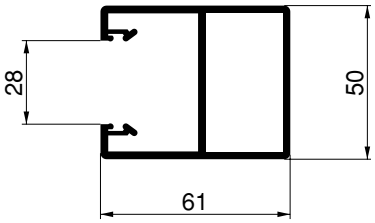
桁部下レール



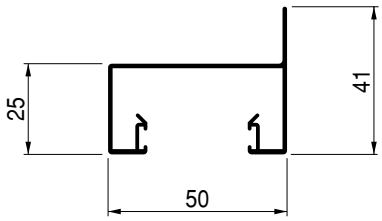
下戸袋レール



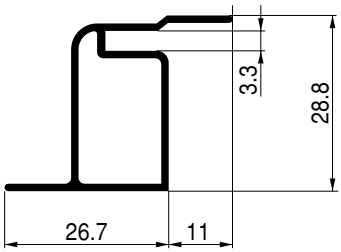
面材上下枠



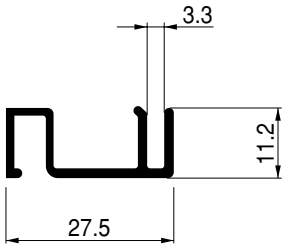
吊元枠(妻梁側)



吊元枠(桁側)



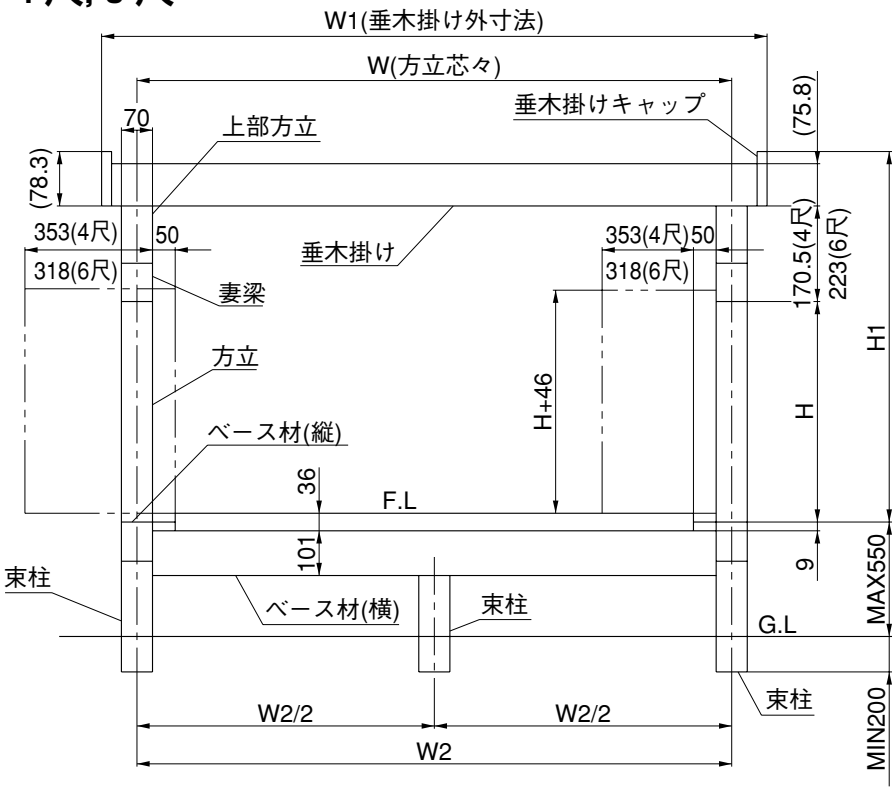
ＦＩＸ枠ＡＮ



ＦＩＸ枠Ｂ

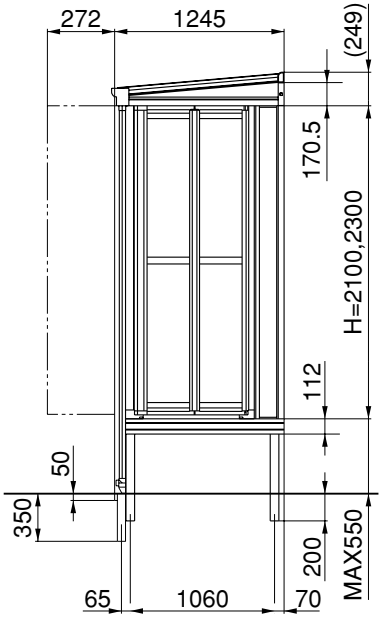
10 フィリア　取付寸法図

1 出幅： 4尺, 6尺

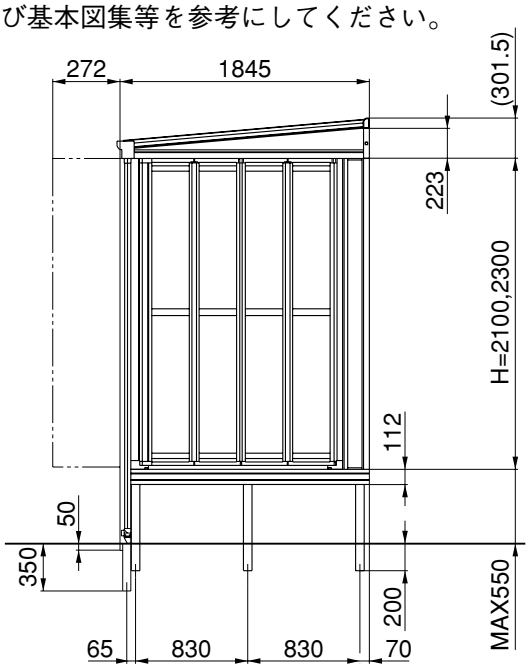


間口	1.5間	2.0間	2.5間
W	2989	3744.5	4500
W1	3072	3827.5	4583
W2	2990.5	3746	4501.5

※□印で示した部分は折戸パネルの戸袋収納時の寸法を示します。
この部分に干渉するものがある場合は取付けおよび収納方向についてご注意ください。
詳細については、P54～P57の断面納まり図および基本図集等を参考にしてください。

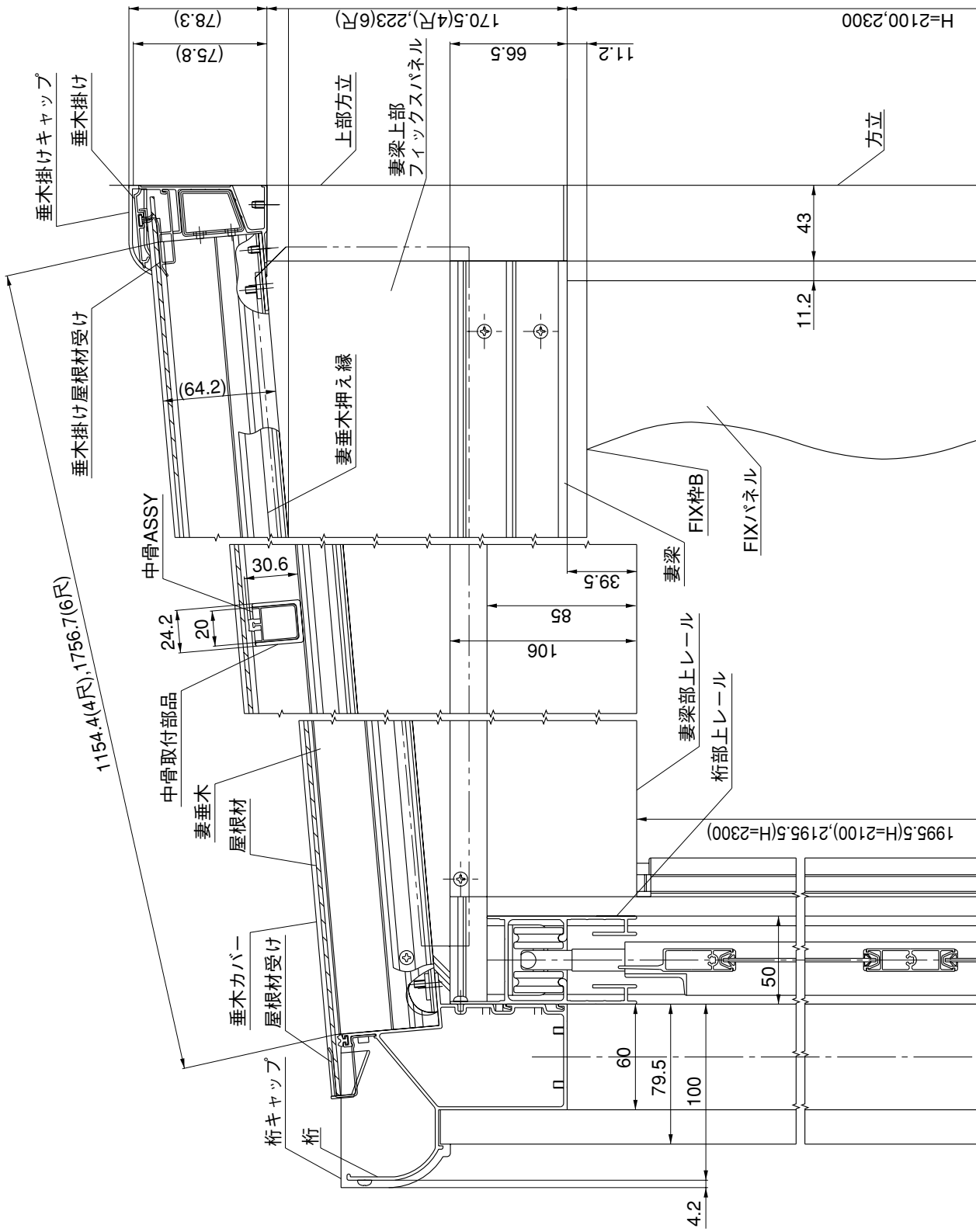


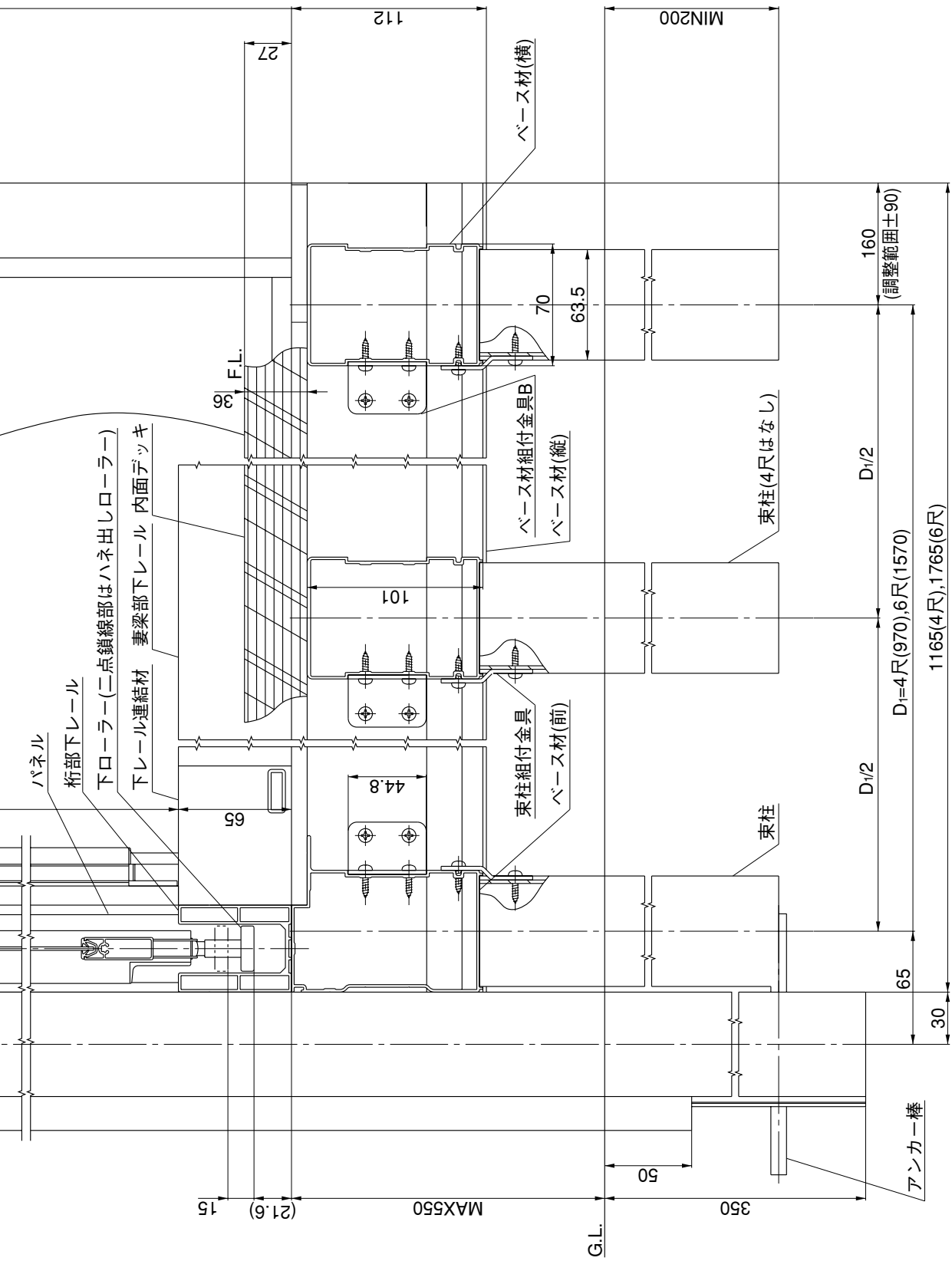
4尺



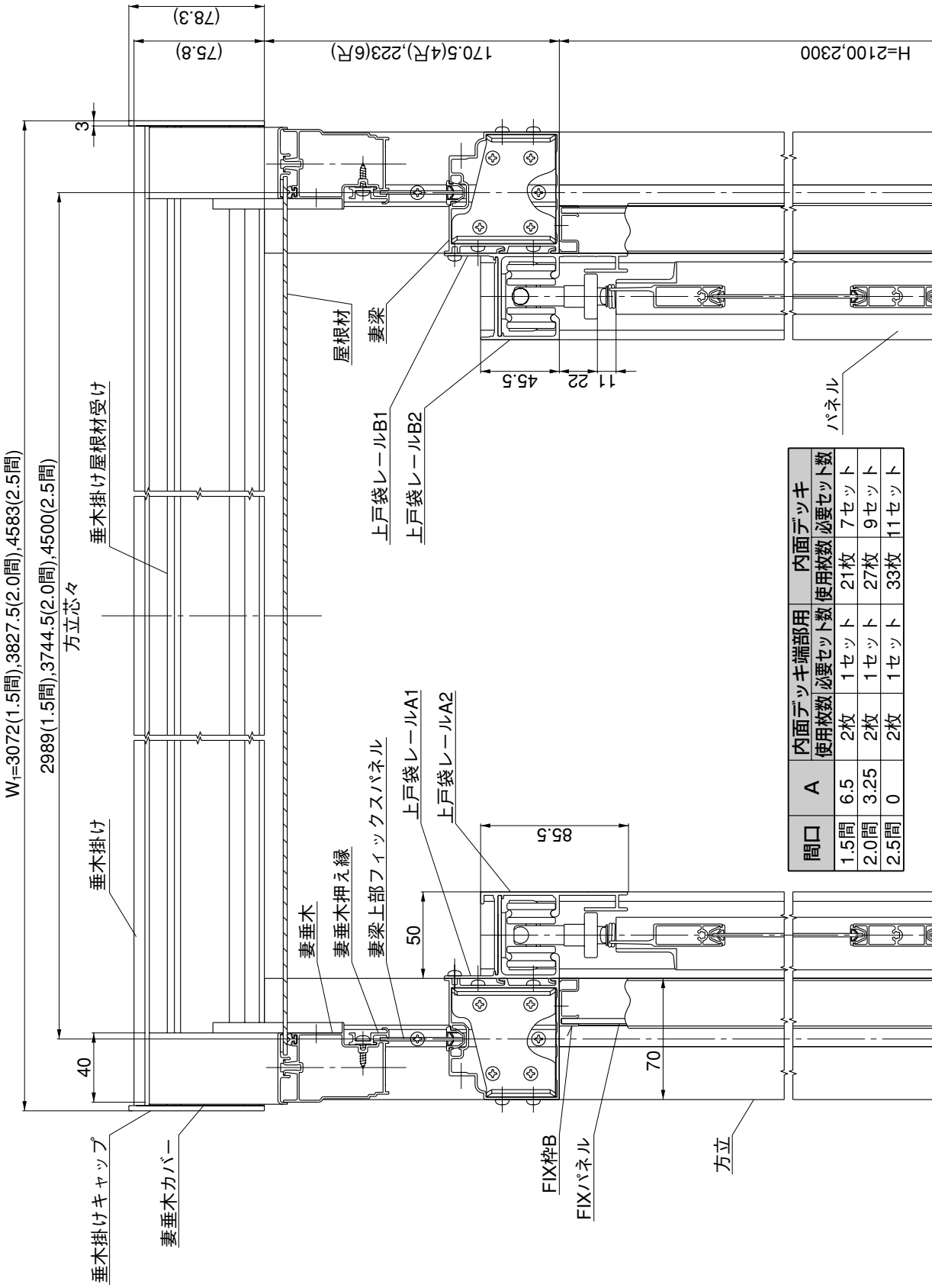
6尺

出幅断面納まり図

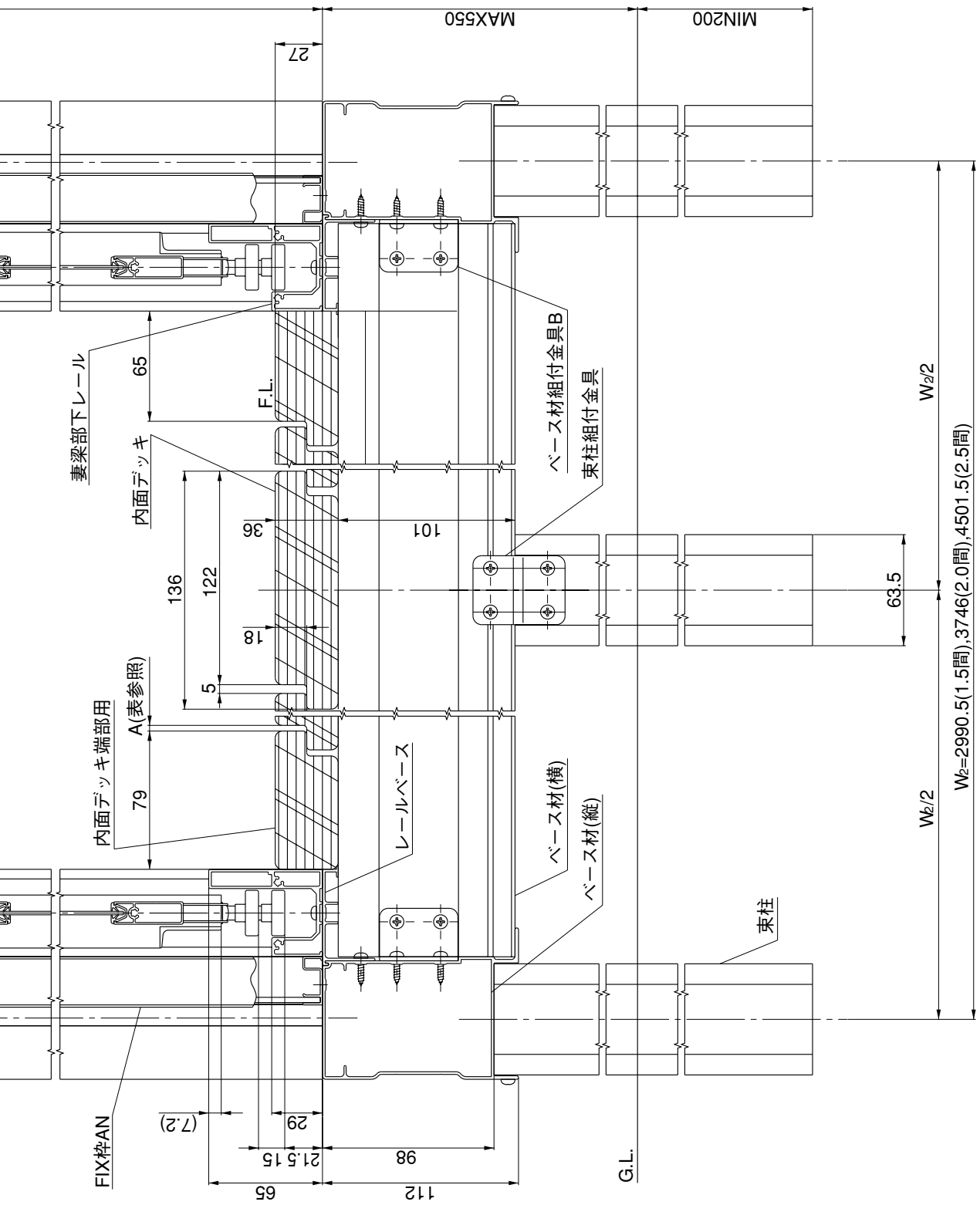

H=2100,2300
170.5(4尺),223(6尺)
(78.3)
(75.8)
66.5
11.2
垂木掛けキャップ
垂木掛け
上部方立
妻梁上部
フィックスパネル
方立
43
11.2
垂木掛け屋根材受け
(64.2)
妻垂木押え縁
FIX枠B
FIXパネル
中骨ASSY
30.6
39.5
妻梁
24.2
20
85
106
1154.4(4尺),1756.7(6尺)
中骨取付部品
妻梁部上レール
桁部上レール
妻垂木
屋根材
1995.5(H=2100),2195.5(H=2300)
垂木カバー
屋根材受け
50
60
79.5
100
桁キャップ
桁
4.2


パネル
桁部下レール
下ローラー(二点鎖線部はハネ出しローラー)
下レール連結材　妻梁部下レール 内面デッキ
F.L.
36
65
44.8
101
ベース材組付金具B
ベース材(縦)
束柱組付金具
ベース材(前)
ベース材(横)
27
112
70
63.5
MIN200
160
(調整範囲±90)
D1/2
D1/2
D1=4尺(970),6尺(1570)
1165(4尺),1765(6尺)
束柱(4尺はなし)
束柱
65
30
アンカー棒
50
350
MAX550
(21.6)
15
G.L.

間口断面納まり図



間口	A	内面デッキ端部用		内面デッキ	
		使用枚数	必要セット数	使用枚数	必要セット数
1.5間	6.5	2枚	1セット	21枚	7セット
2.0間	3.25	2枚	1セット	27枚	9セット
2.5間	0	2枚	1セット	33枚	11セット


妻梁部下レール
内面デッキ
内面デッキ端部用
A(表参照)
F.L.
65
36
101
136
122
18
5
79
レールベース
ベース材組付金具B
束柱組付金具
ベース材(横)
ベース材(縦)
束柱
FIX枠AN
(7.2)
29
21.5
15
98
65
112
G.L.
27
MAX550
MIN200
W2/2
W2/2
W2=2990.5(1.5間),3746(2.0間),4501.5(2.5間)
63.5

13 ウッディ　チェックリスト

13-1 本体関係

チェック項目	チェック欄	参照ページ	発生すると思われる不具合点
（1）柱および束柱の埋め込みは指示通り施工されている		18	●各部材の組付不具合
か			●床レベルのくるい
			●パネルの開閉動作の不具合
（2）ベース材は正しい位置に組付けられているか		20	●床レベルのくるい
			●内面デッキのきしみ
（3）垂木掛けの高さ、水平が正しく設置されているか		21	●パネルの開閉動作の不具合
			●各部材の組付不具合
（4）上部方立の垂直は正しくとれているか		21	●パネルの開閉動作の不具合
			●各部材の組付不具合
（5）妻梁、桁、柱の水平、垂直は正しくとれているか		22	●雨もり
（6）φ4×8特サラ(D=6)は指定の場所に正しく取付		22	●ネジの頭の干渉による取付不具合
けられているか			
（7）妻垂木は桁キャップパッキンを押しつけるように		23	●雨もり
取付けられているか			
（8）桁キャップと桁雨樋部とのコーキングは正しく施		24	●雨もり
されているか			●裏板の腐食
（9）屋根材は桁側の屋根材受け金具まで引出されて取		26	●雨もり
付けられているか			
(10) 垂木カバーは垂木掛けの奥まで(先付ビートに当		26	●雨もり
たるまで)挿入して取付けられているか			
(桁側の垂木カバーの先端が屋根材の先端と合って			
いるか)			
(11) 妻垂木カバーと桁の組付部へコーキングは正しく		26	●雨もり
施されているか			
(12) ベース材(前)とベース材(横)にベース用クッショ		48	●デッキのきしみ
ン材は貼られているか			
(13) デッキは正しく止められているか		48	●デッキのがたつき
			●デッキ面のくるい
			●パネル開閉動作の不具合

13-2 レール関係

チェック項目	チェック欄	参照ページ	発生すると思われる不具合点
（1）戸当り受け(桁側)は柱のV溝の正しい位置へ取付		28	●パネルの開閉動作の不具合
けられているか			
（2）上レール天板側連結部に使用のネジは全てφ4×		31	●パネルの開閉動作の不具合
12トラス(D=8)3種を使用しているか			●ネジのゆるみ
（3）上レール、下レールの側板側連結部に使用のネジ		31	●パネルの開閉動作の不具合
は全てφ4×8トラス(D=8)3種を使用しているか			
(レール内側壁が飛び出す)			
（4）上戸袋レール部にスムーサ、下戸袋レール部にパ		31	●パネルの開閉動作の不具合
ネルガイドAは正しく取付けられているか			●パネルの破損
（5）上レール、下レールそれぞれの連結部は内側壁が		31,32	●パネルの開閉動作の不具合
段差なく連結されているか			
（6）戸当りストッパーは正しく取付けられているか		43	●パネルの開閉動作の不具合
			●パネルの破損
			●スムーサの破損

13-3 パネル関係

チェック項目	チェック欄	参照ページ	発生すると思われる不具合点
（1）折戸パネルの上中下3ヶ所の引掛け嵌合部は確実		42	●パネル連結框の破損
にセットされているか			●パネル開閉動作の不具合
（2）折戸パネルの上下方向は正しくセットされているか		42	●パネル開閉の不具合
(連結框端にバネのある方が上部となる。)			●バネの破損
（3）折戸パネル抜け防止のためにパネルストッパーは		42	●折戸パネルの抜けおよび連結框の破損
全て取付けられているか			
（4）折戸パネルの全閉、全開はスムーズに行なえるか		42,43	●パネルの破損
重い、異音、ひっかかり等の異常はないか			
（5）フィックスパネル取付側枠2の吊元枠への固定は		45	●折戸パネルの開閉不具合
吊元枠側面のV溝（3本）の間にネジ止めされて			●吊元框の破損
いるか			

工事店様へ

- 仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取ってください。硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意ください。
- みだりに改造、変更はしないでください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。

施主様へ

- 月に一度程度のお手入れで美しさが長く保てます。汚れの軽い場合は水にぬらした柔らかいぞうきんで拭き取ってください。
  また汚れのひどい場合はうすめた中性洗剤で拭き取ったのち洗剤が残らないように拭き取ってください。

- ご使用いただきましてありがとうございました。

取説コード
E062

97-05A
200301F_1001